

デジタルサイネージソフト

e-Signage S

取扱説明書

型名 PN-SW25 PN-SS25 PN-SS22 PN-SS21 PN-SV21

はじめに

このたびは、インフォメーションディスプレイ マネージメントソフト e-Signage S(イーサイネージ エス)をお買い あげいただき、まことにありがとうございます。 なお、本取扱説明書はe-Signage S Ver. 1.3.2.30を対象としています。

1. e-Signage S について

インフォメーションディスプレイ マネージメントソフト e-Signage S には、WEB サーバー版、Pro 版、ネッ トワー ク版、スタンドアロン版があります。各タイプで使用制限や機能の違いがあります。また、コンテンツを表示する端末 (表示用端末)にはe-Signage S プレーヤー(Windows 用)または e-Signage S プレーヤー A1(非Windows 用) のインストールが必要です。

- スタンドアロン版 PN-SS21
 1 台のPC 内で番組やスケジュール作成から配信までを実施。USB メモリーを使用することで、表示用端末に配信 することも可能。
 オペレーター数:1名
- ネットワーク版 PN-SS22
 管理用PC からネットワーク経由で表示用端末に、作成した番組やスケジュールを配信。
 オペレーター数: 1 名
 配信台数: 最大100 台
- Pro版 PN-SS25 最大1000 台まで配信可能。多数のパネルをパネルグループで管理。 オペレーター数:1名 配信台数:最大1000 台

WEB サーバー版 PN-SW25
 マルチユーザー機能でさまざまなPC 環境からアクセスして、コンテンツフォルダー、番組、スケジュール編集が
 行えます。
 オペレーター数: 1 ~ 50 名
 配信台数: 最大1000 台

1.1. 機能一覧表

形名	e-Signage S WEB サ ーバー版	e-Signage S Pro 版	e-Signage Sネット ワーク版	e-Signage Sスタンド アロン版
	PN-SW25	PN-SS25	PN-SS22	PN-SS21
運用グループ管理	0	×	×	×
マルチユーザー管理	0	×	×	×
ユーザー権限管理	0	×	×	×
パネルグループ管理	0	0	×	×
番組作成・編集	0	0	0	0

;	スケジュール作成・編集	0	0	0	0
	USB メモリー配信	0	0	0	0
	ネットワーク配信 (PUSH 型)	0	0	0	×
	ネットワーク配信 (PULL 型)	0	0	0	×
配信	配信台数	最大 1,000 台	最大 1,000 台	最大 100 台	_
16	臨時番組配信	0	0	0	×
	配信予約	0	0	0	×
	緊急テロップ配信	0	0	×	×
	遠隔プレーヤーアップデー ト	0	0	0	×
ディス	スプレイ状態監視 (パネルの 状態監視)	0	0	0	×
ディス	スプレイ制御 (パネル制御)	0	0	0	×

2. e-Signage S を使用するための注意事項

- e-Signage S は厳重な品質管理のもとで出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、お買いあげの 販売店 までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

 e-Signage S を利用して著作権の対象となっている著作物を複製・編集等をすることは、著作権法上、個人的に または家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。
 利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製等について著作者等から許諾を受け利 用ているなどの事情がないにも関わらず、この範囲を越えて複製・編集した場合や、複製物・編集物を使用した 場合には、著作権等を侵害することとなり、著作権者等から損害賠償等を請求されることとな利用りますので、 そのような利用方法は厳重にお控えください。

また、e-Signage S において写真の画像データ、DVD 映像、TV 放映等を利用する場合は、上記著作権 侵害にあたる利用方法は厳重にお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用・改変などをすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法も厳重にお控えください。

- TV、DVD など、著作権のある番組を上映する際は、著作者の許諾を取得してください。
- 本取扱説明書およびe-Signage S の内容の全部および一部を、当社に無断で転記、あるいは複製することはお断りします。
- 本取扱説明書およびe-Signage S は、改良のため予告なく変更することがあります。

3. 商標について

- Microsoft、Microsoft Edge、Windows、Windows Media、Windows Server、PowerPoint、 Internet Explorer、マイクロソフトは、マイクロソフトグループの企業の商標です。
- Adobe、Flash は、Adobe Inc. (アドビ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- Google、Android、Google Chrome はGoogle LLC の商標または登録商標です。
- iPhone、iPad、iPadOS は、米国およびその他の国で登録されたApple Inc. の商標です。iPhone はアイホン株式会社の登録商標であり、Apple Inc. がライセンスに基づき使用しています。IOS はCisco の 米 国 お よ び その 他 の 国 の 登 録 商 標 で あ り、 Apple Inc.が ラ イ セ ン ス に 基 づ き 使 用 し て い ま す 。

その他、製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

4. この取扱説明書の見かた

4.1. 表記について

- キーを押す操作は、押すキーを「【】」で表記しています。
 例:【Shift】キー、【Ctrl】キーなど
- メニューやウィンドウ、ダイアログボックス、ボタン、タブなどを「[]]」で表記しています。
 例:4 [変更の保存]をクリックする。
 [電源オプション]ダイアログボックスに戻ります。
- 項目やチェックボックス、ラジオボタンなどを「「」」で表記しています。
 例:「座標-X」、「プリセット画面サイズ」ラジオボタンなど
- 本書では、e-Signage S が次のフォルダーにインストールされている場合を例に説明します。
 異なる場合は、必要に応じて読み換えて操作してください。
 C:¥Program Files (x86)¥SHARP¥e-Signage (デフォルト)
- 本書に記載されている画面サンプルや操作手順は、1つの例です。
 お使いの表示デバイスや画面の設定、お使いになるOS やブラウザ、またそのバージョンによって内容が異なる場合があります。
 また、本書に記載されているコンテンツファイルやフォントなどは、作成例です。すべて搭載されているものでは
- 本書では、Windows、Android の基本的な操作については説明していません。

5. 用語解説

ありません。

本書で使用されている用語について説明します。

用語	意味
管理用 PC	画面全体のレイアウトやコンテンツの再生順序などを設定し、再生スケジュールを作成して、配信するパソコ ン。
操作用 PC	WEB ブラウザなどで管理用 PC にアクセスして、配信指示や状態監視などを行うパソコン。
表示用端末	配信されたスケジュールに従ってコンテンツを再生する端末。
サーバーソフトウェ ア	管理用 PC にインストールされるソフトウェアです。

クライアントソフト ウェア	操作用 PC にインストールされるソフトウェアです。
プレーヤーソフトウ ェア	表示用端末にインストールされるソフトウェアです。
コンテンツ(ファイ ル)	動画、静止画、音声など、再生する素材(ファイル)です。通常は、ユーザー側で用意します。
コンテンツフォルダ ー	コンテンツを格納します。パネル、番組、スケジュールに割り当てることができます。
プレイリスト	再生するコンテンツのリストです。
表示枠	表示画面を複数に分割したときの表示単位となる子画面を示します。
番組	表示枠レイアウトと、表示枠にそれぞれ割り当てられたコンテンツフォルダーの情報を組み合わせたもので す。
タイムテーブル	コンテンツフォルダーや番組を1日のうちで再生したい時間帯に割り当てたものです。
スケジュール	コンテンツフォルダーや番組を再生したい日付に割り当てたものです。
パネル	ディスプレイ(コンテンツデータを表示するインフォメーションディスプレイ)
テロップ	スクロールメッセージです。 e-Signage S では、テロップは 2 つまで表示できます。
添付ファイル	HTML ファイルなどを表示するときに必要となる画像ファイルなどの総称を示します。
割り付け	どの配信データ(スケジュール、臨時番組、緊急テロップ、プレーヤー更新データ)をどのパネルに配信する か設定することです。
配信	管理用 PC/ 操作用 PC で作成したコンテンツデータを表示用端末に送信すること。スタンドアロン版では、す べてを表示用端末のみで行います。
配信データ	表示用端末に配信するコンテンツデータ。
ユーザー	e-Signage S を管理するオペレーター。
運用グループ	ユーザーやパネル、スケジュール、番組などを管理する単位です。 ※ WEB サーバー版では最大 50 グループ 作成できます。その他は 1 グループです。
スーパーバイザー	すべての運用グループにまたがった操作を行うことができるユーザーです。 ※ WEB サーバー版のみ

6. 配信データ表示までの流れ

表示するコンテンツの選択から表示用端末にデータを表示するまでの流れについて説明します。



ご参考

クライアントスケジューラは、読み取った配信データを予定時刻に表示するように番組ビューアを管理します。

※1 スタンドアロン版では、すべての流れを表示用端末のみで行います。

※2 スタンドアロン版を除きます。

• e-Signageランチャーを使用した配信

e-Signageランチャーを用いて番組作成からパネルに番組を表示するまでの流れについて説明します。



ご参考

クライアントスケジューラは、読み取ったスケジュール、番組を予定時刻に表示するように番組ビューアを管理します。

*1 スタンドアロン版では、すべての流れを表示用端末のみで行います。

*2 スタンドアロン版を除きます。

7. システム運用上の注意事項

7.1. コンテンツや番組を作成するときの留意点

システム運用前には、番組を実際に表示して、正しく表示されるかどうか確認してください。パソコンの処理能力が不 足すると、コンテンツが正しく再生できない場合があります。

各ソフトウェアのバージョンについて

管理用PC のサーバーソフトウェア/ 操作用PC のクライアントソフトウェア/ 表示用端末のプレーヤー ソフトウ

ェアのバージョンを統一してください。バージョンアップによって追加された機能を使用してい る部分が正しく 動作しない場合があります。

動画再生について

同時に複数の動画を再生しないことを推奨します。

ご参考

- 表示コンテンツによっては、コーデックやプレーヤーソフトのインストールが必要です。搭載OS での 動作 が表明されていないコーデックやソフトについては導入前に確認してください。
- ファイル名は、シフトJISの文字コードで作成してください。

• SNS メッセージサイネージパーツについて

2023 年 4 月の X (Twitter) のAPI 提供サービスの変更に伴い、本ソフトウェアでの SNS メッセージサイネージ パーツのサポートを終了しました。

• Flash コンテンツについて

2020 年12 月のAdobe Flash Player サポート終了に伴い、本ソフトウェアでのFlash コンテンツのサポートを終 了しました。

• 動画および静止画の拡大/縮小表示について

画像サイズや表示サイズが大きくなるほど、CPU 負荷が高くなります。また、画像を拡大/縮小して表示する と、CPU 負荷が高くなります。できる限り、コンテンツ表示領域のサイズ(表示枠サイズ)を小さくしてくださ い。また、コンテンツは表示サイズと同じ画像サイズで作成してください。

• 静止画切換について

静止画切換を使用すると、CPU 負荷が高くなります。また効果は、ビデオカードの性能に依存します。

• テロップコンテンツについて

テロップの表示には、高いCPU 処理能力を必要とします。テロップ使用の際には、運用前に番組を実際に表示してテストすることをお勧めします。

- 背景色を透過させると、負荷が大きくなります。
- テロップの表示領域が大きくなるほど負荷が大きくなります。必要以上に大きくしないでください。
- テロップ1行の文字数が多くなると、表示が乱れる場合があります。その場合は途中で改行してください。
 (1列全角100文字程度を推奨)
- プレーヤーA1 に配信する場合、管理用PC でのプレビュー結果と、実際のテロップ画面が異なることがあります。シ ステム運用前には、番組を実際に表示して問題のないことを確認してください。

PowerPoint について

PowerPoint コンテンツを表示する場合は、「プレゼンテーションファイル変換ツール」を使用してください。 PowerPoint Viewer は2018 年5 月にMicrosoft からの提供が終了しています。本取扱説明書内での PowerPoint および PowerPoint Viewer の説明は、2018 年5 月以前よりPowerPoint Viewer をご使用いただいているお客様 向けのものです。

e-Signage S には、PowerPoint Viewer が必要です。お使いのパソコンにMicrosoft PowerPoint がイ ンストー ルされていても、別途PowerPoint Viewer をインストールする必要があります。お使いのパソコ ンに64 ビット 版のOffice がインストールされている場合、PowerPoint Viewer はインストールできません。

PowerPoint のデータは、自動的に画面切り換え(自動スライドショー)するように設定し、繰り返し再生するように設定してください。

PowerPoint Viewer は、同時に複数表示することはできません。1 つの番組内では、複数の表示枠に PowerPoint 形式のファイルを割り当てないでください。

PowerPoint コンテンツを表示中は、他の表示枠部分をマウス等でクリックすることができません。

PowerPoint Viewer 2010 は、再生開始までに時間がかかります。特に、パソコンの起動後、1回目の 再生時に は、時間がかかります。再生時間は、余裕をもたせるようにしてください。

拡張子が(*.pptx、*.ppsx)のファイルを、PowerPoint Viewer 2007 で再生することは可能ですが、再生開始までに時間がかかります。PowerPoint Viewer 2007 で再生する場合は、拡張子が(*.ppt、*.pps)のファイルを使用することを推奨します。

• コンテンツ切り換え時の表示について

コンテンツのサイズや表示用端末のパフォーマンスによって、切り換え時に黒画面が表示されることがあります。

ブラウザの操作

ブラウザの [戻る] キーは使用しないようにしてください。操作が正常に行われなくなる可能性があります。 ブラウザで表示される「このページにこれ以上メッセージの作成を許可しない」のチェックボックスにチェックを入れないでください。確認画面が表示されなくなり、削除等の一部操作が行えなくなります。誤ってメッセージが表示されなくなった場合は、ブラウザを再起動させてください。

表示用端末の連続運転

表示用端末は、24 時間連続使用を想定しておりません。必ず毎日、表示用端末の電源をOFF するような運用をしてください。(「[電源管理]タブ」を参照してください。)

管理用PC の連続運転

管理用PCの連続運転は、最長1週間となるよう運用してください。

• パソコンの内部時計

e-Signage S は、パソコンの内部時計を元にスケジュールなどを実行します。インターネット時刻サーバーと同期するなどの方法で、パソコンの内部時計を常に正確な状態に保ってください。

番組表示時間の精度

番組の表示は、毎分0秒に起動するタイマーによって制御しています。1分より短い時間での番組切り換えや、1 分途中(秒単位)での番組切り換えはできません。

また、コンテンツを表示するアプリケーションの起動時間やコンテンツファイルの読み込み時間などによって、実際の表示時間と多少の誤差が発生することがあることを、あらかじめご了承ください。

• バックアップについて

e-Signage S には、データのバックアップ機能はありません。運用中は、運用グループデータ格納フォルダー (C:¥ProgramData¥SHARP¥e-Signage 以下)を、データの更新頻度に応じて定期的にバックアップしてください。

• 複数台のパネル接続(デイジーチェーン接続の場合)

e-Signage S では、数珠つなぎに接続したインフォメーションディスプレイ(PN シリーズ)に対して、異なるパネル制御コマンド(パネル電源ON/OFF やパネル入力ソース切換コマンド)を送信することができません。

• 静止画について

背景や表示枠に静止画を設定する場合、長時間同じ場所に表示すると、ディスプレイに残像現象が起こる場合があります。一定時間ごとに静止画を変更したり、レイアウトを変更するなどの配慮をした番組や1日の再生スケジュールを作成してください。

7.2. サーバソフトウェアのエディション変更について

- 上位エディションがインストールされていた環境に下位エディションをインストールすると、サーバーソフト ウェアが正しく動作しない場合があります。
 例: Pro WEB サーバー版からPro 版、Pro 版からネットワーク版、ネットワーク版からスタンドアロン版
- 上位エディションがインストールされていた環境に下位エディションをインストールする場合は、
 e-Signage S のデータフォルダーと運用グループの格納フォルダー(通常はe-Signage S のデータフォルダーと
 同一)を削除してから、下位エディションのインストールを行ってください。
 e-Signage S のデータフォルダー: C:¥ProgramData¥Sharp¥e-Signage
- e-Signage S のデータフォルダーや運用グループの格納フォルダーを削除する場合は、移行が必要なデータをエクスポートしてから実施してください。

インストール

e-Signage S をご使用いただくために必要な環境やインストール方法などについて説明します。ご使用の前に必ずお読みください。

1. 動作環境

1.1. 動作環境(管理用PC/操作用PC)※1

形名		e-Signag WEB サ-	ge S ーバー版	e-Signage S Pro 版	e-Signage S ネ ットワーク版	e-Signage S スタ ンドアロン版	
		PN-SW2	5	PN-SS25	PN-SS22	PN-SS21	
導入端末		管理用 PC	操作用 PC	管理用 PC	管理用 PC	管理用 PC	
	CPU				1.60	GHz 以上	
パソコ ン	OS ^{%2}	Microsoft Windows 10/11	0	0	0	0	0
		Microsoft Windows Server 2016/2019/2022	0	0	0	0	0
	メモリー		2GB 以上				
	ハードデ	ィスク	空き容量 500MB 以上(別途データ保存のための空き容量が必要)				
ディスプレイ 解像度 (管理用)**3 色数		解像度	1,280 × 1,024 ドット 以上				
		色数	フルカラー				
対応ブラウザ(操作画面)		Microsoft Edge / Google Chrome					

※ 1 OS が動作する最低条件を満たす必要があります。また、コンテンツによっては正しく再生を行うために記載以上の性能が必要になる場合があります。

※ 2 32 ビット版/ 64 ビット版が対象です。

※3 番組やスケジュールの作成・編集に使用するパソコンのディスプレイです。

1.2. 動作環境(表示用端末)※1

形名			e-Signage Sプレーヤー
			PN-SV21
導入端末			表示用端末
パ	CPU		1.6GHz 以上
ソ コ ン	OS ※2	Microsoft Windows 10 \times 3/11	0

		Microsoft Windows Server 2016/2019/2022	_
	メモ		2GB 以上
	八—	ドディスク	空き容量 500MB 以上(別途データ保存のための空き容量が必要)
パネル(表示用端末用) ^{※4}		示用端末用) ^{※4}	インフォメーションディスプレイ(PN シリーズ)、LB-46GX35、LB-52GX35、LB- 1085、LB-T401、LB-T461、LB-T601、タッチディスプレイ(LL-P202V、LL-S242A)、 LED ディスプレイ(VF-S シリーズ、MCTRL660PRO、MCTRL4K、MCTRLR5)、プロジェ クター(PG-LU300Z、PG-LU400Z、XP-P601Q、XP-P721Q)

表示用端末のユーザーアカウント制御を無効にしてください。※5

※ 1 OS が動作する最低条件を満たす必要があります。また、コンテンツによっては正しく再生を行うために記載 以上の性能が必要になる場合があります。

※ 2 32 ビット版/ 64 ビット版が対象です。

※ 3 Windows 10, Windows 11は、デスクトップモードで使用してください。

※ 4 表示用端末は、パネルを制御することができます。パネルを制御するためには、表示用端末とパネルをRS-232C ケーブルで接続するまたは、パネルを LAN に接続する必要があります。

タッチディスプレイの場合は、ディスプレイに付属の USB ケーブルでタッチパネルと表示用端末を接続し、「設定」 メニューの「その他」の「サイネージ」を「ON」にしてください。

接続後はe-Signage クライアントスケジューラで「接続確認」を行ってください。

パネルの仕様や接続方法、設定については、ご使用のパネルの取扱説明書をご覧ください。

※ 5 ユーザー アカウント制御が有効な場合、以下の機能は正常に動作しません。

- 遠隔プレーヤーアップデート
- 外部記憶装置からのプレーヤーアップデート
- 表示用端末の時刻合わせ

表示用端末でユーザーアカウント制御を無効にする方法について

ご注意

この設定を行うとWindows ストアアプリが動作しなくなりますのでご注意ください。

e-Signage S プレーヤーをインストールしたあとで、クライアントスケジューラからユーザーアカウント制御を無効にできます。

- e-Signage クライアントスケジューラのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [設定]をクリックして、 [クライアントスケジューラの設定] ダイアログボックスを表示する
- 2. [UAC 設定] タブをクリックし、 [ユーザーアカウント制御を無効にする] をクリックする
- 3. 確認メッセージが表示されるので、 [OK] をクリックする
- 4. [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されるので、 [はい] をクリックする
- 5. ユーザーアカウント制御を無効にした旨のメッセージが表示されるので、 [OK] をクリックし、 PC を再起動する

ご参考

- 表示用端末をネットワークから制御(電源ON)する場合は、表示用端末のマジックパケットによるWakeOnLAN 機能が有効になっている必要があります。
- 表示用端末が、同一セグメントLANの外にある場合、使用しているルータの仕様や設定によっては、マジックパケットが通過できない場合があります。詳しくは、ネットワーク管理者に相談してください。
- 操作用PC と表示用端末には、「Windows Media Player」および「PowerPoint Viewer」がインストールされている必要があります。
- プログラムをインストールしていない場合やバージョンが異なる場合など、インストールを促すメッセージが表示 されたときは、プログラムを提供しているホームページからダウンロードし、インストールしてください。
- 表示コンテンツによっては、コーデックやプレーヤーソフトのインストールが必要です。搭載OS での動作が表明 されていないコーデックやソフトについては導入前に確認してください。

2. 配信方法について

本ソフトウェアでは、以下の配信方法を選ぶことができます。

配信方法	通信プロトコル	管理用 PC	表示用端末
PUSH 型配信 (固定 IP アドレス)	FTP	FTP クライアント	FTP サーバー
PULL 型配信	HTTP	HTTP サーバー	HTTP クライアント

3. PUSH 型配信(固定IP アドレス)

管理用PC 側からFTP で配信データを提供します。表示用端末に固定IP アドレスが必要です。 表示用端末がファイアウォールの中にあるときは、配信データが通信できるように、ファイアウォールの設定が必要で す。

4. PULL 型配信

表示用端末側が管理用PC 側からHTTP プロトコルを使って、定期的に配信データを取得します。表示用端末がファイア ウォールの中にあるときでも、ファイアウォール側の設定を変更しないで、配信データを取得できます。

5. e-Signage S をインストールする

- e-Signage S のインストール/ ライセンス登録/ 運用は、管理者権限のある同一アカウントで実施してください。
- サーバーソフトウェアとプレーヤーソフトウェアのインストールには、ライセンスコードが必要です。
 - 1. パソコンを起動する。
 - 2. すべてのアプリケーションソフトを終了する。
 - 3. Setup.exe をダブルクリックして、セットアッププログラムを起動する。
 - 4. 以降、画面の指示に従って操作する。

- インストール中、セキュリティの警告画面(発行元は確認できませんでした。)が表示された場合は、[実行]をクリックしてください。
- ユーザーアカウント制御画面が表示されたときは、「はい」をクリックしてください。

ご参考

- サーバーソフトウェアとプレーヤーソフトウェアのインストール時に、仮のライセンスコードを入力した場合は、
 2ヶ月間の試用となります。試用期間が終わるまでにライセンスコードを入手し、登録してください。
- 「サーバー設定ツール」の[ヘルプ] [バージョン情報] から登録します。

5.1. インストール後の設定

デスクトップのe-Signage S ショートカットアイコンをダブルクリックしてください。サーバー設定の画面が表示されます。

5.2. 表示用端末の環境を設定する

インストールが完了したら、e-Signage S をご使用になる前に、表示用端末の設定を変更してください。

(1) 自動ログインの設定

表示用端末が無人運転を前提としている場合、Windows 起動時に自動ログインされるように設定します。

- Windows 10 の場合は、Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [Windows システムツー ル] – [コマンドプロンプト] の順にクリックする。
 Windows 11 の場合は、Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [すべてのアプリ] –
 [Windows ツール] – [コマンドプロンプト] の順にクリックする。
 [コマンドプロンプト] 画面が表示されます。
- 2. 「control userpasswords2」と入力し、【Enter】キーを押す。
- ユーザーアカウント制御画面が表示されるときは [続行] をクリックする。
 [ユーザーアカウント] ダイアログが表示されます。
- イ.「ユーザーがこのコンピュータを使うには、ユーザー名とパスワードの入力が必要」チェックボック
 スのチェックをはずす。
- 5. [OK] をクリックする。
- 6. 自動ログオンまたは自動サインイン画面で「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、[OK] をクリ ックする。
- 7. 「exit」と入力し、 [Enter] キーを押す。

(2) スクリーンセーバーの設定

プレーヤーで配信データを表示中に、パネルにスクリーンセーバーが表示されないように、スクリーンセーバーが起動 しないように設定します。 • Windows 10 の場合

1 デスクトップのなにもない場所を右クリックし、表示されたメニューから [個人用設定] – [ロック 画面] – [スクリーンセーバー設定] の順にクリックする。

[スクリーンセーバーの設定] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 「スクリーンセーバー」のメニューから「(なし)」を選択する。
- 3 [OK] をクリックする。

• Windows 11 の場合

1 デスクトップのなにもない場所を右クリックし、表示されたメニューから [個人用設定] – [ロック 画面] – [スクリーンセーバー] の順にクリックする。

[スクリーンセーバーの設定]ダイアログボックスが表示されます。

- 2 「スクリーンセーバー」のメニューから「(なし)」を選択する。
- 3 [OK] をクリックする。

(3) 電源管理

プレーヤーで配信データを表示中に、パネルやハードディスクの電源が切れたり、システムスタンバイに移行したりしないように設定します。

- Windows 10 の場合は、Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [Windows システムツー ル] – [コントロールパネル] の順にクリックする。
 Windows 11 の場合は、Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [すべてのアプリ] – [Windows ツール] – [コントロールパネル] の順にクリックする。
 [コントロールパネル] 画面が表示されます。
- 2. [システムとセキュリティ]をクリックし、 [電源オプション]をクリックする。
 [電源オプション]ダイアログボックスが表示されます。
- 3. 「追加プランの表示」をクリックして、「高パフォーマンス」を選択し、 [プラン設定の変更] をク リックする。
- 4. 「ディスプレイの電源を切る」、「コンピューターをスリープ状態にする」をそれぞれのプルダウン メニューから「適用しない」を選択する。
- 5. [変更の保存] をクリックする。 [電源オプション] のダイアログボックスに戻ります。
- 6. 右上の ボタンをクリックして、 [電源オプション] ダイアログボックスを閉じる。

(4) IME ツールバー設定

プレーヤーで配信データを表示しているとき、IME ツールバーが表示されないよう、IME ツールバーの表示設定は非表示にします。

(5) 通知設定

プレーヤーで配信データを表示しているとき、アプリケーションによる通知が表示されないように設定します。

1 【Windows】キー+【A】キーを押し、アクションセンターの「集中モード」を「オフ」にする。

(6) Windows Update の設定

プレーヤーで番組を表示中にWindows Update の自動更新が起動し、パネルにポップアップメッセージ(ダイアログボックス)などが表示されないように、Windows Update が自動更新されないように設定します。



Windows Update 自動更新を無効に設定した場合は、定期的にWindows Update のWEB サイトに接続して、手動で ダウンロードおよびインストールしてください。最新の更新プログラムをインストールしないと、セキュリティの危険 性が高まったり、パフォーマンスに問題が発生したりする場合があります。

• Windows 10 の場合

1 Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [Windows システムツール] – [コマンドプロンプト] の順 にクリックする。

- 2 「gpedit.msc」と入力し、【Enter】キーを押す。
- 3 ユーザーアカウント制御画面が表示されるときは [続行] をクリックする。
- 4 [ローカルグループポリシーエディター] 左側のツリーより [コンピューターの構成] [管理用テンプレー
- ト] [Windows コンポーネント] [Windows Update] の順にクリックする。
- 5 [ローカルグループポリシーエディター] 右側の画面より [自動更新を構成する] をダブルクリックする。 [自動更新を構成する] ダイアログボックスが表示されます。
- 6 「無効」のラジオボタンを選択して [OK] をクリックする。
- 7 右上のボタンをクリックして、 [ローカルグループポリシーエディター] ダイアログボックスを閉じる。
- 8 [コマンドプロンプト] に「gpupdate」と入力し、【Enter】キーを押す。
- 9 「ユーザー ポリシーの更新が正常に完了しました。」「コンピューター ポリシーの更新が正常に完了しまし
- た。」の表示を確認し、右上のボタンをクリックして、「コマンドプロンプト」ダイアログボックスを閉じる。

Windows 10 Home は、Windows Update を無効にすることはできません。

• Windows 11 の場合

1 検索画面で「gpedit.msc」と入力し、【Enter】キーを押す。

- 2 ユーザーアカウント制御画面が表示されるときは [続行] をクリックする。
- 3 [ローカルグループポリシーエディター] 左側のツリーより [コンピューターの構成] [管理用テンプレー

ト] – [Windows コンポーネント] – [Windows Update] – [エンドユーザーエクスペリエンスの管理] の順 にクリックする。

- 4 [ローカルグループポリシーエディター] 右側の画面より [自動更新を構成する] をダブルクリックする。 [自動更新を構成する] ダイアログボックスが表示されます。
- 5 「無効」のラジオボタンを選択して [OK] をクリックする。
- 6 右上のボタンをクリックして、 [ローカルグループポリシーエディター] ダイアログボックスを閉じる。
- 7 [コマンドプロンプト] に「gpupdate」と入力し、【Enter】キーを押す。

8 「ユーザー ポリシーの更新が正常に完了しました。」「コンピューター ポリシーの更新が正常に完了しまし

た。」の表示を確認し、右上のボタンをクリックして、「コマンドプロンプト」ダイアログボックスを閉じる。

Windows 11 Home は、Windows Update を無効にすることはできません。

常駐アプリケーションソフトの設定

プレーヤーで番組を表示中に、OS や常駐アプリケーションソフトのポップアップメッセージ(ダイアログボックス) などが表示されないように、常駐アプリケーションソフトを設定してください。

Windows ファイアウォールの設定

ネットワーク経由で配信する場合で、使用するポートにWindows ファイアウォールを設定しているときは、プレーヤ ーが使用するTCP/IP ポートを開放しておいてください。

ご参考

e-Signage S では、独自のWEB サーバーがインストールされます。デフォルトのTCP/IP ポート番号は80 になってい ます。ポート番号を変更する場合は、管理用PC のHTTP 通信設定 と、表示用端末のe-Signage クライアントスケジュ ーラのHTTP 通信設定 を同じポート番号に設定しておく必要があります。

(7) 状態監視機能のファイアウォール設定

Windows 10 の場合は、Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [Windows システムツール] - [コントロールパネル] の順にクリックし、表示された画面で [システムとセキュリティ] - [管理ツール] の順にクリックする。

Windows 11 の場合は、Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [すべてのアプリ] – [Windows ツール] の順にクリックする。

- マキュリティが強化されたWindows ファイアウォール」または「セキュリティが強化された
 Windows Defender ファイアウォール」をダブルクリックする。
- ユーザーアカウント制御画面が表示されるときは [はい] をクリックする。
 [セキュリティが強化されたWindows ファイアウォール] または「セキュリティが強化された
 Windows Defender ファイアウォール」ダイアログが表示されます。
- 4. 画面左側の [受信の規則] をクリックし、画面右側の「操作」から [新しい規則] をクリックする。
 [新規の受信の規則ウイザード] ダイアログボックスが表示されます。
- 5. 「カスタム」ラジオボタンを選択して、 [次へ] をクリックする。
- 6.「すべてのプログラム」ラジオボタンを選択して、 [次へ] をクリックする。
- 7. 「プロトコルの種類」のメニューから「ICMPv4」を選択する。
- 8. 「プロトコルおよびポート」、「スコープ」、「操作」、「プロファイル」の順に必要に応じて設定 する。

[次へ]をクリックすると、次の項目の設定画面に進む。

ご参考

これらの項目については、ネットワーク管理者に確認の上、設定するようにしてください。

- 9. 「名前」として"e-Signage S 状態監視機能用"と入力し、 [完了] をクリックする。
- 10. 右上の ボタンをクリックして、ダイアログボックスを順に閉じる。

6. e-Signage S をアンインストールする

サーバーソフトウェアとプレーヤーソフトウェアを再インストールする場合、ライセンスコードを再度入手する必要があります。

- サーバーソフトウェアをアンインストールしても、作成した運用グループやユーザーおよびサーバーにアップ
 ロードしたデータは削除されません。サーバーソフトウェアをインストールすると再び利用できます。
- クライアントソフトウェアをアンインストールしても、作成した番組やスケジュール、コンテンツファイルは削除 されません。クライアントソフトウェアをインストールすると再び利用できます。なお、サーバーにアップロード した番組は、サーバー上に保存されているため、削除されません。
- ライセンスコードは、本製品に付属の「はじめにお読みください」に記載されている手順に従って再入手してください。
- e-Signage S セットアッププログラム(Setup.exe)の入手については、本製品に付属の「はじめにお読みくだ さい」をご覧ください。

1パソコンを起動する。

2 すべてのアプリケーションソフトを終了する。

3 e-Signage S セットアッププログラム (Setup.exe) を起動する。

- Setup.exe をダブルクリックすると、セットアッププログラムが起動されます。
- インストール中、セキュリティの警告画面(発行元は確認できませんでした。)が表示された場合は、[実行]を クリックしてください。

ユーザーアカウント制御画面が表示されたときは、「はい」をクリックします。

4 「削除」ラジオボタンを選び、 [次へ] をクリックする。

ご参考

「変更」ラジオボタンを選択した場合は、ライセンスコードの再入力が必要です。

5 [はい] をクリックする。

アンインストールが始まります。

ご参考

配信スケジューラ、クライアントスケジューラ、WEB サーバーが起動している場合は、メッセージ が表示されます。その場合は、 [はい] をクリックしてください。配信スケジューラ、クライアント スケジューラ、WEB サーバーを終了し、アンインストールを続けます。

6 [完了] をクリックする。

これで、アンインストールは完了です。

サーバー設定

e-Signage S をインストール後、サーバー設定を行います。設定する項目はインストールしたソフトウェアにより異なります。

1. WEB サーバーの設定(初回設定ウィザード)

WEB サーバー版の例で説明します。設定画面はインストールしたソフトウェアにより異なります。

1 デスクトップのe-Signage S ショートカットアイコンをダブルクリックする。

設定ツールが起動します。初回起動時は設定ウィザードに従って、WEB サーバーの設定を行います。 Windows 10 の場合は、タスクバーの [スタート] ボタンから [SHARP e-Signage S] – [サー バー設定ツール] の 順にクリックして表示することもできます。

Windows 11 の場合は、タスクバーの [スタート] ボタンから [すべてのアプリ] – [SHARP e-Signage S] – [サ ーバー設定ツール] の順にクリックして表示することもできます。

ご参考

運用グループが作成されている場合、WEB サーバー版では、e-Signage S ショートカットアイコンをダブルクリックすると、ブラウザが起動しログインページ が表示されます。
 その他のソフトウェアではダッシュボード画面 が表示されます。

2 [次へ] をクリックする。

e-Signage S 初回設定ウィザード		×
e-Signage Sの初回設定を行います。		
1. 運用グループの作成 2. 運用グループの作成 3. スーパーバイザーの登録 4. WEBサーバー設定	登録	
5.最終確認		
※ここで行った設定は、後から変更が可	能です。	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	

3 運用グループを作成する。

ユーザーやパネル、スケジュールデータを管理する単位である運用グ

ループを作成します。運用グループ名、運用グループID(半角英数30 文字以内)を入力します。WEB サーバー版では 最大50 グループ作成できます。その他は1 グループです。

「既定の運用グループデータ格納フォルダー」

ユーザーやパネル、スケジュールデータを格納するフォルダーです。変更する場合は[参照]をクリックし、フォルダ ーを指定してください。

「使用するプレーヤー」

使用するプレーヤーの種類を設定します。「プレーヤーのみ」や「プレーヤーA1のみ」を選択すると、コンテンツフォルダー/番組/スケジュールの作成や配信などで、プレーヤーの選択画面や選択肢がなくなります。スタンドアロン版は「プレーヤーA1のみ」を選択できません。

入力後、 [次へ] をクリックします。

運用グループの作成 (1/5) ン	×'
複数の運用グループを作成し、運用グループ毎にユーザーやパネル、スケジュールデータを管理できます。 ここでは1つめの運用グループを作成します。	
運用ヴループ名 (N): 連用ヴループ1	
運用グルーブID (G): group1	
※運用グループIDは半角英数30文字以内で指定してください。複数の運用グループに同一の運用グループ IDを設定することはできません。	
既定の運用グループデータ格納フォルダー	
このフォルダーの下に運用グループ舞のデータ格納フォルダーを作成します。十分な空き容量のあるドラ イクのフォルダーを指定してださい。 運用グループを追加する際に、幅部にフォルダーを指定することもできます。	
C:¥ProgramData¥SHARP¥e-Signage¥GroupData¥ 参照(S)	
使用するフレーヤー	
作成する運用グループで使用するプレーヤーの種類を設定します。	
● ブレーヤー(Windows端末)とブレーヤーA1(Android端末)	
○ フレーヤーのみ	
○ プレーヤーA1のみ	
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	

4初	期ユーザ-	-を登録す	る。
----	-------	-------	----

サーバーにログインするためのユーザー情報です。ユーザー名、ログ インID(半角英数30 文字以内)、パスワード(半角英数30 文字以 内)を入力します。

入力後、 [次へ] をクリックします。

5 複数の運用グループを運用するときは、	スーパーバイザーを登録す
る。(WEB サーバー版のみ)	

1 つの運用グループのみを運用するときは、スーパーバイザーの登録 は、不要です。

 「スーパーバイザーを登録する」チェックボックスチェックして、 ユーザー名、ログインID(半角英数30文字以内)、パスワード(半 角英数30文字以内)を入力します。

設定後、「次へ」をクリックします。

運用グループの初期ユーザー登録((2/5)	×
運用グループの初期ユーザーを	を登録してください。	
このユーザーでログインして、運	用グループにパネルの登録やユーザーの追加登録を行えます	t.
ユーザー名 (N):	運用グループ管理者	
ログインID (L):	admin	
パスワード (P):	•••••	
※ログインIDは半角英	装数30文字以内で指定してください。	
	< 戻る(B) 次へ(N) >	キャンセル

スーパーパイザーの登録 (3/5)	×
スーパーバイザーを登録してください。	
スーパーパイザーはスーパーパイザー用のログイン画面からログインして、すべての運用グループに対して操作 若行ンとができます。 ※視鏡の運用グループにまたがった操作を行わない場合、スーパーパイザーを登録する必要はありません。	
■スーパーバイザーを登録する。	
ユーザー名 (N): スーパーバイザー	
ログインID (L): supervisor	
パスワード (P):	
※ログインIDは半角英数80文字以内で指定してください。	
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	

6 WEB サーバー設定を行う。

① 「PC の起動時に自動的にWEB サーバーを起動する」チェックボックス

通常は変更しません。

② HTTP 通信設定

ポート番号を設定します。表示用端末から接続できないときは、ファ イアウォールを管理しているネッ

トワーク管理者に設定内容を確認してください。

③ PULL 型配信用フォルダー設定

PULL 型配信時の配信データを格納するフォルダーを設定します。変 更する場合は、 [参照] をクリックし、フォルダーを指定してください。

設定後、 [次へ] をクリックします。

WEB	サーバー設定 (4/5)							×
筒信	9易WEBサーバーはWEBアう けーバーとしても利用されま	りケーションの す。	アプリケーション	ノサーバーとし	しての他に表示。	用端末へ	のPULL型配	
	PCの起動時に自動的に作	簡易WEBサー,	バーを起動する	5(M)				
- H	HTTP通信設定							
	ボート番号	80 (P):						
F	PULL型配信用フォルダー設 PULL型配信時の配信デ 十分な空き容量のあるド	定 'ータ(は、以下(ライブのフォル!	Dフォルダーを ダーを指定して	介して表示月 ください。	月端末に配信さ	れます。		
	C:¥ProgramData¥SHA	RP¥e-Signa	ge¥www¥pub	lish		参照(R)	

7 設定内容の最終確認を行う。

設定内容が画面に表示されるので、確定する場合は[完了]を、修正 する場合は[戻る]をクリックしてください。確定後も、サーバー設 定ツールを起動して内容を変更することができます。

設定の確認後、 [完了] をクリックします。

サーバー設定ツール画面が表示されます。

最終確認 (5/5)	×
設定内容を確認してください。「完了」ボタンを押すとこの内容で初期設定を行います。	
L運用グループ] 運用グループA : 運用グループ1 運用グループD : group1 デーダ格術プォルダー・CXギPogramData¥SHARP¥e-Signage¥GroupData¥group1¥ 使用するプレーヤー : ブレーヤー(Windows離末)とプレーヤーA1(Android編末)	
5軍用グループ27期12-サチー] ユーザー名 : 連用グループ管理者 ログインID : admin	
[スーパーパイザー] ユーザー名:スーパーパイザー □グインID:supervisor	
(Webサーバー) 自動起動:する 木小(電気:80 	
PHT1229P1ETET7+IL7-1C#ProgramLata#SHARP#e-Sumage#numu#ruthish#	
< 戻る(B) 完了 キャ	ンセル

8 [はい] をクリックする。

e-Signage S サーバー設定ツール	\times
? 設定された内容でWEBサーバーを起動しますか?	
はい(Y) いいえ(N)	

9 [OK] をクリックする。

WEB サーバーが起動します。

運用グループ登録後、運用グループに所属するパネルやユーザーの登録を行います。複数の運用グループが登録できるのはWEB サーバー版のみです。

- ネットワーク経由で配信する場合で、使用するポートにWindows フ ァイアウォールを設定しているときは、e-Signage S が使用する TCP/IP ポートを開放しておいてください。
- なお、Windows のコントロールパネルの「Windows ファイアウォ ール」でこのポート番号を例外指定して接続を許可することもできま すが、代わりに「Windows ファイアウォール」で実行ファイ ル"C:¥Program Files (x86)¥sharp¥e-Signage¥www¥W3D.exe" を例外プログラムに指定して接続を許可する ことも可能です。

2. WEB サーバーの設定

2.1. 運用グループを追加する

1 Windows 10 の場合は、管理用PC のWindows タスクバーの [スタート] ボタンから [SHARP e-Signage S] – [サーバー 設定ツール] の順にクリックする。

Windows 11 の場合は、管理用PC のWindows タスクバーの [スタート] ボタンから [すべてのアプリ] –

[SHARP e-Signage S] – [サーバー 設定ツール] の順にクリックする。

設定ツールが起動し、e-Signage S サーバー 設定ツール画面が表示されます。

2 [運用グループ] タブをクリックし、「運用グループの管理」の [追加] をクリックする。

WEB サーバー版は最大50 まで、その他は1 つの運用グループを設定できます。

3 画面に従って登録を行う。

運用グループ名:運用グループの名称です。

運用グループID: 運用グループのID です。PULL 型配信の表示用 端末のネットワーク設定を行う際に設定するID です。既に同じID が登録されている場合は、登録できません。

説明:運用グループの説明です。

「管理者ユーザー」

ユーザー名:管理者ユーザーの名称です。 ログインID:管理者ユーザーのID です。 パスワード:管理者ユーザーがログインするときのパスワードで す。

説明:管理者ユーザーの説明です。

「データ格納フォルダー」

ユーザーやパネル、スケジュールデータを格納するフォルダーで す。変更する場合は [参照] をクリックし、フォルダーを指定して ください。

「使用するプレーヤー」

使用するプレーヤーの種類を設定します。

「表示用端末からのHTTP アクセスの制限(IP アドレスの通知/ PULL 型配信)」 表示用端末から管理用PC ヘアクセスする際のユーザー名とパスワードを設定します。

	運用グループID	説明	データ格納フォルダー
用クループ1	group1		C#ProgramData#SHARP¥
			追加 (A) 編集 (E) 削除 (D)
きの運用グループ	データ格納フォルダー		
Dフォルダーの下 ください。	に運用グループ毎のデ	ータ格納フォルダーを作り	成します。十分な空き容量のあるドライブを指定
用クループを追け	加する際に、個別にフ	オルターを指定することも	Sできます。



表示用端末のネットワーク設定では、ここで設定したユーザー名とパスワードを設定してください。 デフォルトでは次の値に設定されています。ユーザー名 : http、パスワード : http 変更する場合は [設定] をクリックし、設定してください。

4 [OK] をクリックする。

ルフの新規作成	
運用グループ名 (N):	
運用グループID (G):	
[兇明 (D):	
管理者ユーザー	
このユーザーでログインして、	運用グループにパネルの登録やユーザーの追加登録を行うことができます。
フーザー名 (1):	
1/201-k (P)	
10() (()	
説明 (E): *ータ格納フォルダー 指定したフォルダーの下に連 ブのフォルダーを指定してくだ	用グループDの名前でフォルダーが作成されます。十分な空き容量のあるドライ ざい。
【規制(E) Fーダ格納フォルダー 指定したフォルダーの下に通 プのフォルダーを指定していた C¥ProgramData¥SHARF ■用するプレーヤー 作成する減用グループで使	用グループIDの名前でフォルダーが作成されます。十分な空を容量のあるドライ さい。 ¥e-Signage¥GroupData¥ 参照(R) 用するフレーヤーの種類を設定します。
しまた し し し し し し し し し し し し し し し し し し	用グループIDの名前でフォルダーが作成されます。十分な空き容量のあるドライ そへ。 ¥e-Signage¥GroupData¥ 参照(R)_ 用するフレーヤーの種類を設定します。 ドレンレーヤーA1(Android端末)
	用グループIDの名前でフォルダーが作成されます。十分な空き容量のあるドライ とい。 挙e-Sienage¥GroupData¥ 参照(R) 用するブレーヤーの種類を設定します。 k)とプレーヤーA1(Android繼末)

ご参考

- 登録した運用グループを修正するときは、「運用グループの
 管理」の対象の運用グループをクリックして[編集]をクリックします。
- 登録した運用グループを削除するときは「運用グループの管理」の対象の運用グループをクリックして [削除] を クリックします。
 運用グループを削除すると、所属するユーザー、パネル、スケジュールの情報がすべて削除されますので注意して ください。

2.2. WEB サーバーを設定する

	· · · · · · ·
1 サーバー設定ツール画面で [WEB サーバー] タブをクリックす	bill e-Signage S サーバー設定ツール ヘルプ(H)
る。	運用グループ WEBサーバー その他
2 「PC の起動時に自動的にWEB サーバーを起動する」にチェック	WEBサーバーはWEBアプリケーションのアプリケーションサーバー 利用されます。
する。	✓ PCの起動時に自動的にWEBサーバーを起動する(M)
管理用PC を起動したときに、WEB サーバーも起動します。	HTTP通信設定
3 「HTTP 通信設定」の「ポート番号」を入力する。	术-卜番号(P): <u>80</u>
競合のないポート番号を設定の初期値として表示しています。(80,	
8080, 11080, 11180, 8008のいずれか)	- PULL型配信用フォルダー設定
4 「PULL 型配信用フォルダー設定」の[参照]をクリックし、フ	十分な空き容量のあるドライブを指定してください。
オルダーを指定する。	C:¥ProgramData¥SHARP¥e-Signage¥www
PULL 型配信時の配信データを格納するフォルダーを設定します。	
5 [手動でWEB サーバーを起動] をクリックする。	
WEB サーバーが起動します。	

PCの起動時に	自動的にWEBサーバーを起	己動する(M)		
HTTP通信設定				
	ポ−ト番号(P):	80		
C¥	ProgramData¥SHARP¥e	-Signage¥www¥publi	sh	参照(R)
			手動でWEBサーバーを	起動 (S)

ご参考

WEB サーバーのサーバープログラムは、ユーザープロセスとして動作しますので、サービスとしては動作できません。 管理者権限を含むユーザーアカウントでWindows にログインし、WEB サーバープログラム(WEBサーバーや配信スケ ジューラ)がスタートアップから起動されている状態で使用してください。

2.3. 自動ログアウト時間を設定する

ログイン後に一定時間操作が行われなかったときに自動ログアウトする時間を設定します。 デフォルトでは30分に設定されています。

1 サーバー設定ツール画面で [その他] タブをクリックする。
 2 プルダウンメニューより、タイムアウト時間を選択する。
 自動ログアウトさせない場合は「なし」を選択します。
 3 [OK] をクリックする。

2.4. ライセンス登録する

ご参考

- インストール時に正式なライセンスコードを入力している場合は、
 別途ライセンス登録を行う必要はありません。
- e-Signage S のインストール/ ライセンス登録/運用は、管理者権限のある同一アカウントで実施してください。

1 サーバー設定ツール画面で [ヘルプ] の [バージョン情報] をクリッ クする。

バージョン情報画面が表示されます。

2 [登録] をクリックする。

ライセンスコードの登録画面が表示されます。

3 入手したライセンスコードを入力し、 [登録] をクリックする。

2.5. 配信スケジューラについて

配信スケジューラは、e-Signage の通信などを管理するためのツールです。配信スケジューラは、Windows ログイン 時に「スタートアップ」より自動的に起動します。

通常は、終了しないでください。

2.6. 配信承認機能を有効にする(WEB サーバー版のみ)

1 サーバー設定ツール画面で [その他] タブをクリックする。

2 「有効にする」にチェックする。

配信承認機能が有効になります。

配信承認機能を有効にすると、コンテンツを配信しても、配信の承認権限を持つユーザーが配信を承認するまでコンテンツは配信されません。

√ルプ(H)		
運用グループ WEBサーバー そのf	le la	
- ユーザーの自動ログアウト設定		
ログイン後、一定時間接続が	行われなかったときに自動ログアウ	っトします。
	タイムアウト時間 (T):	30分 ~
配信承認機能		
配信承認機能を有効にする	と、配信承認権限を持ったユーザー	-が承認操作を行うまで配信が零行されな
くなります。		
(A)		
スーパーバイザー		
スーパーパイサーはスーパーパイ 行うことができます。	サー用のロクイン画面からロクイン	して、すべての運用クルーフに対して操作を
※複数の運用グループにまた!	¥った操作を行わない場合、ス−パ	ーバイザーを登録する必要はありません。
※複数の運用グループにまた!	がった操作を行わない場合、スーパ	(ーバイザーを登録する必要はありません。
※複数の運用グループにまたが スーパーパイザーの追加(5	がった操作を行わない場合、スーパ 5) 登録されている	(ーバイザーを登録する必要はありません。 5スーパーバイザーをすべて削除(D)
※複数の運用グループにまたた スーパーパイザーの追加(5	がった操作を行わない場合、スーパ 5) 登録されている	「ーパイザーを登録する必要はありません。 5スーパーパイザーをすべて削除(D)
※複数の運用グループにまたた スーパーパイザーの追加(5	がった操作を行わない場合、スーパ 5) 登録されている	(ーパイザーを登録する必要はありません。 8スーパーパイザーをすべて削除(D)
※複数の運用グループにまたた スーパーパイザーの追加(5	がった操作を行わない場合、スーパ 5) 登録されている	「-パイザーを登録する必要はありません。 8ス−パーパイザーをすべて削除(D)…

ライセンスコード	の登録				\times	
~ ?	ライセンスコードを半	≦角英数3	宇で入力し	、てください。		
(4桁ī)	(8桁ī) (4桁ī) (8桁ī)					
	登録		キャンセ	2,14		

2.7. スーパーバイザーを登録する(WEB サ ーバー版のみ)

2 つ以上の運用グループを運用するときは、スーパーバイザーを登録します。(運用グループ管理)
1 つの運用グループのみを運用するときは、スーパーバイザーの登録は、不要です。

1 サーバー設定ツール画面で [その他] タブをクリックする。

2 [スーパーバイザーの追加]をクリックする。

スーパーバイザーの追加画面が表示されます。

3 スーパーバイザーを登録する。

- ユーザー名: スーパーバイザーの名称です。
- ログインID: スーパーバイザーのID です。
- パスワード: スーパーバイザーがログインするときの パスワードで
- す。

説明: スーパーバイザーの説明です。

4 [OK] をクリックする。

2.8. スーパーバイザーをすべて削除する

- 1 サーバー設定ツール画面で [その他] タブをクリックする。
- 2 [登録されているスーパーバイザーをすべて削除]をクリックする。
- 3 [はい] をクリックする。
- 4 [OK] をクリックする。

スーパーパイザーの追加		\times
スーパーバイザーを追加登録 スーパーバイザーはスーパーバ ープに対して操作を行うことが	します。 バザー用のログイン画面からログインして、すべての運用グル できます。	
ユーザー名 (N):		
ログインID (L):		
パスワード (P):		
説明 (D):		
	OK キャンセル	

ログイン後、一定時間	接続が行われなかっ	たときに自動ログアウ	トします。	
	9	イムアウト時間 (T):	30分	~
记信承認機能				
配信承認機能を有効 くなります。	的にすると、配信承認	権限を持ったユーザー	が承認操作を行うまて	記信が実行されな
一有効にする(A)				
1-1(-1(1#-				
スーパーバイザーはスー 行うことができます。	パーバイザー用のログ	イン画面からログインし	、て、すべての運用グルー	-プに対して操作を
※複数の運用グル−	プにまたがった操作を行	テわない場合、スーパ	- バイザーを登録する必	要はありません。
スーパーパイザーの	の追加(S)	登録されている	スーパーバイザーをすべ	ζ削除(D)

🛤 e-Signage S サーバー設定ツール



ログイン

1. WEB サーバーにログインする

1.1. 管理用 PC からユーザーとしてログインする場合

 1 デスクトップの e-Signage S ショートカットアイ コンをダブルクリックする。
 運用グループが作成されていない場合、サーバー設定 が起動します。
 2 運用グループを選択し、ログインID とパスワード を入力してログインボタンをクリックする。

1.2. 操作用 PC からユーザーとし てログインする場合

	_
ログイン	
運用グループ1・	
ログインル	
パスワード	
ログイン	
A relation that the second of the	

1 以下のURL にアクセスする。

http://(サーバーのIP アドレス: ポート番号)/login/

2 ログインID とパスワードを入力してログインボタンをクリックする。

1.3. スーパーバイザーとしてログインする場合

1 以下のURL にアクセスする。 http://(サーバーのIP アドレス: ポート番号)/supervisor/ **2 ログインID とパスワードを入力 してログインボタンをクリックする。**

ご参考

- ログイン可能なユーザーは、運用グループ作成時に作成した初期ユーザー、管理者ユーザー、およびユーザー管理にて登録したユーザーです。
- ログイン可能なスーパーバイザーは、初回起動時に設定ウィザードで登録したスーパーバイザー、サーバー設定ツ ールで登録したスーパーバイザーです。
- スーパーバイザーとしてログインしたときは、各管理画面などで「運用グループの選択」が表示されますので、運用グループを選択します。
- 複数個所から同じログインID でログインした場合、後からのログインが優先され、先にログインしていたユーザーのセッションは切断されます(ログアウトする)。ログインID は複数ユーザーで共有せず1 人に1 つ付与するようにしてください。

2. 画面の見かた

WEB サーバー版の例で説明します。その他の版では対応していない機能は表示されません。

2.1. ツールバー

(1)	<u> </u> e-Signage S	闘 ダッシュボー	к 🔻	運用グル-	-プ管理者 ▼	Ð	_(4)
(2)							— (3)

(1) ホームボタン

各画面からダッシュボード画面へ戻ります。

(2) 機能選択ボタン

各機能を選択して表示できます。

(3) ユーザー

現在ログインしているユーザー名です。

パスワードの変更とデータの使用量を確認することができます。

(4) ログアウトボタン

クリックするとサーバーからログアウトします。

2.2. ダッシュボード画面



2.3. システム管理画面



(5) 機能ボタン

内容			
コンテンツフォルダーと、コンテンツフォルダーに格納するコンテンツ(映像、音声、テロップ)の を作成・管理します。			
コンテンツをレイアウトして	表示するための番組を作成・管理します。		
コンテンツフォルダーや番組 をクリックすることで、	の再生スケジュールを作成・管理します。 次のメニューが表示されます。		
チャンネルセット管理	事前にコンテンツを登録したチャンネルを作成・管理します。		
コンテンツフォルダー、番組、 配信の予約や配信状況の確認。 をクリックすることで、	、スケジュールを配信します。 ができます。 次のメニューが表示されます。		
臨時番組配信	臨時にコンテンツを配信することができます。		
緊急テロップ配信	臨時にテロップを配信することができます。		
USBメモリー/SDメモリー カード配信	USB メモリー/SDメモリーカードを利用して配信することができます。		
表示用端末の状態を表示した	り、電源などを制御します。		
をクリックすることで、	次のメニューが表示されます。		
パネル側データ確認	表示用端末の状態を確認します。		
	内容 コンテンツフォルダーと、コンテンツフォルダーと、コンテンツフォルダーや番組 コンテンツフォルダーや番組 エンテンツフォルダーや番組 モクリックすることで、 チャンネルセット管理 コンテンツフォルダー、番組 配信の予約や配信状況の確認 レミシテンリフォルダー、番組 配時番組配信 緊急テロップ配信 以SBメモリー/SDメモリー カード配信 表示用端未の状態を表示した こ、インリアータ確認		

システム管理画面

ユー	ザー管理	ユーザーの登録・管理を行います。パネルの登録・管理を行います。			
パネ	ル管理				
シス	テムログ	操作・配信の履歴情報を閲覧します。			
プレ	ーヤー更新	プレーヤーソフトウェアのアップデートや、設定変更などを行うことができます。 (将来のアップデートをお約束するものではありません。)			
イン	インポート	他のパソコンでエクスポート す。 あらかじめ登録されているサ こ をクリックすることで、	したコンテンツフォルダー/ 番組/スケジュールを利用するために、読み込みま シプルデータをインポートすることもできます。 次のメニューが表示されます。		
		エクスポート	他のパソコンで利用するために、保存されているコンテンツフォルダー/ 番 組/ スケジュールを書き出します。		

(6) 画面切換ボタン

ダッシュボード画面とシステム管理画面を切り換えます。

(7) プルダウンメニュー表示ボタン

e-Signage S の機能一覧がプルダウンメニューで表示され、画面を切り替えることができます。



コンテンツフォルダー管理

1. 基本画面について

再生するコンテンツをフォルダー(コンテンツフォルダー)で管理します。

コンテンツフォルダーグループ管理エリアのコンテンツフォルダーグループ名をクリックすると、そのコンテンツフォ ルダーグループに属するコンテンツフォルダーがコンテンツフォルダー管理エリアに表示されます。

コンテンツフォルダー管理画面では、下記項目の 🗢 または 🗢 または 🗢 をクリックすることで、並び替えが可能です。

ト (グル- ÷ ÷ M W I. W J. W	-プなし) フォルダー名 🍨 Folder1 Folder2	Direct 🗢 フォルダー詳細 💠	最終更新日時 章 2024/07/29 20:04:02 2024/08/13 19:59:18	11	6	j m i m
 ⇒ ⇒ ■ <	フォルダー名 🌩 Folder1 Folder2	Direct 💲 フォルダー詳細 💠	局線更新日時 ◆ 2024/07/29 20:04:02 2024/08/13 19:59:18	1	62 (j 💼
 Image: mail and mail	Folder1 Folder2		2024/07/29 20:04:02 2024/08/13 19:59:18	1		
.I. 💴	Folder2		2024/08/13 19:59:18	1	6	ា 🏦
	Felder2					
	Folders		2024/08/13 19:59:33	/	6	1
A1	Folder4			/	6	ð 🧰
.Т. м	Folder5		2024/07/17 20:13:09	1	6	1
□ A1	Folder6			1	6	i 💼
		A1 Folder4 I A1 Folder5 I A1 Folder6	Image: Constraint of the second se	Image: Contract of the second seco	Image: Constraint of the second of the se	Image: Contract of the second seco

コンテンツフォルダーグループ管理エリア

コンテンツフォルダー管理エリア

2. コンテンツフォルダーグループを管理する

2.1. コンテンツフォルダーグループ管理エリア

(1) 折りたたみボタン

メニューを折りたたみます。 (2) 編集ボタン コンテンツフォルダーグループの登録情報を編集します。 (3) 削除ボタン コンテンツフォルダーグループを削除します。 (4) 追加ボタン コンテンツフォルダーグループを追加します。



2.2. コンテンツフォルダーグループを作成する

1 コンテンツフォルダーグループ管理エリアの 👥 をクリックする。

コンテンツフォルダーグループ作成画面が表示されます。

2 各項目を入力する。

番組グループの追加	
番組グループ名	
親グループ	- โ (グループなし) + โ GroupA 「 GroupC 「 GroupD
	追加 キャンセル

項目名	説明
フォルダーグループ名(必須)	グループの名称です。
親グループ(必須)	属するフォルダーを設定します。

3 [追加] をクリックする。

3. コンテンツフォルダーを管理する

• コンテンツフォルダー管理エリア

コンテンツ	コンテンツフォルダー管理					
ルート(グ	ループなし)					
	フォルダー名 🌲	Direct 🌲 フォルダー	詳細 👙 最終更新日時 👙	(8)		
Image: Contract of the second seco	/in Folder1		2024/07/29 20:04:02	🖍 🕼 🖼		
T. 🛽	/in Folder2		2024/08/13 19:59:18	1 🐼 🔁 🧰		
- J 🛛	/in Folder3		2024/08/13 19:59:33	1 🐼 🖼 🧰		
	Folder4			1 🐼 🖼 🧰		
T. [Folder5		2024/07/17 20:13:09	1 🐼 🖼 🧰		
	Folder6			1 🐼 🔁 🧰		
				(7)		
(1) (2)	(3)	(4)	(5) (6)			

(1) チェックボックス

複数のコンテンツフォルダーを移動 / 削除するときに使用します。

(2) コンテンツフォルダー種別アイコン

コンテンツフォルダー種別を表示します。

(3) フォルダー名

- コンテンツフォルダー名と プレーヤータイプを表示します。
- (4) Direct

フォルダーモードで「Direct モード」を選んだ場合に、 🏊 が表示されます。 💽 をクリックすると、Windows のエ クスプローラーで対象フォルダーが開きます。^{※ 1,4}

(5) フォルダー詳細

コンテンツフォルダー作成時に入力した詳細情報が表示されます。

(6) 最終更新日時

コンテンツフォルダーの更新された日時が表示されます。

(7) メニューボタン

新規コンテンツフォルダーを追加、または コンテンツフォルダーを一括削除するときに使用します。

一括削除は、リストのチェックボックスにチェックを入れて [削除] をクリックします。

(8) 操作アイコン

✓ をクリックすると、コンテンツフォルダーのプレイリストが表示され、コンテンツの追加や削除などができます。

● をクリックすると、コンテンツフォルダーのプロパティの表示や変更ができます。

▶ をクリックすると、コンテンツフォルダーのプレビューを表示できます。※ 1,2,3

🎹 をクリックすると、コンテンツフォルダーを削除します。

※1 管理用PC での操作時のみ使用できます。

※ 2 【Esc】キーでプレビューを終了します。

※ 3 プレーヤー A1 データを PC 上でプレビューする場合、実際の再生と一部が異なる場合があります。また、一部の 動画ファイルや音声ファイルでプレビューできない場合があります。

※ 4 フォルダーモードが「Direct モード」のときのみ使用できます。

コンテンツフォルダー作成

1. コンテンツフォルダーを作成する流れ

コンテンツフォルダーを作成する。(次節)
 再生するプレーヤーソフトウェアとコンテンツの種類から、コンテンツフォルダー種別を指定します。
 作成したコンテンツフォルダーにコンテンツファイルをアップロードする。
 作成したコンテンツフォルダーは、次の機能で割り当てて使用します。

- 配信
- 番組管理
- スケジュール管理

2. コンテンツフォルダーを作成する

コンテンツを管理するコンテンツフォルダーを作成します。

1 コンテンツフォルダーを追加したいコンテンツフォルダーグループを選択する。

2 コンテンツフォルダー管理エリアの 텍 をクリックし、「追加」を選択する。

- 3 配信先のプレーヤーソフトウェアの種類を選択する。
- コンテンツフォルダー追加画面が表示されます。

4 各項目を設定する。

フォルター名	無題	再生時間	00:00:10	\$
フォルダー種別	メディア・		※ 動画・音声コンテン	ソ追加時は再生時間が自動取得されます
フォルダー詳細		画像遭移		
		効果	なし	• 秒
S納できる拡張子 リセット	JPEG, JPG, GIF, PNG, BMP, WMV, MP4, MOV, A VI, SWF, PPT, PPTX, PPS, PPSX, HTM, HTML, M HT, ANC, DGI, ERC, WHR, PDF	方向		 一 背景色を経由
ユーザーグループ	管理者 ユーザー usergroup1 usergroup2	 PDF再生設定 ③ スライドショー ※ PDF各ページに上 〇 タッチ撮作モー 	モード 記の再生時間が設定され ド	ます。
フォルダーモード	□ Directモード	- HTMLコンテンツ設成 ・ e-Signage WEB	ビ ブラウザで表示する rで表示する	

※「プレーヤー-メディア」の画面例です。

項目名	説明			
-----	----	--	--	--

(1)	フォルダー名	コンテンツフォルダー名を入力します。				
		配信先のプレーヤーソン 択します。	7トウェアと配信するコンテンツの組み合わせから、コンテンツフォルダーの種類を選			
(2)	2) フォルダー種 別	メディア	番組作成の背景枠・表示枠1 ~ 4 、スケジュール 、配信で割り当てることができま す。			
		テロップ	番組作成のテロップ枠に割り当てることができます。			
		音声	番組作成の音声枠に割り当てることができます。			
(3)	フォルダー詳 細	情報を自由に入力できます。				
(4)	格納できる 拡張子	コンテンツフォルダーにアップロードできるコンテンツの拡張子を入力します。 テロップでは入力できませ ん。「リセット」でデフォルトの値に戻ります。				
(5)	ユーザーグル ープ	アクセス権限を設定します。権限を持たないユーザーにはコンテンツフォルダーが表示されません。 ユーザーグループ名をクリックすることで、アクセス権限の有無を切り換えます。				
(6)	フォルダモー ド	コンテンツフォルダーのコンテンツをエクスプローラー画面によって直接管理する場合は「Direct モード」を チェックします。 ※「Direct モード」が設定されている場合、コンテンツフォルダー管理画面からコンテンツの編集を行うこと はできません。				
(7)	再生時間	コンテンツが追加されたときに設定されるデフォルトの再生時間を入力します。				
(8)	効果	静止画コンテンツの場合のデフォルトの画像遷移を選択します。 また、画像遷移を反映する時間を設定します。 ※「メディア」のみ				
(9)	方向	静止画コンテンツの場合のデフォルトの遷移方向を選択します。 画像遷移の種類によって、遷移方向の有無や種類が異なります。 ※「メディア」のみ				
		PDFファイルの再生方法	を設定します。			
(10)	PDF再生設定	スライドショーモード	PDFファイルの1ページを1枚の静止画コンテンツとして スライドショー表示しま す。再生するPDFのページを指定でき、各ページに「(7)再生時間」が設定されま す。 画像遷移の「(8)効果」と「(9)方向」も設定できます。			
		タッチ操作モード	PDFの先頭ページを表示します。タッチ操作でページスクロールや、ピンチ操作でズ ームなどを行うことができます。(自動でページめくりする機能はありません。)			
		コンテンツを表示するテ	デフォルトのブラウザを選択します。			
(11)	HTML コンテ ンツ設定	e-Signage WEB ブラ ウザで表示する	HTML コンテンツを e-Signage WEB ブラウザで表示します。			
	ノツ設正	Internet Explorer で 表示する	HTML コンテンツを Internet Explorer で表示します。			
「Direct モード」が設定されていないコンテンツフォルダーに対して途中から「Direct モード」を設定した場合、以下の項目がコンテンツフォルダーから削除されます。削除された項目は、復元できません。 コンテンツのコピーによって追加されたコンテンツファイル、非表示部、無音部、URL 指定のコンテンツ、表示 用端末側パス指定のコンテンツ、各コンテンツファイルに設定されたプロパティ、コンテンツの再生条件、コンテンツの再生順序

ご参考

- 作成したコンテンツフォルダーは、フォルダー名やフォルダー種別の変更、フォルダーのコピー を行うことはできません。再度コンテンツフォルダーを作成してください。
- コンテンツフォルダー名にはWindowsのエクスプローラーで作成できないフォルダー名は使用できません。
 ("AUX"、"CON"、"NUL"、"PRN"、"COM0"~"COM9"、"LPT0"~"LPT9" など)

3. コンテンツフォルダーのコンテンツファイルを編集する

コンテンツフォルダーにコンテンツファイルをアップロードし、再生するプレイリストを作成します。

コンテンツフォルダー管理エリアの 🖍 をクリックし、コンテンツフォルダーのコンテンツファイルを編集します。

3.1. コンテンツファイル編集画面

「メディア」フォルダー

	(26)	(25)	
	Folder1		× (19)
(20)	フォルダー詳細	● ARAMできる拡張子 ユーザーグルー JPEGJPG.GIF.PNG.BMP.WMV.MP4.MOV.AVLSWF.PPT.PPTX.PPS.PP SX.HTM.HTML.MHT.ANC.DGLERC.WHR.PDF	-ブ (18) (17) (16) (15) (14)
(2)	コンテンツファイル (0/4)	フォルダー 再生時間 00:00:40	
(1) (4) (5)	 非号 ファイル名 1 Koala.jpg 2 Lighthouse.jpg 3 Chrysanthemum.jpg 4 Jellyfish.jpg 	再生時間 条件名 00:00:10 - 00:00:10 - 00:00:10 - 00:00:10 - 00:00:10 -	
(6) —	□ ファイル名 章 □ gr_wave_pol.gif	עים אלג בי \data\gr_wave_pol.gif	(9) すべてのファイル · (8) (7)
(3)— (2)— (1)—	添付ファイル (0/2) ファイル名 gr_wave_pol.gif Hydrangeas.jpg	ロック パス 🍨 \data\gr_wave pol.gif Hydrangeas.jpg	(6) すべてのファイル (5)



「音声」フォルダー



項目名	項目名		説明
(1)	チェックボックス		複数のファイルを移動/削除するときや複数のファイルのプロパティや再生条件をまとめて設定するとき に使用します。
(2)	番号		ファイル番号が表示されます。
(3)	ファイル名		ファイル名が表示されます。
(4)	再生時間		ファイルを再生する時間が表示されます。
(5)	条件名		再生条件名が表示されます。
(6)	表示切換ボタン		添付ファイルの詳細を表示します。
	(1)	チェックボ ックス	複数の添付ファイルを削除するときに使用します。

	(2) 名前		添付ファイルの名前が表示されます。
	(3)	パス	 添付ファイルが保存されているパスが表示されます。 ご参考 HTML コンテンツを使用する場合、HTML 内部で使用している画像や動画などを、必ず対象の HTML ファイルと同じ位置か、下位の Windows フォルダー位置に置いてください。 添付ファイルは、すべて相対パスで記述するように HTML ファイルを作成する必要があります。
	(4)	削除ボタン	添付ファイルを削除します。
	(5)	アップロー ドボタン	指定したコンテンツフォルダーに添付ファイルをアップロードします。
	(6)	ー括削除ボ タン	複数の添付ファイルを削除します。
(7)	再生卶 ン	そ件設定ボタ	再生条件を設定します。
(8)	編集フ	ドタン	コンテンツのプロパティを編集します。 ※ フォルダーモードに「Direct モード」が設定されていないときのみ
(9)	削除7	ドタン	ファイルを削除します。
(10)	ダウンロードボタ ン		ファイルをダウンロードします。
(11)	並べ換えボタン		ドラッグすることで、ファイルの再生順を入れ換えます。 ※フォルダーモードに「Direct モード」が設定されていないときのみ
(12)	2) 移動ボタン		チェックボックス(1) でチェックしたファイルを移動し、再生順を入れ換えます。 ▲ / ▼ をクリックすることで、上下に1行ずつ移動します。 ▲ / ▼ をクリックすること で、先頭または末尾に移動します。 ※フォルダーモードに「Direct モード」が設定されていないときのみ
(13)	表示切換ボタン		ファイルの表示をサムネイル表示 / リスト表示で切り換えます。 サムネイル表示にすると、全選択ボタンが表示されます。 ※「メディア」フォルダーのみ
(14)	一括問	削除ボタン	複数のファイルを削除します。
(15)	プロパティボタン		チェックボックス(1)でチェックしたファイルのプロパティを設定できます。 ※ フォルダーモードに「Direct モード」が設定されていないときのみ
(16)	再生条件設定ボタン		チェックボックス(1)でチェックしたファイルの再生条件を設定できます。 ※ フォルダーモードに「Direct モード」が設定されていないときのみ
(17)	メデ- 非表示 タン	ィア 示部の追加ボ	指定した再生時間の間、メディアが非表示になります。表示枠が表示されなくなり、その後ろに配置された表示枠を表示することができます。 ※ フォルダーモードに「Direct モード」が設定されていないときのみ
(18)	コピ-	-ボタン	選択したファイルのコピーをプレイリストに追加します。 ※ フォルダーモードに「Direct モード」が設定されていないときのみ

(19)	アップロードボタ ン	ファイルをアップロードします。 ※ フォルダー種別が「プレーヤー A1 - テロップ」のときは表示されません。 ご参考 ・エクスプローラー画面から、使用するコンテンツファイルをコンテンツフォルダー編集画面にドラッグ &ドロップして登録することもできます。
(20)	再生時間	 表示しているフォルダーまたはプレイリストの再生時間の合計が表示されます。 ご参考 表示されるフォルダー再生時間や各枠の再生時間などについては、コンテンツファイルに対して設定した 再生条件を考慮せず、再生条件が設定されていない状態での各コンテンツファイルの再生時間を合算した 時間が表示されます。 そのため、コンテンツファイルに対して再生条件が設定されている場合は、表示されている再生時間と実際の端末上の再生時間が異なります。システム運用時には、事前に配信データを実際に配信 / 表示して、 意図した通り表示されるかどうか確認してください。
(21)	テロップ設定ボタ ン	テロップの内容を編集します。 ※「 テロップ」フォルダーのみ
(22)	テロップ作成ボタ ン	テロップを作成します。 ※「 テロップ」フォルダーのみ
(23)	テロップ 非表示部の追加ボ タン	指定した再生時間の間、テロップが非表示になります。表示枠が表示されなくなり、その後ろに配置された表示枠を表示することができます。 ※ フォルダーモードに「Direct モード」が設定されていないときのみ
(24)	無音部の追加ボタ ン	指定した再生時間の間、音声の再生を行いません。 ※ フォルダーモードに「Direct モード」が設定されていないときのみ
(25)	コンテンツフォル ダーのリンクボタ ン	ブラウザでコンテンツフォルダーに直接アクセスするためのURL を表示します。
(26)	プレイリスト印刷 ボタン	表示しているコンテンツフォルダーのプレイリストを印刷します。

コンテンツフォルダーの添付ファイルのダウンロード

下図右側の 🎐 アイコンをクリックすると、添付ファイルをダウンロードできます。

Sakura Folder						×
フォルダー詳細	- 0	格納でき JPEG,JPG,GII M,HTML,MF	もる拡張子 F,PNG,BMP,WMV,MP4,MO iT,ANC,DGI,ERC,WHR,PDF	V,AVI.SWF,PPT,PPTX,PPS,PPSX,HT	ユーザーグループ ^{管理者.ユーザー}	
						^
🌇 コンテンツファイル (0/1)	フォルダ	- 再生時間	00:00:10			🗄 🖻 🏵 🏛 👪
□ 番号 ファイル名	ł	再 生 時間	条件名			Ā
1 Jellyfish.jpg	C	00:00:10	-			\Xi 🚳 🧰 👱 🔹 🔺
						*
						T
添付ファイル (0/5)						۵ 💼
						すべてのファイル -
□ ファイル名 ⇔		1 ック	パス 🌲			Ĺ
Hydrangeas.jpg			Hydrangeas.jpg			a 🕹
C Koala.jpg			Koala.jpg			💼 🕹
Lighthouse.jpg			Lighthouse.jpg			₫ ⊻
Penguins.jpg			Penguins.jpg			💼 👱 -

3.2. コンテンツフォルダーに格納できるファイル

コンテンツとして使用できるファイル形式は次の通りです。

プレーヤー用コンテンツフォルダー

フォル ダー種 別	ファイル形式
メディ ア	MPEG、MPEG1、MPEG2、WMV(Windows Media Video(Windows Media Player で再生可能な形式))、MOV、 MPEG4(Windows Media Player で再生可能な形式)、 PowerPoint、HTML、JPEG、BMP、GIF、PNG、実行ファイル (.exe)、サイネージパーツ、PDF
テロッ プ	テロップエディタで作成したテロップ
音声	WAVE、MP3、AU、AIFF、WMA(Windows Media Audio(Windows Media Player で再生可能な形式))、MOV、 MPEG4(Windows Media Player で再生可能な形式)、MIDI

プレーヤー A1 用コンテンツフォルダー

フォルダー種別	ファイル形式
メディア	MPEG2、MPEG4、WMV、WEBM、HTML、JPEG、BMP、GIF、PNG、PDF
テロップ	テロップエディタで作成したテロップ
音声	WAVE、MP3、WMA、MPEG4

- 音声ファイルは音声枠に割り当てます。番組の表示時に再生される音声および音楽(BGM)として使用されま す。
- 表示用端末が Windows OS の場合、MPEG ファイルの再生にはコーデックが必要です。

コンテンツファイルは拡張子によって、タイプを認識します。

表示用端末が Windows OS の場合、タイプに応じて、各ソフトウェアをパソコンにインストールしておく必要があります。

拡張子				コンテンツタイプ	表示ソフトウェア	
.avi	.mpeg	.mpg	.wmv	.asf	動面	Windows Modia Playor
.mov	.mp4				到回	Windows Media Player
.ppt	.pps	.pptx	.ppsx		PowerPoint	PowerPoint Viewer
.htm	.html				HTML	e-Signage WEB ブラウザ、 Internet Explorer
.tlp				テロップ	なし	
.wav	.mp3	.au	əif	əiff	ff 音声	
.wma	.mid	.midi	.an	·an		音声 Windows Media Player
.mov	.mp4					
.exe				実行ファイル	なし	
.jpeg	.jpg	.gif	.png	.bmp	静止画	なし
.pdf					PDF	Microsoft Edge WebView2 ランタイム [※]

※ PDFファイルをタッチ操作モードで再生する場合に使用します。

搭載 OS での動作が表明されていないコーデックやソフトについては導入前に確認してください。

PDFファイルの再生には、[スライドショーモード] と [タッチ操作モード] の2つのモードがあります。

- [スライドショーモード] では、PDFファイルの1ページを1枚の静止画コンテンツとして スライドショー表示を 行うことができます。
 1ページあたりの再生時間を入力して、[すべてのページを表示] または [指定ページを表示] のいずれかを選択し てください。再生時の画面遷移効果も設定できます。
- [タッチ操作モード] では、PDFの先頭ページが表示され、タッチ操作でページスクロールや、ピンチ操作でズームなどを行うことができます。

(自動でページめくりする機能はありませんので、再生ページの指定や 再生時の画面遷移効果の設定はありません。)

עב	ァテンツ			
ファイル名	SHARP_e-Signage_S_	BRO.pdf	PDF再生設定 ● スライドショーモード	SLADE to be the set of
表示名			○ すべてのページを表示 (4 ページ)	
1ページあたりの再 生時間 00:00:10 🔮 再生時間:00:00:20			(4 ハーシ) (4 ハーシ)	
背景色	#000000	▼ □ 透明にする	(2 ページ)	-tare valuer visuar
 一時的に表示位置 	を変更		1,2 〇 タッチ操作モード	
座橋	票 - X 0	座標 - Y 0	画像運移	
	幅 480	高さ 900	効果なし	· 秒
*	この表示枠は99999 x 99	999の中で移動可能です。	方向	 ・ ・ ・
		更新	f キャンセル	

注意事項

・この機能をご利用される場合は、管理用PC / 表示用PC のいずれもアップデートする必要があります。

・スライドショーモードで 再生ページを指定する場合は、[指定ページを表示] を選択して、カンマ区切りでページを指 定してください。ページの範囲指定はできません。

・タッチ操作モードでの再生には「Microsoft Edge WebView2 ランタイム」のインストールが必要です。

・パスワードが設定されているPDFファイルは、スライドショーモードでは使用できません。

・パスワードが設定されているPDFファイルは、タッチ操作モードでの再生時にはパスワードの入力画面が表示されます。

パスワードの入力後、再生が開始されます。

・PDFを作成したソフトや出力設定、アクセス許可設定によっては、意図通りの再生表示が行えない場合があります。 プレビュー機能などで事前に再生動作を確認してください。

・再生できないPDFファイルは、一旦Microsoft Edgeで表示し、Microsoft Edgeの印刷機能からPDFとして保存する と、再生できる場合があります。

ご参考

Ver.1.2.2.3 以降から「e-Signage WEB ブラウザ」で、Microsoft Edge 相当の HTML コンテンツ表示と、 e-Signage に内蔵された WEB ブラウザを使用した HTML コンテンツ表示を切り替えることができます。 e-Signage WEB ブラウザで Microsoft Edge 相当の HTML コンテンツ表示を行うには、管理用 PC および表示用 PC に、「Microsoft Edge WebView2 ランタイム」をインストールする必要があります。

Windows 10 の場合

Microsoft の Web サイトから「Microsoft Edge WebView2 ランタイム」のインストーラーをダウンロードし、インストールしてください。

Windows 11 の場合

「Microsoft Edge WebView2 ランタイム」が標準搭載されています。

 Microsoft Edge WebView2 を使って HTML コンテンツを表示する場合は、コンテンツフォルダーの「HTML コンテンツ設定」を「e-Signage WEB ブラウザで表示する」に設定します。
 表示用 PC の e-Signage クライアントスケジューラの設定で、[コンテンツ表示]タブの「HTML コンテンツ (e-Signage WEB ブラウザ選択時)」を「表示を自動選択」に設定します。

ご参考

- JPEG ファイルは RGB 形式に対応しています。CMYK 形式には対応していません。また、JPEG2000 には対応していません。
- アニメーション GIF には対応していません。
- PowerPoint のコンテンツを同時に2つ以上表示することはできません。
- PowerPointのコンテンツでは、以下のことはできません。
 マクロの実行、プログラムの実行、リンクオブジェクトの表示、埋め込みオブジェクトの表示
- PowerPoint のコンテンツでアニメーションを多用すると、文字がつぶれて表示されることがあります。
- コンテンツで使用するフォントは、表示用端末にもインストールされている必要があります。
- HTML ファイルや WEB ページを拡大・縮小して表示することはできません。
- 再生音量の調整は、動画や音声に対応しています。PowerPoint には対応していません。

4. コンテンツファイルをアップロードする

作成したコンテンツフォルダーにファイルをアップロードします。

- 「メディア」フォルダー
- 「テロップ」フォルダー
- 「音声」フォルダー

4.1. 「メディア」フォルダーにファイルをアップロードする

1 コンテンツファイル編集画面の 全 をクリックする。 コンテンツファイル追加画面が表示されます。 2 各項目を設定する。

「コンテンツ」タブ

	ファイルのアップロード						
(1)	コンテンツ	UR	L	表示用	1端末側パス		
(2)	ファイル名]	
/	ファイル選択		 ・縦傾比を保持りる 縦横比を保持しな 	:01		((7)
(3)	表示名		○ 原寸で並べて表示	l			
(4)	再生時間 00:00:10		- 画像遷移			1	
(5)	背景色 #000000 ▼	透明にする	効果	なし・	秒	((8)
(6)	 一 一 時的に表示位置を変更 		方向		□ 背景色を経由		
(7)	座標 - X 0	座標 - Y 0				J	
	啊面 480	高さ 900					
	※ この表示枠は99999 x 99999の中で移動	可能です。					
		追加	キャンセル				

「URL」 タブ

	ファイルのアップロード				
(1)	コンテンツ	U	RL	表示用端末側パス	
(2)(3)	URL 表示名		 HTMLコンテンツ設定 ● e-Signage WEBブラウザで表示する ○ Internet Explorerで表示する 	5	(9
(4)	再生時間 00:00:10 🔛]			
(7)	時的に表示位置を変更 座標 - X 0	座標 - Y 0			
(*)	●福 480※ この表示枠は99999 x 99991	高さ 900 の中で移動可能です。			
		追加	キャンセル		

「表示用端末側パス」タブ(プレーヤーのみ)

	ファイルのアップロード		
(1)	コンテンツ	URL	表示用端末側パス
(1) (2) (3) (4)	コンテンツ 表示用端未側の ファイルバス 直面更新 パンテンツの種類によって入力項 パスを入力後、画面更新ボタンをク! パラメータ 表示名 再生時間 00:00:10 受	ロバレ 目が異なります。 ノックしてください。	衣 水用J端木 開八人
(5)	背景色 #000000 ▼ □ 3	透明にする	
(6)—	- 〇 一時的に表示位置を変更 座標 - X 0 幅 480 ※ この表示枠は99999 x 99999の中で移動	座標 - Y 0 高さ 900 时能です。	
		追加 キャンセル	

項目	名	説明				
		アップロードする	らファイルの種別を選択します。			
	ファイル種	コンテンツ	静止画や動画などのコンテンツをアップロードする場合に選択します。			
(1)	別	URL	指定した URL をコンテンツとして表示する場合に選択します。			
		表示用端末側パ ス	プレーヤーに配置したコンテンツファイルや実行ファイル(.exe)を表示する場合に選択します。			
(2)	ファイル選 択	アップロードする ※「コンテンツ」	5ファイルを選択します。 タブのみ			
	URL	表示するHTMLの ※「URL」タブの 表示用端末から参 で参考 ・ホームページに ・表示するページ 必要があります。	D URL を入力します。 Dみ 熱照できる「URL」を入力してください。 には著作権がありますので、注意してください。 ジにエラーがある場合は、正しく表示できません。 ジにプラグインなどが必要な場合は、対象のプラグインが表示用端末にインストールされている			
	表示用端末 側のファイ ルパス	 あ云かありよす。 表示する実行ファイルのファイルパスを指定します。 ※「表示用端末側パス」タブのみ EXE ファイルを指定することができます。表示用端末から参照できるパスを入力してください。EXE ファイルを場合、「パラメータ」を付加することもできます。 ご参考 ・頻繁に更新されないファイルサイズの大きなコンテンツファイルを表示する場合には、そのファイルをあられじめ表示用端末に配置し、それぞれを参照するパスのみを送信することで番組コンテンツ送信にかかる時間を知る 				

		 縮できます。 表示用端末の絶対パスまたは、マイコンテンツフォルダー からの相対パスで指定してください。 EXE ファイルを指定した場合「パラメータ」では、次の引数が利用できます。 %L:表示枠の左上 X %T:表示枠の左上 Y %W:表示枠の幅 %H:表示枠の高さ e-Signage S では、指定された実行形式ファイルを指定時間に起動 / 終了するのみで、起動された実行形式ファイルの動作を保証するものではありません。 実行するプログラムの仕様によっては、正常に起動 / 終了できなかったり、正しい位置にウィンドウを表示できない場合があります。 			
(3)	表示名	表示名を入力する	らと、一覧画面でファイル名の代わりに表示名が表示されます。		
		再生時間を設定し	<i>す</i> ます。		
(4)	再生時間	再生時間をファ イルから取得す る	動画ファイルの場合、ファイルの情報から再生時間を取得します。 ※「コンテンツ」タブのみ		
以下	はフォルダーモ	ードに「Direct モ	ード」が設定されていないときのみ設定できます。		
(5)	背景色	背景の色を選択します。 コンテンツの余白部分を指定した色で塗りつぶして表示します。 色が表示されている四角形をクリックすると表示されるダイアログボックスで、背景色を変更できます。			
(6)	透明にする	チェックボックスをチェックすると、コンテンツの余白部分が透明になります。 ご参考 コンテンツフォルダーを番組の「背景枠」に割り当てる場合、透過に設定しないでください。			
		コンテンツのレイ 「コンテンツの縦 は、コンテンツタ	、アウトを設定します。 (横比を保持する」/「コンテンツの縦横比を保持しない」/「原寸で並べて表示」ラジオボタン ッイプが静止画のとき選択できます。		
(7)	レイアウト	一時的に表示位 置を変更	コンテンツフォルダーを番組の表示枠に割り当てた場合にコンテンツの表示位置を一時的に変 えたいときは、このチェックボックスをチェックし、 [位置設定] をクリックしてください。 コンテンツごとに表示枠の位置とサイズを指定することができます。表示位置は、背景表示枠 を超えて設定できません。		
		画像の遷移を選択 ※「コンテンツ」	くします。 タブのみ		
(8)	画像遷移	効果	画像遷移を選択します。 また、画像遷移を反映する時間を設定します。		
		方向	遷移方向を選択します。 画像遷移の種類によって、遷移方向の有無や種類が異なります。		
		背景色を経由	背景色の経由の有無を選択します。		
(9)	HTML コン テンツ設定	コン コンテンツを表示するブラウザを選択します。 設定 ※「URL」タブのみ			

	e-Signage WEB ブラウザで表示 する	HTML コンテンツを e-Signage WEB ブラウザで表示します。
	Internet Explorer で表示する	HTML コンテンツを Internet Explorer で表示します。

3 [追加] をクリックする。

4 必要に応じて手順1~3を繰り返し、プレイリストを作成する。

プレイリストの上から順にコンテンツファイルが再生されます。 コンテンツフォルダーのフォルダーモードが「Direct モード」に設定されている場合、ファイル名 の昇順で再生されます。

ご参考

 フォルダーモードが「Direct モード」の場合、ファイル名の末尾に再生時間を追加することで、再 生時間を指定することができます。
 例) image1_30s.jpg: 30 秒 image2_1m15s.jpg: 1 分15 秒 image3_1h.jpg: 1 時間

5. ファイルの拡張子に応じたプロパティを設定する

コンテンツフォルダー管理画面で表示用端末側パスにコンテンツを追加する際、入力されたファイルパスで指定されて いるファイルの拡張子に応じて、プロパティ画面を更新できます。

1 表示用端末側のファイルパスを入力し、 [画面更新] をクリックする。

ファイルのアップロード					
コンテンツ	URL	表示用端末側パス			
表示用端末側の ファイルパス	入力項目が異なります。 ンをクリックしてください。				
パラメータ					
表示名					
再生時間 00:00:10 😭					
背景色 #000000 ▼	□ 透明にする				
□ 一時的に表示位置を変更					
座標 - X 0	座標 - Y 0				
糟 480	高さ 900				
※ この表示枠は99999 x 99999の5	9で移動可能です。				
	追加キャンセル				

2 更新したい内容を設定する。

עב	テンツ		URL		表示用端末側パス
表示用端末側の ファイルパス 画面更新	C:\Users\ssdiblr\Download ※ コンテンツの種類によって パスを入力後、画面更新ポタ	ds\TD\Sample Pictures\Tulips.jpg こ入力項目が異なります。 っンをクリックしてください。	 レイアウト ● 縦横比を保持する ○ 縦横比を保持しな 		
表示名	00:00:10		 ○ 原寸で並べて表示 - 画像遷移 		
背景色) 一時的に表示位置	≠000000 ▼ を変更	□ 透明にする	効果	なし	 ・ ・
座ā ※	 □ - X 0 □ 480 □ 2の表示枠(は99999 × 99999の) 	座標 - Y 0 高さ 900			
		追加	キャンセル		

入力されたファイルの拡張子に応じてプロパティ画面が更新されます。

3 [追加] をクリックする。

6. テロップを作成する

1 テロップフォルダーのコンテンツファイル編集画面を開き 🎞 をクリックする。

テロップファイルの作成画面が表示されます。

2 各項目を設定する。



項目名		説明			
(1)	テロップ名	テロップ名を入力	テロップ名を入力します。		
(2)	テロップ	テロップに流す文章を入力します。 ご参考 テロップの1 行の文字数が多いほど、メモリーを消費します。文字列長が長くなり過ぎないように、適当 な箇所で改行することをお勧めします。			
(3)	テロップの記述に HTML タグを使用	チェックを入れる できます。	と、「テロップ」内で、次の HTML タグを使用して、フォントの色や大きさなどを指定		
	する	タグ	説明		
			 テキストの色(COLOR)、大きさ(SIZE)、種類(FACE)を指定できます。 ご参考 ・フォントサイズは、SIZE="数字"でポイント数を指定してください。 		
			テキストを太字にします。		

		<i></i>	テキストを斜体(イタリック)にします。		
		<u></u>	テキストに下線(アンダーライン)を引きます。		
		<s></s>	打ち消し線を引きます。		
		<big></big>	テキストのサイズをひとまわり大きくします。		
		<small></small>	テキストのサイズをひとまわり小さくします。		
		書式を設定します。	, ,		
		文字方向	文字方向の「横書き」または「縦書き」を選択します。		
(4)	書式	フォント	 フォントを変更します。 ご参考 表示用端末にも同じフォントがインストールされている必要があります。 フォントの種類によっては、文字サイズを正確に取得できないものがあり、テロップが表示途中で途切れる場合があります。 表示用端末がプレーヤーA1の場合は、フォントを指定することができません。端末 側の表示フォント設定に従って表示されます。 		
		文字色	文字色を設定します。		
		文字装飾	文字装飾を「なし」、「縁取り」、「影付き」から選択します。 「縁取り」または「影付き」を選択した場合は、装飾色を設定します。		
		背景を設定します。			
	背景	背景色	背景色を設定します。		
			チェックを入れると、背景色を透過させることができます。		
(5)		背景色を透過 させる	 透過率のスライダーを左右にドラッグして、透過率を設定します。 ご参考 ・ 背景色を透過させない場合は、チェックしないでください。スライダーを右端の非 透過にしても、完全に非透過にはなりません。 ・ チェックすると、背景色に設定されている色自体が透過されますので、「文字色」 や「装飾色」が「背景色」と同じ場合は、「文字色」や「装飾色」も透過されます。 ・ 動画の上に透過 / 透過テロップを配置した場合は、効果が得られない場合があります。 		
(6)	スクロール	スクロール方向と	速度を設定します。		
		方向	 方向を「右から左」、「左から右」、「下から上」または「動かない」から選択します。 ご参考 ・「書式」で「縦書き」を選択した場合は、「右から左」、「左から右」を選択することはできません。 ・「動かない」を選択した場合は、テロップが指定された範囲の中央に1行ずつ表示されます。(はみ出した部分は表示されません。) 		

速度	 速度のスライダーを左右にドラッグして、スクロール速度を設定します。 ※「動かない」を選択した場合は表示されません。 ご参考 ・テロップの速度は、同じ設定でもパソコンの性能によって異なる場合があります。 ・縦書きのテロップを使用する場合、すべての文字を全角にしてください。 ・「背景色を透過させる」チェックボックスをチェックした場合、非透過のテロップ と比較してスクロール速度が遅くなる場合があります。運用前にテロップを表示して コフトオスコントを大きかかり、ます
表示切替時にフ ェードイン/ アウトする	デストすることをお勧めします。 「動かない」を選択した場合、フェードイン・フェードアウトするかどうか設定します。 テロップの表示が切り換わるとき、現在表示されているテロップが除々に消え、次の テロップが除々に表示されるようにする場合はチェックボックスをチェックしてください。 ご参考
	動画の上にフェードイン/ フェードアウトするテロップを配置した場合は、効果が得ら れない場合があります。
1 行ごとの表 示時間	「動かない」を選択した場合、 テロップが1 行ずつ表示されます。 その表示時間を設 定します。

ご参考

- プレーヤーA1 用のテロップを作成した場合、プレビューが正しく表示されないことがあります。
 正確に表示内容を確認する場合は、実際にプレーヤーA1 を搭載した表示用端末に配信して表示を
 確認してください。
- 3 [追加] をクリックする。

6.1. 「テロップ」フォルダー/「音声」フォルダーにファイルをアップロ ードする

ご参考

• 「テロップ」フォルダーへのアップロードはプレーヤーのみ。また、アップロードファイルは e-Signageで作成 します。

1 コンテンツファイル編集画面の 付 をクリックする。

コンテンツファイル追加画面が表示されます。

2 各項目を設定する。

「テロップ」フォルダー

	7	ファイルのアップロード		
		コンテンツ		
(1)—		ファイル名	 コンテンツの終わり コンテンツを繰り返し 	
(1)		ファイル選択	 ○ 「 う う う う こ m う 二 づ う ○ 背景色を表示して停止 	-(5)
(3)—		再生時間 00:00:10 💽	○ 次のコンテンツを再生	
1-7		☑ 再生時間が過ぎてもテロップを最後まで表示する		
		□ 一時的に表示位置を変更		
(6)—		座標 - X 0 座標 - Y 0		
		幅 480 高さ 900		
		※ この表示枠は99999 x 99999の中で移動可能です。		
		追加	キャンセル	

「音声」フォルダー

	7	ァイルのアップロード コ)	ンテンツ			
(1)—		ファイル名	ファイル選択	 コンテンツの終わり ・ コンテンツを繰り返し ○ 停止 		—(5)
(2)		表示名		○ 次のコンテンツを再生		
(3)-		再生時間	00:00:10			
(4)	-	音量	100			
			迫加	キャンセル		

項目名		説明			
(1)	ファイル	アップロードするファイルを選択します。			
(2)	表示名	表示名を入力すると、一	表示名を入力すると、一覧画面でファイル名の代わりに表示名が表示されます。		
		再生時間を設定します。			
(3)	再生時間	再生時間が過ぎてもテ ロップを最後まで表示 する	チェックすると、再生時間が過ぎてもテロップを最後まで表示します。 ※「 テロップ」フォルダーのみ		
		再生時間をファイルか ら取得する	ファイルの情報から再生時間を取得します。 ※「 音声」フォルダーのみ		
(4)	音量	再生音量を選択します。 ※「音声」フォルダーのみ			

	コンテンツ の終わり	再生終了後の動作を選択 ご参考	てします。
(5)		ー 設定した再生時間よりも 動作にチェックを入れて	5前にコンテンツ再生が終了した場合の動作を設定することができます。下記より所望する こください。
		コンテンツを繰り返し	このコンテンツを繰り返します。
		停止	再生を停止して、背景色を表示します。
		次のコンテンツを再生	次のコンテンツを再生します。
	一時的に表 示位置を変 更	コンテンツのレイアウト ※「 テロップ」フォル	◇を設定します。 ダーのみ
(6)		一時的に表示位置を変 更	コンテンツの表示位置を一時的に変えたいときは、このチェックボックスをチェック し、コンテンツごとに表示枠の位置とサイズを指定します。表示位置は、背景表示枠を 超えて設定できません。

3 [追加] をクリックする。

4 必要に応じて手順1~3を繰り返し、プレイリストを作成する。

7. コンテンツファイルをダウンロードする

コンテンツフォルダーのファイルをダウンロードします。

1 コンテンツファイル編集画面でダウンロードするファイルの ≚ をクリックする。

8. コンテンツフォルダーを他のグループに移動する

1 移動したいコンテンツフォルダーのチェックボックスにチェックを入れる。



2 移動したいコンテンツフォルダーを、移動先のコンテンツフォルダーグループへドラッグ& ドロップする。



3 [OK] ボタンを押す。

選択したコンテンツフォルダーを移動しますか? OK キャンセル			
OK キャンセル	選択したコン	テンツフォルダ	『一を移動しますか?
		ОК	キャンセル

ご参考

 番組やスケジュール、チャンネルセット、パネルについても、同様の操作で他のグループに移動 することができます。

9. コンテンツフォルダー管理画面からプレイリストを印刷する

コンテンツフォルダー管理画面からプレイリストを、印刷専用のレイアウトで印刷できます。

1 印刷したい画面から印刷ボタンをクリックする。

印刷したいコンテンツフォルダーを開き 🖶 アイコンをクリックします。

	フォル	レダー詳細	= C	格納で JPEG,JPG, T,PPTX,PP HR PDF	きる拡張子 GIF,PNG,BMP,WMV,MP4,MOV,AVI,SWF,PP \$,PPSX,HTM,HTML,MHT,ANC,DGI,ERC,W	ユーザーグルー ^{管理者,ユーザー}	プ				^
P		シテンツファイル (0/4)	フォル	ダー 再生	=時間 00:00:40		£ E 8	8 ≢	E 🛱	â	:::
	番号	ファイル名	再生	上時間	条件名						
	1	Chrysanthemum.jpg	00:0	00:10	-		± 🖗	Ē	$\underline{\downarrow}$	Β	
	2	Jellyfish.jpg	00:0	00:10			± ₿	Ē	$\underline{\downarrow}$	Β	•
	3	Koala.jpg	00:0	00:10			± ₿	Ē	$\underline{\downarrow}$	Β	
	4	Lighthouse.jpg	00:0	00:10			± ₿	Ē	$\underline{\downarrow}$	Β	Ŧ

2 画面右上の [印刷] ボタンをクリックする。

印刷設定画面が開きますので指示に従って印刷を行います。

ィイリスト	印刷			
				印刷
コンテン	ツフォルダー : Fold	er1		2024/06/11 15:16:0
レーヤー	タイプ	プレーヤー		
ォルダー	種別	メディア		
生時間		00:00:40		
コンテンツ	ワァイル			
番号	ファイル名		再生時間	条件名
1	Chrysanthemum.jpg		00:00:10	-
2	Jellyfish.jpg		00:00:10	1
3	Koala.jpg		00:00:10	-
4	Lighthouse.jpg		00:00:10	-
「村ファイ	٦L			
ファイル名		パス		
Hydrangeas.jpg		Hydrangeas.jpg	Hydrangeas.jpg	

10. コンテンツフォルダーにアクセスするURL をコピーする

各コンテンツフォルダーにアクセスするためのURLをコピーし、WEB ブラウザ画面のURL 入力部に貼付/アクセスする ことで、ダッシュボード画面やコンテンツフォルダー管理画面を経由することなく、各コンテンツフォルダーを確認/

1 ダッシュボード画面の [コンテンツフォルダー管理] をクリックする。

コンテンツフォルダー管理画面を表示します。



2 URL を表示するコンテンツフォルダーの 🖍 アイコンをクリックする。

コンテンツフォルダーのコンテンツファイル管理画面を表示します。

く - 「」ルート (グループなし)	コンテンツフォルダー管理 ルート (グループなし)			
	□ � \$ フォルダー名 \$	Direct 🔷 フォルダー詳細 🗅	最終更新日時 ◆	
- C Group C	🗆 🌇 🚾 Folder1		2024/06/11 15:14:22	1 🖗 🗈 💼
니트 Group D	T Vm Folder2		2024/06/11 10:19:55	1 🗟 🛅 🧰
	🗆 🎵 🚾 Folder3		2024/06/13 11:19:37	/ 🗟 🛅 🧰
	🗆 🏊 🔼 Folder4	۲		1 🗟 ট 🧰
	T Folder5		2024/06/11 10:20:24	1 🗟 🖻 🧰
	🗆 🎵 👫 Folder6	۲		1 🗟 ট 🧰
	e-Signage S WEB J	ナーバー版 1.3.0.75. Copyright © 2017 SHARP Corporation.		8

3 フォルダー詳細セクションの右上にある 🤗 アイコンをクリックする。

コンテンツフォルダーのリンクを表示します。

Folder	n										<u> </u>
フ	オル	/ダー詳細	帰 2 相	各納できる PEG,JPG,GIF,F	5拡張子 NG.BMP,WMV,MP4,MOV,AVI,SWF,PP	ユーザーグルーフ ^{管理者,ユーザー}	Ĵ				
			T, H	PPTX,PPS,PP	SX,HTM,HTML,MHT,ANC,DGI,ERC,W						^
	コン	テンツファイル (0/4)	フォルダ	- 再生時	間 00:00:40	1		⊞ ≣	= 6	1	
0 :	斷号	ファイル名	再生	時間 身	件名						
0 1	1	Chrysanthemum.jpg	00:00	- 10:10			ŧ₿	Ē	$\overline{1}$	Β	
0 2	2	Jellyfish.jpg	00:00	.10 -			ΞŒ		$\overline{1}$	Β	•
. 3	3	Koala.jpg	00:00	.10 -			ΞŒ		$\underline{\downarrow}$	В	
											<u>•</u>
□ 4	4	Lighthouse.jpg	00:00	:10 -			ΞŒ		$\overline{1}$	Β	

4 [クリップボードにコピー] ボタンをクリックする。

表示されているURL がクリップボードにコピーされます。

コンテン	コンテンツフォルダーのリンク						
このコンラ	テンツフォルダーにアクセスするためのURL						
(URLにloc アドレス(alhostが含まれています。別のPCで使用する場合は、localhostをサーバーのIP こ変更してください)						
URL	http://localhost/webapp/eSignageS/cms/manage.ejs? folder=i3\$w\$3anGM2K3qr*WwVULZC0L935nJCqPY4nvmc0oI0FttJWibqcB ByjgVLKC**4u						
	クリップボードにコピー キャンセル						

コピーしたURL をWEB ブラウザのURL 入力部に貼り付けしてアクセスすることで、ダッシュボード画面やコンテンツ フォルダー管理画面を経由することなく、コンテンツフォルダーを確認/編集することができます。

再生条件設定

コンテンツファイルに再生する条件を設定することができます。 複数の条件を設定した場合、すべての条件に一致した時に再生を行います。

1. 再生条件を設定する

1コンテンツファイル編集画面で設定するファイルの 荘 をクリックする。

2 各項目を設定する。

設定する項目のチェックボックスにチェックを入れて設定します。

	条件名
再生開始時刻	
□ 期間	2024/06/11 🗰 00:00:00 🔄 から 2024/06/11 🗰 00:00:00 🔗
日時刻	00:00:00 📄 から 00:00:00 🚍
□日付	
	※ 日、又は月/日を','で区切って入力してください。例'1,15,10/5'はそれぞれ毎月1日、毎月15 日、10月5日を表します。
□曜日:	□日 □月 □火 □水 □木 □金 □土
□ 週 :	□第1週 □第2週 □第3週 □第4週 □第5週 □第6週
- プレーヤーのパネル	属性
ブレーヤーのパネルロパネル名	属性 ○ 含む ◎ 含まない
 ブレーヤーのパネル ロパネル名 ログループ 	属性 〇 含む ③ 含まない 〇 含む ④ 含まない
ーブレーヤーのパネル ロパネル名 ログループ ロコメント1	属性 ○ 含む ● 含まない ○ 含む ● 含まない ○ 含む ● 含まない
ーブレーヤーのパネル ロパネル名 ログループ ロコメント1 ロコメント2	属性 ○ 含む ● 含まない ○ 含む ● 含まない ○ 含む ● 含まない ○ 含む ● 含まない ○ 含む ● 含まない

項目	名	説明							
(1)	条件名	再生条件に名	条件に名前を付けることができます。						
(2)	再生条件	再生条件の期	間を設定できます。						
		期間	開始日と終了日を設定できます。						

		時刻	開始時間と終了時間を設定できます。
		日付	再生する日を設定できます。
		曜日	再生する曜日を設定できます。(複数選択可)
		週	毎月の何週目に再生するかを設定できます。(複数選択可)
		パネルに設定	されている属性で再生条件を設定します。
	プレーヤーのパネ	パネル名	入力した文字を含むパネル名で再生する、または含まれないパネル で再生する、を設定で きます。
(3)	ル属性	グループ	入力した文字を含むグループで再生する、または含まれないグルー プで再生する、を設定 できます。
		コメント1 ~ 3	入力した文字を含むコメントが設定されたパネルで再生する、または含 まれないパネルで 再生するを設定できます。

3 [OK] をクリックする。

ご参考

- 再生条件設定のうち、パネル名、グループ、コメントの条件は、再生時に表示用端末側に設定されているパネル属性情報が参照されます。
- あらかじめ表示用端末にパネル属性情報を設定しておくことで、複数の表示用端末に同一のコン テンツを配信して表示用端末毎にコンテンツを再生させることができます。
- 表示用端末にパネル属性情報を設定する方法は、「[パネル属性を設定]」を参照ください。

2. 再生条件をまとめて設定する

コンテンツフォルダー内から複数のファイルを選択して、プロパティや再生条件を変更できます。

1 設定を変更したいファイルのチェックボックスをクリックしてチェックを入れる。

Fol	der1										×
	フォル	ダー詳細	- 0	格納で JPEG,JPG,O PTX,PPS,P	きる拡張子 SIF,PNG,BMP,WMV,MP4,MOV,AVI,SWF,PPT,P PSX,HTM,HTML,MHT,ANC,DGI,ERC,WHR,PDF	ユーザーグループ ^{管理者,ユーザー}					
											^
	=>	テンツファイル (2/4)	フォル	ダー 再生	時間 00:00:40	1	• 9] ‡	E 🛱	Ē	**
	番号	ファイル名	再	生時間	条件名						
	1	Chrysanthemum.jpg	00):00:10		ŧ	6	亩	$\underline{\downarrow}$	В	
	2	Jellyfish.jpg	00):00:10	-	ŧ	6	亩	$\overline{1}$	В	
	3	Koala.jpg	00):00:10	-	ŧ	6	面	$\underline{\downarrow}$	В	▼
	4	Lighthouse.jpg	00):00:10	-	+I+	6	Ē	$\underline{\downarrow}$	8	T

2 プロパティを設定する場合は 🔂 をクリックする。

再生条件を設定する場合は、 \Xi をクリックする。

Folde	er1										×
フ	オル	ダー詳細	- 0	格納で JPEG,JPG, PTX,PPS,F	きる拡張子 GIF,PNG,BMP,WMV,MP4,MOV,AVI,SWF,PPT,P 'PSX,HTM,HTML,MHT,ANC,DGI,ERC,WHR,PDF	ユーザーグループ ^{管理者,ユーザー}					
							_		_		^
	コン	テンツファイル (2/4)	フォル	レダー 再生	医時間 00:00:40	Ē	Ē	Ð	ŧ	¢	
	番号	ファイル名	Ŧ	再 生 時間	条件名						
	1	Chrysanthemum.jpg	0	0:00:10	-		±€	1	i <u>↓</u>	В	
	2	Jellyfish.jpg	0	0:00:10	-		ŧβ	1	i⊥	В	
	3	Koala.jpg	0	0:00:10	-		±₿	1	i ⊥	В	▼
	4	Lighthouse.jpg	0	0:00:10	-		ŧβ	1	i <u>↓</u>	В	≖



番組管理

1. 基本画面について

パネルに表示する番組を管理します。

番組の枠にコンテンツフォルダーを割り当てることで、画面分割して表示することができます。

番組グループ管理エリアの番組グループフォルダーをクリックすると、その番組グループに属する番組が番組管理エリアに表示されます。

番組管理画面では、下記項目の 🇢 または 🗢 または 🗢 をクリックすることで、並び替えが可能です。

対象:パネル種別、番組名、最終更新日時、番組色

画面を閉じると、デフォルトの並び順に戻ります。



2. 番組グループを管理する

2.1. 番組グループ管理エリア

折りたたみボタン メニューを折りたたみます。
 編集ボタン 番組グループの登録情報を編集します。
 削除ボタン 番組グループを削除します。
 追加ボタン

番組グループを追加します。



2.2. 番組グループを作成する

1 番組グループ管理エリアの <table-cell-rows> をクリックする。

番組グループ作成画面が表示されます。

2 各項目を入力する。

番組グループの追加	
番組グループ名 親グループ	- ぼ ルート (グループなし) + ぼ GroupA ぼ GroupC ぼ GroupD
	追加 キャンセル

項目名	説明
番組グループ名(必須)	グループの名称です。(1 ~ 50 文字)
親グループ(必須)	属するフォルダーを設定します。

3. 番組を管理する

3.1. 番組管理エリア



(1) チェックボックス

複数の番組を移動/削除するときに使用します。

(2) 番組名

番組名を表示します。

(3) 最終更新日時

番組が更新された日時を表示します。

(4) 番組色

番組に設定した色を表示します。

(5) メニューボタン

新規に番組を追加、または 番組を一括削除するときに使用します。 一括削除は、リストのチェックボックスにチェックを入れて [削除] をクリックします。

(6) 編集ボタン

番組作成エリアを表示します。

番組作成エリアで番組を編集できます。

(7) 削除ボタン

番組を削除します。

番組作成

1. 基本画面について

パネルに表示する番組を作成します。

番組作成エリアの破線枠(表示枠、テロップ枠、音声枠、背景枠)へフォルダー選択エリアのコンテンツフォルダーを ドラッグ& ドロップして割り当てることができます。



コンテンツフォルダー選択エリア

番組作成エリア

2. 番組を作成する

2.1. レイアウトを設定する

画面全体のレイアウトを設定します。

1番組管理エリアの 🤜 をクリックし、「追加」を選択する。

2 配信先のプレーヤーソフトウェアの種類を選択する。

3 各項目を設定する。



No	項目名	名	
(1)	一覧へ戻る	番組管理の基本画面に戻ります。	
	元に戻す	クリックまたはCtrl+Zキーで、元に戻すことが出来ます。(最大10回)	
	やり直し	クリックまたはCtrl+Yキーで、やり直すことが出来ます。(最大10回)	
	レイアウト 固定	操作ミスによるレイアウトの変更を防ぐときに使用します。	
	グリッド間 隔	グリッドの単位を設定します。グリッドを利用すると、マウスのドラッグ時にグリッド単位で移動でき、正確に 位置を合わせることができます。	
	プレビュー	作成した番組をプレビューします。【Esc】キーでプレビューを終了します。 ※ プレビューの前に[保存]で番組を保存してください。 ※ プレビュー方法(オリジナルサイズ、画面にフィット)を選択します。 ※ [表示条件の設定を行う]をチェックすると、再生条件やマルチモニターの条件を指定してプレビューを表示 することができます。 ※ プレーヤー A1 データを PC 上でプレビューする場合、実際の再生と一部が異なる場合があります。また、一 部の動画ファイルや音声ファイルでプ レビューできない場合があります。	
	プレイリス トの表示	各表示枠に割り当てられているコンテンツフォルダーの詳細を確認できます。コンテンツフォルダーの再生順を 入れ換えることができます。 (表示枠1 ~ 4、テロップ枠1 ~ 2、音声枠、背景枠、PIP 枠)	
	番組構成印 刷	番組作成エリアからプレイリストを印刷します。	
	保存	現在編集中の番組を保存します。	
	別名で保存	現在編集中の番組に名前を付けて保存します。	
	プロパティ	番組のプロパティ(番組名、番組色)を設定します。	

(2)	番組名	番組名が表示されます。開いた番組の内容が変更されると、番組名の後ろに「*(アスタリスク)」が表示され ます。
(3)	表示枠1 ~ 4	表示枠1 ~ 4 の表示内容や表示位置を設定します。
	PIP	PIP 枠の表示内容や表示位置を設定します。 ※ PIP 枠は、表示枠のレイアウトにチェックを入れることで表示されます。
(4)	テロップ 1 ~ 2	テロップ 1 ~ 2 の表示内容や表示位置を設定します。
(5)	表示枠のレ イアウト	各枠の表示/非表示を選択します。
(6)	画面サイズ	番組がパネルに表示されるサイズを設定します。
(7)	画面の表示 位置	番組がパネルに表示される開始位置を設定します。
(8)	音声枠	番組の表示時に再生される音声および音楽を設定します。
(9)	背景枠	番組の背景を設定します。

4 各枠のサイズや位置を調整する。

表示/ テロップ/PIP 枠は 🌣 をクリックして設定を変更 し、 [OK] をクリックします。

- 表示枠1		
座標 - X	0	
座標 - Y	0	
9 <u>8</u>	480	
高さ	900	
コンテンツを表示していないときの背景色	#000000	•
	表示する	
ОК	キャンセル	

項目	説明
座標 -X	圭元す乙位置を設定します
座標 -Y	
幅	ま 示する大きさを設定します
高さ	ANY SNECENCERS
コンテンツを使用していな いときの背景色	コンテンツを使用していないときの背 景色を設定します。 ※ 表示枠のみ
表示する	表示/非表示を選択します。

5 [別名で保存]をクリックする。

保存画面が表示されます。

項目	説明
番組名	番組名を設定します。
番組色	番組色を設定します。

6 各項目を設定して [保存] をクリックする。

番組の保存		
番組名	無题	
番組色	#AAffff	•
保存	キャンセル	

ご参考

- 枠をクリックすると、周りに8箇所のグリップが表示され、選択状態になります。このグリップをマウスでドラッグすることで、枠のサイズ変更を視覚的に操作することができます。
 - また、グリップ以外をマウスでドラッグすることで、枠を移動することができます。
- 【Shift】キーを押しながらドラッグすると、縦横比を保持したままサイズ変更ができます。
- 「グリッド間隔」を利用して、グリッド単位で正確に操作することができます。
- PIP 枠は 1 ピクセル 単位での移動はできません。利用するインフォメーションディスプレイにより配置可能な位置は異なります。

キーボードを使用して枠の移動/サイズ調整

- 枠を選択した状態で上下左右の矢印キーを押すと、枠を移動させることができます。そのまま押すとグリッド単位での移動、【Ctrl】キーを押しながら矢印キーを押すとピクセル単位での移動になります。
- 枠を選択した状態で【Shift】キーを押しながら上下左右の矢印キーを押すと、枠のサイズを変更できます。【Shift】キーを押しながら上下左右の矢印キーを押すとグリッド単位、【Ctrl】キーと【Shift】キーを押しながら上下左右の矢印キーを押すとピクセル単位の変更になります。
- 表示枠を右端または下端へ移動したとき、グリッド線上からずれることがあります。また、PCの画面解像度やブラウザのウインドウサイズによっては、表示枠を正しい座標に表示できない場合や、正しい座標に移動できない場合があります。このような状態になったときは、設定から正しい数字を入力してください。



補助線について

表示枠と背景枠の位置が重なると、補助線の線種が実線から点線に変わります。 表示枠の位置やサイズを調整するとき、補助線の色と線種から表示枠の位置が確認できます。



表示枠1の上下左右の線が、他の表示枠と一致した 場合、一致した線が赤色の線で表示されます。

選択した表示枠1の上下左右に青色の線が表示されます。



補助線の色	選択した表示枠の状態	
青色	選択した表示枠が、他の表示枠・テロップ枠の位置と一致していません	
赤色	選択した表示枠が、他の表示枠・テロップ枠の位置と一致しています	

補助線の線種	選択した表示枠の状態	
実線	選択した表示枠が、背景枠の位置と一致していません	
点線	選択した表示枠が、背景枠の位置と一致しています	

2.2. コンテンツフォルダーを割り当てる

1割り当てる枠に応じて、コンテンツフォルダー選択エリアのメニューからコンテンツフォルダーの種類を選択する。 表示/ 背景枠は「メディアフォルダー」、テロップ枠は「テロップフォルダー」、音声枠は「音声フォルダー」を選択 します。



2 フォルダーグループを選び、割り当てるコンテンツフォルダーをドラッグ&ドロップする。

- 使用できるファイル形式は、「■コンテンツフォルダーに格納できるファイル」を参照してください。
- 1つの枠に複数のコンテンツフォルダーを配置できます。配置したコンテンツフォルダー/コンテンツの一覧は、 「プレイリストの表示」で確認します。

3 必要に応じて、手順1 ~ 2 を繰り返し、番組を設定する。

PIP 枠については、「■ PIP 枠を設定する」をご覧ください。

4 [保存] をクリックする。

ご参考

割り当てたコンテンツフォルダーは、「プレイリストの表示」で削除することができます。

2.3. PIP 枠を設定する

PIP 枠のサイズ、入力ソース、音声ソース等を設定します。インフォメーションディスプレイ(PN シリーズ)のみ使用 できます。

プレーヤーのみの機能です。

ご参考

- プレーヤーA1 は、PIP には対応していません。
- PIP の位置、サイズは、映像信号により多少ずれることがあります。

1 [表示枠のレイアウト] で「PIP」のチェックボックスにチェックを入れる。





2 [設定] 🍄をクリックして各項目を設定する。

モニター設定 - PIP	
パネルのモデル名	PN-A601 -
サイズ	1
アスペクト比	4:3 *
入力ソース	HDMI端子(AVモード) ・
音声ソース	PC .
方向	橫 -
	OK キャンセル

項目	説明
パネルのモデル 名	パネルのモデル名を設定します。 ※表示される項目、値は選択されているモデルにより異なります。
サイズ	サイズを選択します。 アスペクト比によってサイズが異なります。
アスペクト比	画面比率を選択します。 ※ 表示する映像に合わせて選択してください。
入力ソース	入力ソースを選択します。
音声ソース	音声ソースを選択します。
-------	--
方向	パネルの設置方向を選択します。 ※ インフォメーションディスプレイ本体の設定を変更することはできません。ディスプレイの設定に合わせて値を 選択してください。

3 [OK] をクリックする。

2.4. 画面の表示位置を設定する

1 「画面の表示位置」を設定する。

背景の左上座標をパネルのどの位置(座標:-99999 ~ 99999)にするかを設定します。 通常は、「座標-X」、「座標-Y」とも「0」を指定します。

画面の表	示位置				
座標 - X	0	Y	0]	

2.5. 画面サイズを設定する

1 「画面サイズ」を設定する。

画面サイズが背景のサイズになります。

「プリセット画面サイズ」ラジオボタンを選択し、プルダウンメニューからサイズを選択します。 通常は、パネルのサイズ(解像度)を設定してください。



ご参考

- プルダウンメニューに設定したいサイズがない場合は、「カスタム」ラジオボタンを選択し、サイズを入力します。
- 複数のパネルを組みあわせて、1つのパネルのように表示するときは、「カスタム」ラジオボタンを選択して「マルチモニタの画面サイズを計算」をクリックし、モニター設置方向をそれぞれ設定します。

モニター設定	
モデル名:	PN-A601 -
構成:	1 - X 1 -
方向:	●横 ○縦
	OK キャンセル

2.6. 表示優先順位について

番組を表示したときに、各表示枠が重なっている場合は、次の順で前面から背面に表示されます。 「PIP 枠」→「テロップ枠」→「表示枠4」→「表示枠3」→「表示枠2」→「表示枠1」→「背景」

ご参考

- 表示の優先順位を変更することはできません。
- 各枠や背景のコンテンツがPowerPoint やEXE ファイル、サイネージパーツ、e-Signage WEB ブラウザの場合、 表示優先順位に関係なく前面に表示されます。
- 背景に動画を表示させた場合、その動画が他の表示枠よりも前面に表示されることがあります。
 動画は背景ではなく、表示枠1~4のいずれかに設定してください。

3. プレイリストから直接コンテンツフォルダーを表示/編集する

番組のプレイリストの表示画面から直接コンテンツフォルダーを表示して、コンテンツファイルの追加/削除などの編 集ができます。

1番組作成エリアの [プレイリストの表示] ボタンをクリックする。

プレイリストの確認画面を表示されます。



2 編集したいコンテンツフォルダーの [編集アイコン] をクリックする。

別のウインドウでコンテンツフォルダーの編集画面が表示されます。

イリスト								
表示枠1	表示枠2	表示枠3	表示枠4	テロップ1	テロップ2	音声	背景	
	00:00:40		更	新 すべて	このフォルダーの内	的容を表示する	すべてのフォルダーの内容を開	意す
∧ Folder1					フォルダ	— 再生時間 0	00:00:40	m -
ファイル名				再生時間	条件名			
Chrysanthemu	ım.jpg			00:00:10	-			•
Jellyfish.jpg				00:00:10	-			
Koala.jpg				00:00:10	-			
Lighthouse.jpg	3			00:00:10	-			

3 コンテンツファイルを編集する。

削除/追加等の編集内容が、番組管理のプレイリストにリアルタイムで反映されます。

4. 番組作成エリアからプレイリストを印刷する

番組作成エリアからプレイリストを、印刷専用のレイアウトで印刷できます。

1 番組管理画面から印刷したい番組の番組作成エリアを開き [番組構成印刷] ボタンをクリックする。



2 画面右上の [印刷] ボタンをクリックする。

印刷設定画面が開きますので指示に従って印刷を行います。

イリス	下計劃				
					印刷
組:P	rogram				2024/06/11 17:03:53
レーヤー	ータイプ	プレーヤー			
置		0, 0			
イズ		1920 x 1080			
生時間		00:00:40			
組色		#FFFFAA			
示枠1					
			_		
位置		0, 0			
サイズ		480 x 900			
再生時	B	00:00:40			
背景色		#000000			
フォル	ダー名: Folder1				再生時間: 00:00:40
番号	ファイル名		再生時間	条件名	
1	Chrysanthemum.j	pg	00:00:10	÷	
2	Jellyfish.jpg		00:00:10	-	
3	Koala.jpg		00:00:10	-	
4	Lighthouse ing		00.00.10		



スケジュール管理

1. 基本画面について

パネルにコンテンツフォルダーや番組を表示する「スケジュール」を管理します。

スケジュールグループ管理エリアのスケジュールグループ名をクリックすると、そのスケジュールグループに属するス ケジュールがスケジュール管理エリアに表示されます。

スケジュール管理画面では、下記項目の 🌩 または 🜩 または 🔷 をクリックすることで、並び替えが可能です。



スケジュールグループ管理エリア

スケジュール管理エリア

2. スケジュールグループを管理する

2.1. スケジュールグループ管理エリア

(1)折りたたみボタン
メニューを折りたたみます。
(2)編集ボタン
スケジュールグループの登録情報を編集します。
(3)削除ボタン
スケジュールグループを削除します。
(4)追加ボタン
スケジュールグループを追加します。



2.2. スケジュールグループを作成する

1 スケジュールグループ管理エリアの <table-cell-rows> をクリックする。

スケジュールグループ作成画面が表示されます。

2 各項目を入力する。



項目名	説明
スケジュールグループ名(必須)	グループの名称です。
親グループ(必須)	属するフォルダーを設定します。

3 [追加] をクリックする。

3. スケジュールを管理する

3.1. スケジュール管理エリア



(1) チェックボックス

複数のスケジュールを移動/ 削除するときに使用します。

(2) スケジュール名

スケジュール名とプレーヤータイプを表示します。

(3) 最終更新日時

スケジュールが更新された日時を表示します。

(4) スケジュール色

スケジュールに設定した色を表示します。

(5) メニューボタン

新規にスケジュールを追加、または スケジュールを一括削除するときに使用します。 一括削除は、リストのチェックボックスにチェックを入れて [削除] をクリックします。

(6) 編集ボタン

スケジュール作成エリアを表示します。

スケジュール作成エリアでスケジュールを編集できます。

(7) 削除ボタン

スケジュールを削除します。

スケジュール作成

1. 基本画面について

パネルにコンテンツフォルダーや番組を表示する「スケジュール」を作成します。

コンテンツ選択エリアのコンテンツ(コンテンツフォルダー / 番組 / パネル制御コマンド)をスケジュールエリアヘド ラッグ&ドロップで配置し、表示 / 制御する時間帯の設定ができます。



番組作成時に指定した色が、タイムテーブルに表示されます。

1.1. スケジュール作成エリア

シテンツフォルダー	無題*	12)						1 日本 1015-1 対応演報
	2024年	8月11日 - 17日 🎬	0 今日 0 ⊟	週 月 表示単位: 60	分 •			表示時間の設定 一括制味
		08/11 - 日	08/12 - 月	08/13 - 火	08/14 - 7 <u>k</u>	08/15 - 木	08/16 - 金	08/17 - ±
		-	- 2 22	+	+	+	+	+
	05:00		9127-710					
	06:00							
	07:00							
プレーヤー	08:00		C 08:00 - 09:00					
Toldari 🕅	09:00							
i Folderii•	10:00							
	11:00							
	12:00							
	13:00							
	▶ 14:00					_		
	15:00							
	16:00							

※「週」表示の画面例です。

項目名	説明

(1)	スケジュール名	スケジュール名が表示されます。開いたスケジュールの内容が変更されると、ス ケジュール名の後ろ に「*(アスタリスク)」が表示されます。
(2)	表示単位	スケジュールエリアの表示単位を選択できます。
(3)	スケジュールエリア	再生スケジュールを設定します。
	表示範囲	スケジュールエリアの表示範囲を設定します。
(4)	0 今日 0	 表示範囲を移動します。 ・ひとつ前の表示範囲へ移動します。 ・今日 ・今日の日付が含まれる表示範囲へ移動します。 ・ひとつ次の表示範囲へ移動します。
		選択した日付が含まれる表示範囲へ移動します。
	日週月	表示範囲の単位を「日」「週」「月」から選択します。
	一覧へ戻る	スケジュール管理の基本画面に戻ります。
	設定	過去の古いデータ削除を促すメッセージの表示設定、スケジュール保存時の古いデータ削除の設定が できます。本設定は 運用グループ毎に保存されます。
	保存	現在編集中のスケジュールを保存します。
	別名で保存	現在編集中のスケジュールに名前を付けて保存します。
(5)	プロパティ	スケジュールのプロパティ(スケジュール名、スケジュール色)を設定します。
	対応情報	パネル(インフォメーションディスプレイ)の各モデルが対応している機能や、 入力切換時の入力番 号を表示します。
	表示時間の設定	スケジュールエリアに表示する時間帯の範囲を設定します。 本設定は スケジュール毎に保存されます。
	一括削除	割り当てたコンテンツを削除します。削除条件の設定ができます。

スケジュールエリアのアイコンの説明

		09/01 - 🖯	09/02 - 月	
	¢ t	🖓 🔜 🗙 est1		+
05:00				
06:00	Y	06:00 - 08:00 ×		
07:00		sample1		
08:00				

 ・ ・ クリックすると、タイムテーブの作成画面が開きます。
 既存のタイムテーブルのコピー または 新規作成ができます。既存のタイムテーブルをコピーすると、コピー先と コピー元のタイムテーブルは同期します。

タイムテーブル枠内のアイコン



- ・
 クリックすると、既存のタイムテーブルのコピー画面が開き、コピーできます。コピー先とコピー元のタイムテーブルは同期します。
- 王: クリックすると、タイムテーブルの登録データをすべて削除します。
- ・ ノリックすると、タイムテーブルを削除します。
- 2: タイムテーブルが同期中のときに表示されます。

登録データ欄内のアイコン



•
・ クリックすると、登録データを削除します。

2. スケジュールを作成する

1 スケジュール管理エリアの 📃 をクリックし、「追加」を選択する。

2 配信先のプレーヤータイプを選択する。

3 コンテンツ選択エリアで「コンテンツフォルダー」「番組」「パネル制御コマンド」から割り当てるコンテンツを選 択する。

「コンテンツフォルダー」「番組」の場合は、グループを選択し、割り当てるコンテンツを表示します。

ご参考

パネル(ディスプレイ)が対応しているコマンドは、「パネル制御の機種別対応表」で確認することができます。「パネル制御の機種別対応表」を表示するには、「対応情報」をクリックします。 パネル制御の機種別対応表の内容は以下のとおりです。

百日	EMAR	プレーヤー A1 対
坝口	77.473	応

RS-232C 接 続	RS-232C ケーブルの種類(ストレート、クロスのいずれか)と対応する通信速度を表示します。	×
LAN 接続	LAN 接続に対応しているかどうかを表示します。	0
USB 接続	USB 接続に対応しているかどうかを表示します。	×
電源 ON	「パネル電源ON」コマンドに対応しているかどうかを表示します。	0
電源 OFF	「パネル電源 OFF」 コマンドに対応しているかどうかを表示します。	0
状態取得	状態取得 に対応しているかどうかを表示します。	0
H/W 異常検 出	ハード異常の検出に対応しているかどうかを表示します。	0
時計合わせ	時計合わせ に対応しているかどうかを表示します。	0
明るさ制御	明るさの制御に対応しているかどうかを表示します。	×
入力"番号"	パネル(ディスプレイ)の入力端子に対応しているかどうかを表示します。	0
TV 切換	TV 切換に対応しているかどうかを表示します。	0

プレーヤーのパネル制御コマンドは、下表の通りです。

制御コマンド	選択項目
パネルの電 源、明るさ制 御	パネルの電源をON、パネルの電源をOFF、明るさ0%、明るさ10%、明るさ20%、明るさ30%、明るさ40%、明る さ50%、明るさ60%、明るさ70%、明るさ80%、明るさ90%、明るさ100%
パネルの入力 切換	入力1、入力2、入力3、入力4、入力5、入力6、入力7、入力8、入力9、入力10、入力11、入力12、入力13、入力 14、入力15、入力16、入力17、入力18、入力19、入力20、入力21、入力22、入力23、入力24、入力25、入力 26、入力27、入力28、入力29、入力30、TV

4割り当てるコンテンツをスケジュールエリアにドラッグ&ドロップする。

「月」表示の場合、または、スケジュールエリアのタイムテーブル枠にドラッグすると終日再生となります。 制御コマンドについては「■パネル制御コマンド」 を参照してください。

コンテンツ(コンテンツフォルダー / 番組)の繰り返し登録をすることができます。コンテンツ選択エリアの 📴 を クリックし、「繰り返し」タブで表示される画面で繰り返す条件を設定します。

- 再生開始時刻:繰り返し登録の開始時刻
- 再生終了時刻:繰り返し登録の終了時刻
- 再生開始間隔: コンテンツの再生が開始される間隔
- 再生時間: コンテンツの再生時間

ご参考

- 「再生終了時刻」までに1回分の再生を終了できない回は、スケジュールに登録されません。「再生終了時刻」までに終了できる回までが登録されます。
- 非常に短い再生開始間隔と再生時間によって1日に繰り返し登録を行った場合、それらをタイムテーブルとして保存して長期間に割り当てを行おうとすると、ソフトウェアの動作が不安定になることがあります。以下の程度での実施をお勧めします。

例) ·再生開始時刻:00:00 再生終了時刻:24:00 再生開始間隔:5分 再生時間:5分

・タイムテーブルの割り当て期間: 再生期間: 2022/1/1~2022/12/31 (1年間)

- コンテンツを選択して【Ctrl】キーを押しながら【C】を押すことで、そのコンテンツをコピーできます。そのまま【Ctrl】キーを押しながら【V】を押すことで、コピーしたコンテンツを貼り付けることができます。
 ※タイムテーブルを選択した状態で行うと、選択したタイムテーブルの後に追加されます。タイムテーブルを選択せずに行うと、現在の表示画面の先頭から追加されます。
- コンテンツを選択して【Delete】キーを押すと、そのコンテンツを削除できます。
- 複数のコンテンツを同時に選択するときは、【Ctrl】キーを押しながら選択したい項目をクリックしてください。
 また、選択した範囲内のコンテンツを選択する場合は、【Shift】キーを押しながら開始位置を選択し、その後に
 終了位置を選択してください。選択したコンテンツと、その範囲内のコンテンツがすべて選択されます。
- カーソルをコンテンツの上にかざすと、イベント内容が表示されます。

5 必要に応じて、時間帯を変更する。

配置した内容をドラッグまたはクリックして変更します。

6 必要に応じて、手順3 ~ 5 を繰り返し、1 日の再生スケジュールを設定する。

7 設定した1 日のスケジュールを他の日に使用したい場合、タイムテーブルとして登録する。

8 [別名で保存] をクリックする。

保存画面が表示されます。

項目	説明
スケジュール名	スケジュール名を設定します。
スケジュール色	スケジュール色を設定します

9 各項目を設定して [保存] をクリックする。

ご参考

状態監視・制御画面の制御メニューのパネル制御でも、パネルの明るさやパネルの入力切換を変更できます。

2.1. スケジュールのコピー方法

週末のタイムテーブルと平日のタイムテーブルを作成し、1週間のスケジュールを次の週にコピーする方法を説明しま す。

1月曜日の朝7:00から、2つのコンテンツフォルダーを配置する。

く コンテンツフォルダー マ	無題* (2024/08/19)								₽ ##	日 別名で保存	70/194	1 対応情報
ー ー ト (グループなし) ト () Group A	2024年8月	18日-24日 🎬	0 😤 0 🗄 💥	月表示単	位: 10分 •							(1) またいます。 表示時間の設定	一括削除
Group B		08/18 - 日	08/19 - 月		08/20 - 火	08/21 - 水		08/22 - 木	08/23 -	金	(18/24 - ±	
Group C			+	+	+		+	+		+			+
	00.00												
_	06:10												
	06:20												
プレーヤー	06:30												
	06:40												
	06:50			_									- 11
□ <週末>朝のメニューB 四	07:00		07:00 - 07:20										
〇 <平日>朝のメニューA 副	07:10		<平日>朝のメニュー	A									
□ <平日>朝のメニューB 回	07:20		07:20 - 07:40										
□ <平日>朝のメニューC 前	07:30		<平日>朝のメニュー	8									
	07:40		L	_									
	07:50												
	08:00												
	08:10												
	08:20												

2 2つのコンテンツフォルダーを選択する。

[<平日>朝のメニューA]を選択した後、【Shift】キーを押しながら、[<平日>朝のメニューB]を選択します。 2つのコンテンツフォルダーが選択された状態になります。

く コンテンツフォルダー マ	無題* (2024/08/19)	-	⊕ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	日本 日			
ー 「コルート(グループなし) 上『hi Group A	2024年8月	∃18日 - 24日 🗰 🛛 0			表示時間の設定 一括削除			
		08/18 - 🖯	08/19 - 月	08/20 - 火	08/21 - 水	08/22 - 木	08/23 - 金	08/24 - ±
		+	+	+	+	+	+	+
	00.00							
	06:10							
	06:20							
プレーヤー	06:30							
	06:40							
□ <週末>朝のメニューA 面	06:50							
□ <週末>朝のメニューB 閏	07:00		07:00 - 07:20					
□ <平日>朝のメニューA 歯	07:10		<平日>朝のメニューA					
□ <平日>朝のメニューB 前	07:20		07:20 - 07:40					
□ <平日>朝のメニュ−C 前	07:30		<平日>朝のメニュー8					
	07:40							
	07:50							
	08:00							
	08:10							
	08:20							
	08:30							

3 選択した2 つのコンテンツフォルダーをコピーする。

【Ctrl】キーを押しながら【C】キーを押して、コピーします。

4 2つのコンテンツフォルダーを9:00まで複製する。

【Ctrl】キーを押しながら【V】キーを押します。選択しているコンテンツフォルダーから次の空きスペースに複製されます。

再度、【Ctrl】キーを押しながら【V】キーを押します。次の空きスペースに複製され、9:00までのスケジュールが 完成します。

<	無題*				<	無頸*	
コンテンツフォルダー 🔹 🔻	(2024/08/19)				コンテンツフォルダー 🔻	(2024/08/19)	
- ヘルート (グループなし)	2024年8月18日 - 24日 🛅	0 98 0 B 📕 A a	示単位: 10 分 -		■ □ ルート (グループなし)	2024年8月18日 - 24日	■ ○ 今日 ○ 日 月 表示単位: 10分・
- C Group B - C Group C	08/18 - 日	08/19 - 月 + +	08/20 - 火 08	+	- D Group B - D Group C	08/18 - 日	08/19 - 月 08/20 - 火 + +
-I Group D	06:10				Group D	06:10	
プレーヤー	06:30				プレーヤー	06:30	
) <週末>朝のメニューA 間 コ <週末>朝のメニューB 間	06:50				□ <週末>朝のメニューA 開	06:50	
) <平日>朝のメニューA 前	07:10	<7E>67:00 - 07:20			□ <理日>朝のメニューA 開	07:00	07:00-07:20 Ma <平田>師のメニューA
] <平日>朝のメニューB 画] <平日>朝のメニューC 画	07:30	07;20-07;40 <平田>朝のメニュー8			 □ <甲目>朝のメニューB 慶 □ <甲目>朝のメニューC 慶 	07:20 07:30	0720-07)40 E3 <平田> Mのメニュー8
	07:50	07:40-08:00 □ <〒日>師のメニューA				07:40 07:50	■ 07:40 - 08:00 ■ <甲臼>BI0:メニューA
	08:00	●08:00 - 08:20 <平日>840メニュー8			′	08:00 08:10	= 08:00 · 08:20 <₩E>MOX==8
	08:20 08:30					08:20 08:30	□ 08:20 · 08:40 <Ψ(3> 98/0×= x = A
	08:40 08:50					08:40	08:40 - 09:00
	09:00					09:00	

5月曜日に [平日] のタイムテーブルを作成する。

月曜日のタイムテーブル欄の+アイコンをクリックして「タイムテーブルを作成」画面の「新規タイムテーブル」を 表示します。タイムテーブル名に「平日」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。

タイムテーブルを作成
新規タイムテーブル 既存タイムテーブルをコピー (同期)
タイムテーブル名平日
タイムテーブル色 #ffffff
追加する期間 2024/08/19 📰 - 2024/08/19 📰
 上書き
オプション設定
□曜日指定:
■日 ■月 ■火 ■水 ■木 ■金 ■土 □週指定:
🔤 第1週 🔤 第2週 🔤 第3週 🔤 第4週 🔤 第5週 🔤 第6週
ΟΚ キャンセル

6 タイムテーブルを火曜日から金曜日まで複製する。

[平日]のタイムテーブルを選択した後、【Ctrl】キーを押しながら【C】キーを押してコピーします。

	08/18 - 日	08/19 - 月	08/20 - 火		
	+		+		
00.00					
06:10					
06:20					
06:30					
06:40					
06:50					
07:00		07:00 - 07:20			
07:10		<平日>朝のメニューA			
07:20		07:20 - 07:40			
07:30		<平日>朝のメニュ−B			
07:40		07:40 - 08:00			
07:50		<平日>朝のメニューA			
08:00		08:00 - 08:20			
08:10		<平日>朝のメニュ−B			
08:20		08:20 - 08:40			
08:30		<平日>朝のメニューA			
08:40		08:40 - 09:00			
08:50		<平日>朝のメニュ−B			
09:00					
00.40					

【Ctrl】キーを押しながら【V】キーを押して、空きスペースにペーストします。タイムテーブルを火曜日から金曜日まで複製します。

2024年8月	月18日-24日 🛗 🛛 🛛	今日 🛛 日 週 月	表示単位: 10分 •				表示時間の設定 一括削除
	08/18 - 日	08/19 - 月	08/20 - 火	08/21 - 水	08/22 - 木	08/23 - 金	08/24 - ±
	+		्र • र ⊠	ジ 東日	② 菜 ■ ○ 平日	्रे ≣ ⊠	+
00.00				(P + 1	(p + =		
06:10							
06:20							
06:30							
06:40							
06:50							
07:00		07:00 - 07:20	07:00 - 07:20	07:00 - 07:20	07:00 - 07:20	07:00 - 07:20	
07:10		<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	
07:20		07:20 - 07:40	07:20 - 07:40	07:20 - 07:40	07:20 - 07:40	07:20 - 07:40	
07:30		<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニュ−₿	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	
07:40		07:40 - 08:00	07:40 - 08:00	07:40 - 08:00	07:40 - 08:00	07:40 - 08:00	
07:50		<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	
08:00		🖸 08:00 - 08:20 🛛	08:00 - 08:20	08:00 - 08:20	08:00 - 08:20	🖸 08:00 - 08:20 🛛 🕅	
08:10		<平日>朝のメニュ−8	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニュー₿	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニュー₿	
08:20		08:20 - 08:40	08:20 - 08:40	08:20 - 08:40	08:20 - 08:40	🖸 08:20 - 08:40 🛛 🛛	
08:30		<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	
08:40		08:40 - 09:00	08:40 - 09:00	08:40 - 09:00	08:40 - 09:00	🖸 08:40 - 09:00 🛛	
08:50		<平日>朝のメニュ−8	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニュ−B	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	
09:00							

7 平日のスケジュール作成と同じ手順で、週末のスケジュールを作成する。

日曜日の7:00から2つのコンテンツフォルダーを配置し、9:00まで複製します。 週末のタイムテーブルを作成し選択します。【Ctrl】キーを押しながら【C】キーを押して、コピーします。

2024	年8月18日 - 24日 🛗 🛛 🛛	今日 🛛 日 🗏 月	表示単位: 10 分 •			表示時間の設定 一括剤除
	08/18 - 日	08/19 - 月	08/20 - 火	08/21 - 水	08/22 - 木	08/23 - 金 08/24 - 土
	2 ■ 2 ■ 2 ■ 2 ■ 2 ■ 2 ■ 2 ■ 2 ■ 2 ■ 2 ■	ପ୍⊽≅ ଅ	୍ଦ∓≊ ଅ	୍ଦ≅ ଅ	¢∓8 ¢∓8	¢≅⊠ +
06:10						*
06:20						
06:30						
06:40						
06:50						
07:00	07:00 - 07:20	07:00 - 07:20	3 07:00 - 07:20	07:00 - 07:20	07:00 - 07:20	07:00 - 07:20 🔯
07:10	<週末>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA <平	日>朝のメニューA
07:20	07:20 - 07:40	07:20 - 07:40	3 07:20 - 07:40 🛛	07:20 - 07:40	07:20 - 07:40	07:20 - 07:40 🛛
07:30	<週末>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB <平	日>朝のメニューB
07:40	07:40 - 08:00	07:40 - 08:00	3 07:40 - 08:00 E	07:40 - 08:00	07:40 - 08:00	07:40 - 08:00 🛛
07:50	<週末>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA <平	日>朝のメニューA
08:00	08:00 - 08:20	08:00 - 08:20	3 08:00 - 08:20 E	08:00 - 08:20	08:00 - 08:20	08:00 - 08:20
08:10	<迎末>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB <平	
08:20	08:20 - 08:40	08:20 - 08:40	3 D8:20 - 08:40 E	08:20 - 08:40	08:20 - 08:40	08:20 - 08:40
08:30	<週末>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<甲日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA <平	日>朝のメニューA
08:40	08:40 - 09:00	08:40 - 09:00	3 08:40 - 09:00 E	08:40 - 09:00	08:40 - 09:00	08:40 - 09:00 🔯
08:50	<週末>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB <平	日>朝のメニューB
09:00						

【Ctrl】キーを押しながら【V】キーを押して、土曜日にペーストし1週間分のスケジュールを完成します。 月ボタンを押して、月表示の画面を表示します。

	08/18 - 日	08/19 - 月	08/20 - 火	08/21 - 水	08/22 - 木	08/23 - 金	08/24 - ±
2	② □ □ □	② 〒8	ク 交 〒8	② 〒日	② 〒8	② 〒8	22 ○ 3末
.00							
:10							
:20							
5:30							
:40							
5:50							
:00	07:00 - 07:20	07:00 - 07:20	3 07:00 - 07:20 🛛	07:00 - 07:20	07:00 - 07:20	07:00 - 07:20	07:00 - 07:20
:10	<週末> 朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<週末> 朝のメニューA
:20	07:20 - 07:40	07:20 - 07:40	3 07:20 - 07:40	07:20 - 07:40	07:20 - 07:40	07:20 - 07:40	07:20 - 07:40
:30	<週末>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニュー8	<週末> 朝のメニューB
:40	07:40 - 08:00	07:40 - 08:00	3 07:40 - 08:00	07:40 - 08:00	07:40 - 08:00	07:40 - 08:00	07:40 - 08:00
:50	<週末>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<週末>朝のメニューA
00	08-00 - 08-20	08:00 - 08:20 E	3 08-00 - 08-20	08-00 - 08-20	08-00 - 08-20	08-00 - 08-20	08-00 - 08-20
8-10	<週末>朝のメニューB	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニュー8	<平日>朝のメニューB	<平日>朝のメニュー8	<平日>朝のメニュー8	<週末>朝のメニューB
-20				00.20 00.40	00.20 00.40	00.30 00.40 X	00.20 00.40
-20	<週末>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>朝のメニューA	<平日>明のメニューA	<週末>朝のメニューA
.50							
\$90	08:40 - 09:00	08:40 - 09:00	08:40 - 09:00	08:40 - 09:00	08:40 - 09:00	08:40 - 09:00	08:40 - 09:00

8 一週間分のタイムテーブルを選択する。

日曜日のタイムテーブルを選択します。

B	月	火	水	木	金	±				
+ 4日	+ s=	+ 6日	+ 78	+ 88	+ 98	+ 10日				
+ 11日	+ 128	+ 13日	+ 14日	+ 15日	+ 16日	+ 17日				
18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日				
©.⊒.≭	¢ <mark>≅</mark> × ¢∓⊟	¢	¢₹⊠ ¢∓⊟	ゆ 訳 × ゆ 7 日	び 東 X ジ 平日	2 Ⅲ 2 Ⅲ				
6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー				
+ 25日	+ 26日	+ 27日	+ 28日	+ 29日	+ 30日	+ 31日				
•										
Ctrl+C : コピー / Ctrl+V : 貼り付け / C	Delete : 削除 / Shift : 範囲選択 / Ctrl :	複数選択								

【Shift】キーを押しながら土曜日のタイムテーブルを選択し、1週間分のタイムテーブルを選択します。 【Ctrl】キーを押しながら【C】キーを押して、コピーします。

	-					
H	月	火	7K	木	金	±
+ 48	+ 5日	+ 6日	+ 78	+ 88	+ 9日	+ 10日
+ 118	+ 12日	+ 13日	+ 14日	+ 15日	+ 16日	+ 17日
18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日
② 設 ■ ◎ 道木	ク <mark>マス</mark> ジギ8	び ま 日 ジ ギ 日	ク IR X ウ FB	୰ <mark>₹</mark> ₹	୰≅⊠ ¢∓⊟	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー
+ 25日	+ 26日	+ 27日	+ 28日	+ 29日	+ 30日	+ 31日
•						>
Ctrl+C:コピー / Ctrl+V:貼り付け /	Delete : 削除 / Shift : 範囲選択 / Ctrl :	複数運択				

【Ctrl】キーを押しながら【V】キーを押して、次の週にペーストします。

B	月	火	水	木	金	±
+ 48	+ 5日	+ 6日	+ 78	+ 88	+ 98	+ 10日
+ 118	+ 12日	+ 13日	+ 14日	+ 15日	+ 16日	+ 17日
18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日
◎設置	° ≣ ⊠ ¢ ∓8	び 東区 び 平日	び 東区 ジ 平日	び 訳 X ひ 平日	び 東 国	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー
25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
2 I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	↓ ☆ <mark>東</mark> × ▼8	び <mark>ス</mark> ス ジ 〒日	¢₹ 2778	୰ <mark>⋧</mark> ⊻	び <mark>東</mark> ×	2 Ⅲ ② Ⅲ
6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー	6 フォルダー
4						•
Ctrl+C:コピー / Ctrl+V:貼り付け /	Delete : 削除 / Shift : 範囲選択 / Ctrl :	複数選択				

2.2. 割り当てたコンテンツフォルダー / 番組 / パネル制御コマンドを調 整する

再生開始時刻を変更する

スケジュールエリアに割り当てたコンテンツフォルダー/番組/パネル制御コマンドは、ドラッグして移動できます。週 表示、月表示の場合は、ドラッグして別の日付に変更することもできます。

再生終了時刻を変更する

スケジュールエリアに割り当てたコンテンツフォルダー / 番組にマウスカーソルを重ねると、マウスポインターの形状が上下両方向の矢印に変わります。

マウスでドラッグすることで、コンテンツフォルダー / 番組の再生終了時刻を視覚的に操作することができます。

再生時間を変更する/ 削除する

スケジュールエリアに割り当てたコンテンツフォルダー / 番組 / パネル制御コマンドをダブルクリックし、表示された 画面で変更できます。表示された画面で削除することもできます。

2.3. タイムテーブルを登録する

1日の再生スケジュールをタイムテーブルとして登録することで、別の日付のスケジュールとして使用(同期)できます。

く コンテンツフォルダー マ	Manual Scl (2024/08/18	nedule - 2024/08/31)							€		日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	存 プロパティ 対応演報
ー ロルート (グループなし)	2024年9月	1日-7日 🎬	0 今日	0 日 週 月 表	示単位: 60分 ・							
- Croup A		09/01 - 日		09/02 - 月	09/03 - 火		09/04 - 水	09/05 - 木		09/06 - 金		09/07 - ±
- Group C			+	+		+	+		+		+	+
Group D	05:00											*
	06:00											
	07:00											
	08:00											
	09:00											
	10:00											
	11:00											
	12:00											
プレーヤー	13:00											
「こ く過まと胡のメニューム 筒	14:00											
	15:00											
	16:00											
	17:00											
□ <平日>朝のメニューB 四	18:00											
□ <平日>朝のメニューC 回	19:00											
	20:00											
	21:00											

1保存したいタイムテーブルの日付の時間帯枠上のタイムテーブル枠内の「+」アイコンをクリックする。

「タイムテーブルを作成」の「新規タイムテーブル」画面が表示されます。

タイムテーブルを作成					
新規タイムテーブル 既存タイムテーブルをコピー(同期)					
タイルニーブル を					
タイムテーブル色 #000000					
追加する期間 2024/09/01 🛗 - 2024/09/01 🛗					
オプション設定					
□曜日指定:					
☑日 ☑月 ☑火 ☑水 ☑本 ☑金 ☑土					
□週指定:					
🛛 第1週 🔄 第2週 🔄 第3週 🔽 第4週 🔽 第5週 🔽 第6週					
OK キャンセル					

項目	説明
タイムテーブル名	タイムテーブル名を設定します。
タイムテーブル色	タイムテーブル色を設定します。
追加する期間	タイムテーブルを追加する期間を指定します。
上書き	チェックを入れると、すでに設定されているスケジュールを上書きします。
オプション設定	同期するタイムテーブルを、繰り返して登録することができます。 曜日、週を指定します。

2 各項目を設定して [OK] をクリックする。

タイムテーブルが既に登録されている場合は、「既存タイムテーブルをコピー(同期)」の画面から、タイムテーブル を登録できます。

<

2.4. パネル制御コマンド

パネル制御コマンド一覧

		パネルの電源、明るさ制御 🔹 🔻	パネルの入力切換 マ
コマンド名	内容		
パネルの電源を ON	パネル(ディスプレイ)の電源を ON にしま す。		
パネルの電源を	パネル(ディスプレイ)をスタンバイ状態にしま		プレーヤー
OFF	す。	プレーヤー	「 「 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
明るさ 0%~	パネルの明るさを設定します。	回 パネルの電源をON 図 パネルの電源をOFF	 2 入力2 3 入力3
100%		·☆ 明るさ0%	④ 入力4 ⑤ 3 + 5
入力"番号"	パネル(ディスプレイ)の入力ソースを切り換え ます。	·苡·明るさ10% ·读·明るさ20% ·读·明るさ30%	回入力5 回入力6 回入力7
TV	パネル(ディスプレイ)の入力ソースを「TV 入 カ」に切り換えます。 TV に切り換えたときのチャンネル指定はできま せん。 TV で直前まで選択されていたチャンネルが表示 されます。	☆ 明るさ40% ☆ 明るさ50% ☆ 明るさ60% ☆ 明るさ70% ☆ 明るさ 80% ☆ 明るさ90% ☆ 明るさ100%	 (回)入力8 (回)入力9 (回)入力10 (回)入力11 (回)入力12 (回)入力13 (回)入力14 (回)入力15

チャンネルセット

1. チャンネルセット

あらかじめチャンネルセットを表示端末側に配信してキーに登録しておくと、通常配信コンテンツの表示中でも表示端 末側のキー操作により、チャンネル登録したコンテンツフォルダーや番組に切り替えることができます。

チャンネルセットは複数のチャンネルの集まりで、各チャンネル番号には1つのコンテンツフォルダーまたは番組が登録 されています。



WEB サーバー版、Pro 版のみの機能です。

e-Signage Ver4.7 のプリセット番組と同じ用途でご利用いただけますが、e-Signage S のチャンネルセット機能では、番組だけでなく、コンテンツフォルダーも登録でき、また配信画面から配信できます。

1 ダッシュボード画面の [スケジュール管理] の右上にある 🧾 ボタンをクリックする。

[スケジュール管理] が [チャンネルセット管理] に変わります。



2 [チャンネルセット管理]をクリックする。

チャンネルセット管理画面が表示されます。





チャンネルセット編集画面が表示されます。

関 e-Signage S	(1) チャンネルセット加速 🔻 🕒 瀬田ウループ加速者 🔻 🕞	🍺 e-Signage S	🕼 チャンネルセット始度 🔻 🕒 瀬市ウループ放電机 🔻 🕞
<	チャンネルセット管理	<	チャンネルセット管理
「日日」 (グループなし)	ルート(グループなし)	「ロルート (グルーブなし)	ルート(グループなし)
	表示するチャンネルセットがありません。		表示するチャンネルセットがありません。
_		_	
		Southors' whapp'r Signape's presethogram in anapor	

4 画面右下の 📃 ボタンをクリックして、追加を選択する。

チャンネルの追加画面が表示されます。

🍺 e-Signage S	(2) ダヤンネルセット電理 マ 🕒 単現ウループ電理者 マ 🕞	🧊 e-Signage S	(B) チャンネルセット福田 ▼ ▲ 第月クループ福祉 ▼ →
く コンテンツフォルダー マ	#25 -東·第8 ■ 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	< דעואלעטיקעב 🗸	#語 -新潟 ● 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
Δ	チャンネルが登録されていません。	= 0 <u>А-</u> ► (<i>9</i> А- <i>7</i> и L) • 0 Group A	チャンネルが登録されていません。
プレーヤー (************************************		プレーヤー 「1 data Data	
Sakura Folder		Saltura Folder	
	9		

5 [チャンネル番号] を入力し、OK をクリックする。

チャンネルが登録されます。

チャンネルの	迫加		
	チャンネル番号	1	
	詳細	朝の番組	
		OK キャンセル	

6 登録したいコンテンツフォルダーや番組をドラッグ&ドロップする。

コンテンツフォルダーや番組がチャンネルに割り当てられます。

뒞 e-Signage S	/	🔠 チャンネルセット管理 🔻 🎦 運用グループ管理者 🔻 🗗
く コンテンツフォルダー マ	無題*	● 一覧へ戻る 保存 別名で保存 プロパティ
=- <mark> </mark>] ルート (グループなし) =-] Group A -] Group C	チャンネル番号 コンテンツフォルダー/ 番組 1 Sakura Folder	詳細 朝の番祖 🖌 <u>前</u>
ー「Group D デレーヤー	5	
demo_Direct Sakura Folder		
		9

7 [保存] をクリックする。

チャンネルセットの保存画面が表示されます。

뒞 e-Signage S		🔝 チャンネルセット管理 👻 🖻 運用グルーフ	/管理者 ▼ →
く コンテンツフォルダー ▼	無題*	○ 一覧へ戻る	
ー (グループなし)	○ チャンネル番号 コンテンツフォルダー/番組	註細	
Group A	1 Sakura Folder	朝の番組	1 💼
Group D			
71			
C demo Direct			
Sakura Folder			
			9

チャンネルセットの	D保存		
	チャンネルセット名	1	
	チャンネルセット色	#FFFFAA	•
	保存	キャンセル	

ご参考

チャンネルセット編集画面のプロパティボタンより、[チャンネルセット名] と[チャンネルセット色] を編集するこ とが出来ます。

チャンネル番号 コンテンツフォルダー/番組 詳細 1 1 午後の番組 1	無題*			
1 Image: Comparison of Com	チャンネル番号	コンテンツフォルダー/ 番組	計網	
	D 1	午後の番組	1	/ 💼

チャンネルセットのプロパティ	ſ
チャンネル· チャンネル·	ルセット名 チャンネル1 ルセット色 #FFFFAA
c	0K キャンセル

9 配信画面の左のエリアの カテゴリ選択ボタンをクリックして、「チャンネルセット」を選択する。

登録されているチャンネルセットのリストが表示されます。

뒞 e-Signage S				信			•	٨	運用グルー	プ管理者	•	Ð
<	配信			202	4/06/26		2024/08/25	5		<u>.</u>	配信状	я
チャンネルセット	すべてのパネル 🔻											
	€ すべてのパネル:0/2パネル 選択中			定期配信			クリア 全選択			すべての運択を解除		
	パネル名 😄	配信データ	6/26 (水)	6/27 (木)	6/28 (金)	6/29 (土)	6/30 (日)	7/1 (月)	7/2 (火)	7/3 (7火)	7/4 (木)	
	1 Win Push	未割り付け									•	
プレーヤー プレーヤー A1	ZP35 Win PUSH	未割り付け										
	1 C	-										•
												€

10 配信したいパネルにチャンネルセットをドラッグ&ドロップする。

パネルにチャンネルセットが割り付けられます。

🧾 e-Signage S	/		🔡 🖬	信			-	3	運用グルー	プ管理者	•	Ð
<	配信			202	4/06/26		2024/08/25	5	÷	<u></u>	配信礼	犬況
チャンネルセット ▼	チャンネルセット ▼ └─── ルート (グループなし)											
	走			26	クリア		全選択すれ		べての運択を解除			
	パネル名 🌲	配信データ	6/26 (水)	6/27 (木)	6/28 (金)	6/29 (土)	6/30 (日)	7/1 (月)	7/2 (火)	7/3 (7K)	7/4 (木)	
	1 Win PUSH	未割り付け		-	-	-	-			-	-	
プレーヤー プレーヤー A1	ZP35	未割り付け									-	

11 パネルをクリックして選択状態にした上で、画面右下の 🤜 ボタンをクリックして、 [配信]を選択する。

プレーヤーにチャンネルセットが配信されます。



(1) パネルをクリックして選択状態にする。

(2) [配信] をクリックする。

以降は、「表示用PC」での操作手順になります。

12 [SHARP e-Signage S 各種ツール]から [キー/マウス連携ツール]を選択する。

タスクバーに 🌌 アイコンが表示されます。(常駐アプリとして起動します。)



13 タスクバーの アイコンを右クリックして [設定] を選びます。

動作設定の画面が表示されます。



14 【番組切り替えモード】 にチェックを入れて、【詳細設定】をクリックする。 番組切り替えモードの一覧画面が表示されます。

動作設定	×
動作モード	
動作しません。	
○ スクリーンセーバーモード	詳細設定
キー・マウス操作にて番組を中断します。 設定時間が経過すると再度番組を表示します。	
●番組切り替えモード 設定したキー操作にて番組を切り替えます。	詳細設定
	閉じる

15 任意のID を選択して、 [編集] ボタンをクリックする。

キーの割り当て設定画面が表示されます。

D	割り当てキー	動作	備考	編集
L	未設定	未設定		hum
2	未設定	未設定		00 P
3	未設定	未設定		
1	未設定	未設定		
5	未設定	未設定		
5	未設定	未設定		
7	未設定	未設定		
3	未設定	未設定		
)	未設定	未設定		
10	未設定	未設定		
1	未設定	未設定		
12	未設定	未設定		
13	未設定	未設定		
ι4	未設定	未設定		
15	未設定	未設定		
16	未設定	未設定		
-				-
)逋	常番組表示中のマウス	操作で、番組の切り替えを行	ð	≣羊糸囲
				=14.4 m

16 割り当てるキーを選択して、 [動作選択] から [チャンネルの表示] を選び、 [チャンネル番号] を入力して、OK をクリックする。

配信したチャンネルセットがキーに割り当てられました。

ID	割り当	行キー	動作	備考		編集
1	未キ	-の割り当て設定(ID = 1)		2	X
2	未					097
3	未	キー設定:				- 11
4	未		-			
5	未	+-:	F1	~		
6	未					
7	未	組み合わせ:		ihift 🗌 Alt		
8	未					
9	未					-
10	未	動作:				-
11	未		-			
12	未	動作選択:	チャンネルの表示		~	
13	未					
14	未	チャンネル者	≸号: 1			
15	*					
16	木					
-						
〕通	常番			ОК	キャンセル	羊糸田

17 任意のタイミングで割り当てたキーを押して再生する。

注意事項

• プレーヤーA1 では、この機能をご利用いただくことができません。





登録しているパネルに配信データを割り付けて配信します。 パネルごとに今すぐ/日時指定配信、パネルグループごとに定期配信することができます。

1. 基本画面について

パネルグループごとの配信情報を確認することができます。

配信データ選択エリアのコンテンツフォルダーグループ名をクリックすると、そのコンテンツフォルダーグループに属するコンテンツフォルダーが下側に表示されます。

<	配信			202	24/06/26		2024/08/25		ii [i]	<u></u>	配信状況
コンテンツフォルター ▼ 由-「□ルート(グループなし)	すべてのパネル 👻										
Group A	③ すべてのパネル:0)/5パネル選択中			定期配信		クリア		全選択	すべての	羅択を解除
- C Group C - C Group D	バネル名 🌲	配信データ	6/26 (水)	6/27 (木)	6/28 (金)	6/29 (土)	6/30 (日)	7/1 (月)	7/2 (火)	7/3 (7K)	7/4 (木)
	1	Win 未割り付け PUSH					-				•
プレーヤー プレーヤー A1	ZP35 SubPanelGroup	Win 未割り付け PUSH					-	-			•
Sakura Folder	ZP35-PULL SubPanelGroup	Win 未割り付け	-								
	2 SubPanelGroup > Sub2	Win 未割り付け PUSH		-	-	-	-			-	
	3 SubPanelGroup > Sub2 >	Win 未割り付け PUSH		-	-	-				-	•
											•

配信データ選択エリア

パネル表示エリア

1.1. 配信データ選択エリア

(1) 折りたたみボタン

メニューを折りたたみます。

(2) カテゴリ選択ボタン

コンテンツフォルダー、番組、スケジュール、e-Signage 形式スケジュール、チャン ネルセットから、割り付ける配信データのカテゴリを選択します。

(3) グループ選択エリア

カテゴリの選択に応じたグループが表示されますので、グループを選択します。

(例:コンテンツフォルダーが選択されている場合には コンテンツフォルダーグルー プが表示されます。番組が選択されている場合には 番組グループが表示されます。)

(4) プレーヤータイプ選択ボタン

割り付ける配信データのプレーヤータイプを選択します。

(5) データ選択エリア

選択したカテゴリ、グループ、プレーヤータイプに応じたデータが表示されますので、 割り付ける配信データを選択します。



1.2. パネル表示エリア

パネル表示画面

すべてのパネル:0/5/	(ネル 選択中			定期	配信	クリア		全選択	すべての	の選択を解除
バネル名 🌲	配信データ	6/26 (水)	6/27 (木)	6/28 (金)	6/29 (土)	6/30 (日)	7/1 (月)	7/2 (火)	7/3 (水)	7/4 (木)
1 Win PUSH	未割り付け									
ZP35 Win SubPanelGroup PUSH	未割り付け									
ZP35-PULL Win SubPanelGroup PULL	未割り付け	-		-	-			-		
2 Win SubPanelGroup > Sub2 PUSH	未割り付け			-	-	-				-
3 SubPanelGroup > Sub2 > PUSH	未割り付け			-						-

※日単位表示の画面例です。

パネル表示画面では、パネル名の 🗢 または 🗢 または 🗢 をクリックすることで、並び替えが可能です。 画面を閉じると、デフォルトの並び順に戻ります。

サマリー表示画面

				(9)	(8) (7)
配信			2024/06/26	2024/08/25	配信状況
すべてのパネル 🔻					
③ すべてのパネル:(0/5パネル 選択中		定期配信	クリア 全選邦	マーマンクロンクロン マンクロ マンクロ マンクロ マンクロ マンクロ マンクロ マ
配信サマリー		コンテンツサマリー		パネルのサマリー	
未割り付け	5 パネル	データがありません		PUSH	4パネル
割り付け	0パネル			PULL	1パネル
配信確定	0 パネル			A1 - PUSH	0パネル
				A1 - PULL	0 パネル
未配信	0パネル			A1 ePoster - PUSH	0パネル
配信中	0パネル			A1 ePoster - PULL	0パネル
配信成功	0パネル				
配信エラー	0パネル				

(1) 表示切換ボタン (サマリー表示/ パネル表示)

サマリー表示画面とパネル表示画面を切り換えます。

(2) サマリー表示エリア

「(1) 表示切換ボタン」をクリックすることで表示が切り換わります。

サマリー表示画面では、配信状況(配信サマリー)の他、コンテンツやパネルの情報を表示します。パネル数をクリックすると、該当するパネルのみを絞り込んだパネル表示画面が表示されます。

パネル表示画面で、各パネルに配信データを割り付けます。

(3) メニューボタン

クリックすると、次のメニューが表示されます。

 \square

 \otimes

スケジュールを確定し、配信を予約します。 スケジュールを確定するパネルを選び、このアイコンをクリックします。 パネルに割り付けられ確定したスケジュールの確定を解除します。

確定を解除するパネルを選び、このアイコンをクリックします。

配信エラーとなったパネルに配信データを送信し直します。

ご参考

配信待ち・配信中のスケジュールを解除するときは、 🗵 でキャンセルしてください。

(4) すべてを選択/ すべての選択を解除ボタン

表示しているすべてのパネルを選択または非選択状態にします。

(5) クリアボタン

スケジュールを割り付ける前の状態に戻します。

割り付け前の状態に戻したいパネルを選び、このアイコンをクリックします。配信が確定しているスケジュールは、解除してから操作してください。

(6) 定期配信ボタン

クリックすると、定期配信設定画面が表示され、各パネルグループの定期配信設定の追加や削除、設定の確認ができま す。

配信承認機能を有効にしている場合は表示されません。

定期配信設定								×						
パネルグループ選択	定期配信設定	の編集 ス	它期配信設定	覽										
■ □ ルート (グループなし)	パネルグルー:	プ:ルート(グループなし)	※ 子パネルグループの設定は含みません。										
PanelGroup1	日	月	火	水	木	金	±							
PanelGroup1		06:00	06:00	06:00			×							
■- □ PanelGroup2	15:00				15:00 15:00									
	一定期配信設定	5の追加 ——												
	新規配信時刻	刻 15 🔹	: 00 •											
	□全選択			月 □火	□水	□木	金 🔽	E						
	□他のパネ	ルグループに	も追加				追	ba						
グループのパネル情報(16)														
D panel1	定期配信設定	Eの一括削除 -					_							
📮 panel2	□他のパネ	レグループの	配信設定も一	活削除			一括	削除						
sapphire														
school2				FRJ." -	z									
_				開しる	S									

定期配信設定画面の左エリアで、設定を追加したいパネルグループを選択すると、設定が右上のエリアに表示されます。新規配信時刻と曜日を設定して[追加]をクリックすると、設定を追加できます。

右上エリアのボタンをクリックすると、設定を削除できます。

「他のパネルにも追加」「他のパネルグループの配信設定も一括削除」チェックボックスにチェックすると、複数のパ ネルグループの設定をまとめて追加・削除できます。

(7) 表示切換ボタン(配信画面/配信状況画面)

配信画面と配信状況画面を切り換えます。

(8) 表示単位

パネル表示画面の日単位表示()と時間単位表示()を切り換えます。

(9) 表示範囲

配信スケジュールを表示する範囲を選択します。

日単位表示	表示する日(開始日と終了日)を指定します。
2024/06/26	クリックして表示されるダイアログボックスから選択してください。



表示する日時を指定します。 クリックして表示されるダイアログボックスから表示する日をクリックし、開始時刻と終了時刻をプ ルダウンメニューから選択してください。

(10) パネル名

パネル名が表示されます。

パネル名の横にパネル種別と配信方式がアイコンで表示され、パネル名の下に パネルグループ名が表示されます。

(11) 配信データ

.

割り付けられている配信データの情報が表示されます。

(12) 配信スケジュール

パネルに割り付けられている配信スケジュールの情報が表示されます。

2. 配信する/配信を予約する

配信データをパネルに割り付けて配信したり、配信を予約したりします。

1 パネル表示画面に切り換え、配信データを割り付けたいパネルを表示する。

配信			202	4/06/26		2024/08/2	25			配信状	況
すべてのパネル 🔻											
すべてのパネル: 3 / 5 パ	ネル選択中			定期	紀信	クリア		全選択	すべての	の選択を解除	¢
バネル名 🜲	配信データ	6/26 (水)	6/27 (木)	6/28 (金)	6/29 (土)	6/30 (日)	7/1 (月)	7/2 (火)	7/3 (水)	7/4 (木)	
1 Win PUSH	[Sakura Folder] 🗌 🔀 [全期間]	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Si
ZP35-PULL Win SubPanelGroup PULL	[Sakura Folder] 📑 🗙 [全期間]	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Si
ZP35 Win SubPanelGroup PUSH	[Sakura Folder] 🛛 💙	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Sakur	Si

2 配信データ選択エリアで割り付けたい配信データを表示する。

e-Signage 形式のスケジュールをアップロードしておくことで、割り付けることができます。

3 配信対象のパネルをすべてクリックし、選択状態にする。

4 配信データをパネル表示エリアの配信するパネル名にドラッグ& ドロップする。

5 **目** → <mark>じ</mark>の順にクリックする。

設定画面が表示されます。

6 すぐに配信する場合は、「今すぐ 配信する」を選択する。 配信を予約する場合は、「指定した 日時に配信する」を選択し、日時を 指定する。

0127314				
● 今すぐ配信する				
○ 指定した日時に配信する	2024/06/26	20		05 -
□ 配信開始前に表示用端末の)雷源をONする(PLISH	思想信のハ	ネルの	7+)
 □ 配信開始前に表示用端末の □ 配信終了為に表示用端末の)電源をONする(PUSH)電源をOEEする	型配信のハ	ネルのる	77)



項目名	説明
配信開始前に表示用端末の電源を	表示用端末が起動していないとき、表示用端末の電源を入れた後で配信します。
ON する	PULL 型配信では選択できません。
配信終了後に表示用端末の 電源を OFF する	配信を終了した後で、表示用端末の電源を切ります。
配信済みコンテンツとの差 分データ	未配信コンテンツ(ファイル名、ファイル作成日時、データサイズ等が異なるデータ)のみを
だけを配信する	配信し、配信済コンテンツは配信しません。

8 [OK] をクリックする。

配信が確定し、割り当てられたコンテンツに確定マーク(
)が表示されます。

ご参考

- 配信が正しく行われたかどうか、配信状況画面で確認してください。
- 配信には時間がかかります。また、複数パネルに同時配信でも、実際は順番に配信されます。そのため、配信には 時間差が発生します。
- 過去の配信データは配信されません。本日以降の配信データが配信されます。
- 配信できるスケジュール(番組やコンテンツを含みます)の最大合計サイズは16GB、個々のコンテンツの最大サ イズは4GB です。それを超えるデータは配信できません。

プレーヤーA1 の場合、配信先に (配信ファイルサイズ) × 3+200MB の空き容量が必要です。

Group A

demo_Direct

Sakura Folder

- 🛅 Group C - 🛅 Group D

プレーヤー A1

3. 配信状況

配信状況を確認・キャンセル・再送することができます。

1 パネル表示エリアで (7)表示切換ボタン(配信画面/配信状況画面)をクリックする。

配信				更新配信画面
すべてのパネル 🔻				
③ すべてのパネル:3/5/1	ネル選択中	定期配(言 クリア 全選択	ママンプログロン マンクロ マンクロ マンクロ マンクロ マンクロ マンクロ マンクロ マン
バネル名 🌲	配信データ	フェイズ1 (配信確定)	フェイズ2 (配信 スケジュール)	フェイズ3 (配信開始)
1 Win PUSH	[Sakura Folder] 🚺 🔒 [全期間]	[Sakura Folder] 配信確定: 2024/06/26 20:12	配信予定 : 2024/06/26 20:12	開始:2024/06/26 20:13
ZP35-PULL Win SubPanelGroup PULL	[Sakura Folder] 🚺 🔒 [全期間]	[Sakura Folder] 配信確定: 2024/06/26 20:12	配信予定 : 2024/06/26 20:12	開始:2024/06/26 20:13
ZP35 Win SubPanelGroup PUSH	[Sakura Folder] 🚺 🖬	[Sakura Folder] 配信確定: 2024/06/26 20:12	配信予定:2024/06/26 20:12	開始:2024/06/26 20:13

2 配信状況を確認する。

フェイズ 1 (配信確定)	割り付けられた配信データと配信が確定した日時が表示されます。
フェイズ2 (配信 スケジュール)	配信が予約されている日時が表示されます。
フェイズ 3 (配信開始)	配信を開始した日時が表示されます。
フェイズ 4 (配信完了)	配信が完了した日時が表示されます。 配信が正しく行われなかった場合は、その理由が表示されます。

3 必要に応じて 🛑 をクリックし、操作を行う。

\otimes	配信が完了したパネルに対して、配信確定状態を解除します。または、配信が完了していない配信データの配信を中止し、確 定を解除します。 配信を中止するパネルを選び、このアイコンをクリックします。
\mathcal{O}	配信エラーとなったパネルに配信データを送信し直します。 再送信するパネルを選び、このアイコンをクリックします。
USB メモリー/SD メモリーカード配信

1. USB メモリー/SD メモリーカードを用いた配信

1 左のエリアのカテゴリ選択ボタンをクリックして、配信するデータのカテゴリ(「コンテンツフォルダー」「番組」 「スケジュール」または「チャンネルセット」)を選択する。
2 配信するデータが保存されている グループを選択する。
3 「プレーヤー」または「プレーヤー A1」を選択し、配信するデータを表示する。
4 配信するデータを右のエリアの破線枠内に ドラッグ&ドロップする。
5 右上の[更新] ボタンをクリックする。
6 「ユーティリティの起動」に表示されたアイコンをクリックする。
配信データによってはパッケージ(書庫) アイルの作成に時間がかかり、すぐにアイコンが表示されない場合があります。その場合は、再度[更新] ボタンをクリックしてみてください。
7 書き出し先のドライブを選択し、[OK] をクリックする。
8 デバイスの停止を確認する画面が表示されるため、[はい]をクリックし、デバイスを取り出す。
9 配信する表示用端末に、書き込みを行った外部記憶装置を挿入する。
自動的にデータが配信され、完了するとUSB メモリーなどの外部記憶装置は自動的に停止します。

メッセージを確認し、取り外してください。

ご参考

- 転送が完了するまで、USB メモリーなどの外部記憶装置をパソコンから取り外さないでください。
- USB メモリーなどの外部記憶装置によっては、正常に配信できない場合があります。
- 「通常モード」に設定してください。「コンテンツ直接配信モード」に設定していると配信できません。
- プレーヤーA1の場合、他のアプリケーションの画面が表示されていると、表示用端末にUSBメモリー/SDカードを挿入しても配信が行われません。プレーヤーA1を起動し、プレーヤーA1の設定画面やサイネージ再生画面を表示させてから、USBメモリー/SDカードを挿入してください。
- 1つの外部メモリーに対して、プレーヤーとプレーヤーA1向けのデータを同時に格納することはできません。既
 にプレーヤー向けのデータが格納されている外部メモリーに対してプレーヤーA1向けのデータを配信すると、プレーヤー向けのデータは外部メモリーから削除されます。

1.1. WEB クライアント使用時の配信

1 左のエリアの カテゴリ選択ボタンをクリックして、配信するデータのカテゴリ(「コンテンツフォルダー」「番組」 「スケジュール」または「チャンネルセット」)を選択する。

2 配信するデータが保存されている グループを選択する。

3 「プレーヤー」または「プレーヤー A1」を選択し、配信するデータを表示する。

4 配信するデータを右のエリアの破線枠内に ドラッグ&ドロップする。

5 右上の [更新] ボタンをクリックする。

6 「ダウンロード」に表示されたアイコンをクリックする。

書庫ファイル(拡張子.cab)をダウンロードします。ダウンロード先は、使用しているブラウザの設定を確認してください。

7 SHARP e-Signage S 各種ツールから外部メモリー書き出しツールを起動します。

109

8 表示されたダイアログからダウンロードした書庫ファイルを開きます。

9 書き出し先のドライブを選択し、 [OK] をクリックする。

10 デバイスの停止を確認する画面が表示されるため、 [はい] をクリックし、デバイスを取り出す。 11 配信する表示用端末に、書き込みを行った外部記憶装置を挿入する。

自動的にデータが配信され、完了するとUSB メモリーなどの外部記憶装置は自動的に停止します。 メッセージを確認し、取り外してください。

緊急配信

1. 臨時番組

臨時に番組を配信したり、その配信状況を確認したりすることができます。 番組停止コマンドを配信し、臨時番組を途中で止めることもできます。

ご参考

- 画面と操作方法は、「配信」と共通です。
- WEB サーバー版、Pro 版、ネットワーク版のみの機能です。

1.1. 臨時番組を配信する

臨時番組をパネルに割り付けて配信します。

1 臨時番組配信画面で、「配信する/配信を予約する」手順1 ~ 5 と同様に操作を行う。

設定画面が表示されます。

2 臨時番組の表示開始方法を選択する。

 配信約 	冬了後、すぐに臨時番組の表示を開始する	
○ 指定問	詩刻に臨時番組の表示を開始する	
20	- : 40 -	
再生時間	9 00 • 時間 01 • 分	
☑ 配信》	ずみコンテンツとの差分データだけを配信する	
	データ再生前後にパネル制御を行う	

項目名	説明
配信終了後、すぐに臨時番組の表示を開始 する	配信終了後、すぐに番組を表示しま す。
指定時刻に臨時番組の表示を開始する	設定した時刻に番組を表示します。
再生時間	再生時間を設定します。

3必要に応じて配信オプションにチェックをつける。

項目名	説明			
配信済みコンテンツとの差 分デー タだけを配信する	未配信コンテンツ(ファイル名、ファイル作成日時、データサイズ等が異なるデータ)のみを配 信し、配信済コンテンツは配信しません。			
配信データ再生前後にパネル制御	チェックを入れると、下記の項目が表示されます。			
を行う	配信データ再生前にパネルの電源を ON する	パネルの電源を入れた後、臨時番組を再生しま す。		
	配信データ再生前にパネルの入力を以下に切 り換える	指定の入力に変えた後で、臨時番組を再生しま す。		

配信データ再生後にパネルの電源を OFF す る	臨時番組の再生が終了した後、パネルの電源を 切ります。
配信データ再生後にパネルの入力を以下に切 り換える	臨時番組の再生が終了した後、指定の入力に変 えます。

4 [OK] をクリックする。

ご参考

- 既に時刻が過ぎていた場合、臨時番組は表示されません。
- 臨時番組の表示終了後、通常番組の表示に変わります。臨時番組が終了した時刻に本来表示されているはずの番組 が始めから表示されます。
- 臨時番組の終了は、毎分丁度(00 秒) に確認されます。臨時番組の表示が終わり本来の番組が始まるのは、臨時番 組終了後の最初の00 秒時点となります。
- 臨時番組は、1 パネルにつき1 つしか割り付けできません。
- 配信には時間がかかります。また、複数パネルに同時配信でも、実際は順番に配信されます。そのため、配信には時間差が発生します。

1.2. 配信状況

配信状況を確認・キャンセル・再送することができます。

1 配信状況を確認する。

フェイズ 1 (配信確定)	割り付けられた配信データと配信が確定した日時が表示されます。
フェイズ 2 (配信開始)	配信を開始した日時が表示されます。
フェイズ 3(配信完了)	配信が完了した日時が表示されます。 配信が正しく行われなかった場合は、その理由が表示されます。

2 必要に応じて 😑 をクリックし、操作を行う。

配信が完了したパネルに対して、配信確定状態を解除します。または、配信が完了していない配信データの配信を中止し、確定を解除します。配信を中止するパネルを選び、このアイコンをクリックします。
 配信エラーとなったパネルに配信データを送信し直します。再送信するパネルを選び、このアイコンをクリックします。

1.3. 臨時番組を停止する

表示用端末で再生されている臨時番組を停止することができます。

1 対象のパネルをすべてクリックし、選択状態にする。

```
2 確定を解除する
```

3 配信データ選択エリアから、 [停止コマンド]をパネル表示エリアヘドラッグ&ドロップす

- る。
- 4 配信する。

2. 緊急テロップ

臨時にテロップを配信したり、その配信状況を確認したりすることができます。

ご参考

WEB サーバー版、Pro 版のみの機能です。

1 配信データ選択エリア(左側)で、 🗐 → 🛄 の順に選択する。

テロップファイル追加の画面が表示されます。

2 緊急テロップ用ファイルを作成する。

作成手順は、「テロップを作成する」と同様です。

3 配信データをパネル表示エリア(右側)の配信するパネル名にドラッグ& ドロップする。

4 パネル表示エリアで、 \bigcirc \rightarrow \square の順に選択する。

配信が確定し、割り付けデータに確定マーク(
)が表示されます。

ご参考

- 緊急テロップの表示位置は、表示用端末のe-Signage クライアントスケジューラで指定します。
- 緊急テロップ表示中は、もとの番組で表示されていたテロップは表示されません。
- 配信には時間がかかります。また、複数パネルに同時配信でも、実際は順番に配信されます。そのため、配信には時間差が発生します。

2.1. 配信状況

配信状況を確認・キャンセル・再送することができます。 1 配信状況を確認する。

フェイズ 1 (配信確定)	割り付けられた配信データと配信が確定した日時が表示されます。
フェイズ 2(配信開始)	配信を開始した日時が表示されます。
フェイズ 3 (配信完了)	配信が完了した日時が表示されます。 配信が正しく行われなかった場合は、その理由が表示されます。





配信が完了したパネルに対して、配信確定状態を解除します。または、配信が完了していない緊急テロップの配信を中止し、 確定を解除します。

配信を中止するパネルを選び、このアイコンをクリックします。

 \mathcal{O}

配信エラーとなったパネルに緊急テロップを送信し直します。 再送信するパネルを選び、このアイコンをクリックします。

2.2. 緊急テロップを停止する

表示用端末で再生されている緊急テロップを停止することができます。

1 対象のパネルをすべてクリックし、選択状態にする。

2 確定を解除する

3 配信データ選択エリアから、[停止コマンド]をパネル表示エリアヘドラッグ&ドロップ

する。

4 配信する。



状態管理·制御編

監視・制御

パネルの状態を取得し、確認することができます。 また、表示用端末やパネルの電源などを制御することができます。

ご参考

- パネルの状態監視(ディスプレイ状態監視)は、インフォメーションディスプレイ(PN シリーズ)、タッチディ スプレイで利用できます。
- WEB サーバー版、Pro 版、ネットワーク版のみの機能です。

1. 基本画面について

			(9)	(8)	(7)	(6)	
	1	e-Signage S			▼ 🔒 運用グループ管	理者 ▼ [→	
	>	状態監視・制御	サムネイル表示	自動更新	更新 状態監視設	と 対応情報	1
(1)—		すべてのパネル ▼					(5)
		⑤ すべてのパネル:0/5パネル選択中			全選択	「べての選択を解除	(4)
		ネットワーク応答なし		5 パネル			
(2) —		パネル異常		のパネル			
		再生データなし		5 パネル]	
							(3)

(1) 表示切換ボタン

クリックすると、サマリー表示とパネル表示画面を切替えます。

状態監視・制御	犬熊監視・制御 サムネイル表示 自動更新 更新 状態監視設定 対応情報					
すべてのパネル	· 👻					
 उ रूर्त्ता 	ペネル:0/5パ	ネル 選択中			全道	訳 すべての選択を解除
パネル	各 🗢	プレーヤーID ホスト名またはIPアドレス	状態監視の取得設定	通信状態	ネットワーク応答	パネル状態
1	Win PUSH	1	自動更新しない ▼ 画面をキャプチャーしない	監視:- 制御:-	不明	取得する設定になってい
ZP35 SubPanelGroup	Win PUSH	ZP35	自動更新しない ▼ 画面をキャプチャーしない	監視:- 制御:-	不明	取得する設定になっていま
ZP35-PULL SubPanelGroup	A1 PULL	@ZP35-PULL (未通知)	自動更新しない ▼ 画面をキャプチャーしない	監視:- 制御:-	不明	取得する設定になっていき
						• •

状態監視・制御画面では、パネル名の ◆ または ◆ をクリックすることで、並び替えが可能です。 画面を閉じると、デフォルトの並び順に戻ります。

次の項目が表示されます。

パネル名	パネル名が表示されます。 パネル名の横にパネル種別と 配信方式がアイコンで表示され、パネル名の下に パネルグルー プ名が表示されます。			
プレーヤー ID	パネルのホスト名または IP アドレスと更新日時が表示されます。			
	パネルごとに状態監視の取得設定の内容が表示されます。設定の変更は、クリックで表示され るメニューで行います。			
	自動更新する	パネルの白動監視を行う際、白動更新をするかしたいかを設定します		
状態監視設定	自動更新しない			
	画面キャプチャ する	パネルの状態を取得する際、表示用端末が表示している内容を画像として取 得するかしないかを設定します。		
	画面キャプチャ しない	取得した画像はサムネイル表示の際に表示されます。		
通信状態	状態監視と制御の)通信状態が表示されます。		
ネットワーク応答	通信の結果、応答	の有無が表示されます。		
パネル状態	取得したパネルの	り状態が表示されます。		
現在表示中のデータ	現在表示中のデー	-夕名が表示されます。		
ファイルバージョン、ソフトウェア ライセンス情報	表示用端末にインストールされている e-Signage S プレーヤーのバージョンおよびソフトウェ アライセンス情報が表示されます。			
PC システム情報	表示用端末のシステム情報が表示されます。			
システムファイル、最終取得日時	表示用端末からシステムファイルを取得した日時を表示します。			

(2) サマリー表示エリア

パネルの状態(ネットワーク応答なし、パネル電源OFF、パネル異常、再生データなし)ごとのパネル数を表示します。

パネル数をクリックすると、該当するパネルのみを絞り込んだ状態表示の画面が表示されます。

(3) メニューボタン

制御メニューが表示されます。

状態監視の取得設定	パネルを選択して、複数パネルの状態監視の取得設定をまとめて行うことができます。
システムファイルを取得	表示用端末のシステムファイルを取得することができます。
端末制御	表示用端末の制御を行います。

パネル制御	パネルの制御を行います。
手動で状態を取得	監視通信を手動で実行します。
キャンセル	状態監視または制御を一時中断します。

(4) すべてを選択/ すべての選択を解除ボタン

表示しているすべてのパネルを選択または非選択状態にします。

(5) 更新ボタン

状態の表示を更新します。

(6) 対応情報ボタン

パネル(インフォメーションディスプレイ)の各モデルが対応している機能や、入力切換時の入力番号を表示します。

(7) 状態監視設定ボタン

状態監視設定を行います。

(8) 自動更新ON/OFF ボタン

自動更新のON/OFF を切り換えます。

[自動更新する] に設定されているパネルの情報を定期的に取得し、表示します。

情報を取得する間隔は、状態監視設定で変更することができます。

(9) サムネイル表示ON/OFF ボタン

サムネイル表示とリスト表示を切り換えます。

サムネイル表示では、画面をキャプチャする設定の場合、状態の表示画面で取得したパネルの画面がアイコンやサムネ イルで表示されます。

1.1. 表示用端末 / パネルを制御する

1 制御したいパネルを選択する。

制御メニュ ー	メニュー名	内容		プレーヤー A1
	表示用端末の電源を ON	選択したパネルの表示用端末の電源を ON します。 PULL 型配信では 行えません。	0	×
	表示用端末の電源を OFF	選択したパネルの表示用端末の電源を OFF します。	0	×
端末制御	表示用端末の再起動	選択したパネルの表示用端末を再起動します。	0	0
	表示用端末の時計合 わせ	表示用端末の時計を管理用 PC の時刻に合わせます。	0	0
	再生を一時中断	選択したパネルの再生を一時中断します。	0	×
	再生を再開	選択したパネルで一時中断されている再生を再開します。	0	×
	チャンネル表示	選択したパネルに指定したチャンネルを表示します。	0	×
パネル制御	パネルの電源をON	選択したパネルの電源を ON します。	0	0

	パネルの電源をOFF	選択したパネルの電源を OFF します。	0	0
	パネルの明るさを変 更	選択したパネルの明るさを変更します。	0	×
	パネルの入力切換	選択したパネルの入力を切り換えます。	0	0
	パネルの入力をTVに 切換	選択したパネルの入力を切り換えます。	0	×

確認メッセージが表示されます。

3 [OK] をクリックする。

処理が実行されます。

1.2. システムファイルを取得する

表示用端末のシステムファイルを取得することができます。(システムファイルはサービス技術者が使用します。) 1 システムファイルを取得したいパネルを選択する。

メニュー名	内容
ログファイルの取得	ログファイルを取得します。
設定ファイルを取得	設定ファイルを取得します。
マイコンテンツリストを取得	マイコンテンツリストを取得します。
ネットワーク情報を取得	ネットワーク情報を取得します。
DirectX 情報を取得	DirectX 情報を取得します。
すべて取得	すべてのシステムファイルを取得します。

処理が実行されます。

ご参考

- 最新のシステムファイルのみ取得することができます。
- 表示用端末の状態、取得するファイルによっては、取得に時間がかかる場合があります。
- パネル状態の取得中は、システムファイルを取得することはできません。パネルの自動監視を行っている場合は、 自動監視を停止してください。

1.3. 状態監視設定を行う

1 [状態監視設定]をクリックする。

状態監視設定画面が表示されます。

2 各項目を設定する。

状態監視の取得設定		
使用する状態取得機能		
□ パネル(PNシリーズ)の状態取得		
☑ 現在表示中のデータ		
■ ライセンス情報とファイルバージョンの取得		
☑ PCシステム情報の取得		
自動更新時の状態取得間隔		
取得間隔 5 - 分		
OK キャンセル		

メニュー名		内容		
使用する状態取得機能				
	パネル(PN シリーズ)の状態取得	チェックすると、表示用端末からパネルの情報を取得します。		
	現在表示中のデータ	チェックすると、表示用端末から現在表示している番組の情報を取得します。		
	ライセンス情報とファイルバージョン の取得	チェックすると、ライセンスコードとe-Signage S プレーヤーのファイルバージョンを 取得します。		
	PC システム情報の取得	チェックすると、表示用端末から PC システム情報を取得します。		
É	自動更新時の状態取得間隔			
	取得間隔	自動更新時に状態取得する間隔を選びます。		

ご参考

パネルの登録台数が多い場合、取得間隔内に状態の取得が行えない場合があります。その場合は、取得間隔をより広く 設定してください。

パネル側データ確認

パネルに割り付けられた配信データの状況を取得し、確認することができます。

1. 基本画面について

ダッシュボード画面で[状態監視・制御]の = をクリックし、[パネル側データ確認]を選択します。



(1) 表示切換ボタン

クリックすると、サマリー表示と配信データ確認画面を切替えます。

(2) サマリー表示エリア

種別や配信方式ごとのパネル数を表示します。

パネル数をクリックすると、該当するパネルのみを絞り込んだ配信データ確認画面が表示されます。

(3) メニューボタン

クリックすると、次のメニューが表示されます。



(4) すべてを選択/ すべての選択を解除ボタン

表示しているすべてのパネルを選択または非選択状態にします。

(5) 表示単位



日単位表示					
2024/06/26		2024/08/25			

確認画面に表示する日(開始日と終了日)を指定します。 クリックして表示されるダイアログボックスから開始日(終了日)をクリックしてください。





確認画面に表示する日時を指定します。 クリックして表示されるダイアログボックスから表示する日をクリックし、開始時刻と終了時刻をプ ルダウンメニューから選択してください。

(6) 更新ボタン

配信データ確認画面の状態表示を更新します。

- 配信データの状況を確認する
- 1 確認したいパネルを選択する。



ユーザー管理編

ユーザー管理

ご参考

WEB サーバー版のみの機能です。

1. 基本画面について

管理用PC にログインするユーザー情報を管理します。

ユーザーグループを作成し、ユーザーを管理することができます。(マルチユーザー管理)

ユーザーグループ管理エリアのユーザーグループ名をクリックすると、そのユーザーグループに属するユーザーがユー ザー管理エリアに表示されます。

<	ユーザー	管理					
管理者 3	管理者						
ユーザー 💿		11					
nara 🛛 🖊 🕯	ユーザー	-グループ詳細			機能リスト		
					確認		
	ユーザー						
		ログインID	ユーザー名	許相			
		b	b			/	Ē
		c	c			1	â
		admin	運用グループ管理者	初期管理者ユーザー		1	D
							0

ユーザーグループ管理エリア

-ユーザー管理エリア

2. ユーザーグループを管理する

2.1. ユーザーグループ管理エリア

(1) 折りたたみボタン

メニューを折りたたみます。

(2) 編集ボタン

ユーザーグループの登録情報を編集します。

(3) 削除ボタン

ユーザーグループを削除します。

(4) 追加ボタン

ユーザーグループを追加します。



ユーザーグループごとに操作権限を設定することができます。

1 ユーザーグループ管理エリアの 🛨 をクリックする。

ユーザーグループ作成画面が表示されます。

2 各項目を入力する。



ーザーグループ作成	
<u>–</u> ב	ザーグループ名
	詳細
	全機能
	詳細
□ 臨時番組配信	詳細
□ 緊急テロップ配信	詳細
コンテンツフォルダー管理	詳細
□ 番組管理	詳細
□ スケジュール管理	詳細
チャンネルセット管理	詳細
□ 状態監視・制御	詳細
□ パネル側データ確認	詳細
□ USBメモリー/SDメモリーカー ド配信	- 詳細
□ ユーザー管理	詳細
□ パネル管理	詳細
□ システムログ	詳細
□ プレーヤー更新	詳細
□ インポート	詳細
□ エクスポート	詳細

項目名		説明		
ユーザーグループ名(必須)		グループの名称です。		
詳細		ユーザーグループに関するコメントです。		
全機能		チェックすると以下のすべての操作権限がチェックされます。		
機能	配信	チェックすると各項目を管理する権限が設定されます。(ユーザー権限管理)		
	臨時番組配信	「詳細」をクリックすることで各項目の詳細を設定できます。		
	緊急テロップ配信			
	コンテンツフォルダー管理			
	番組管理			
	スケジュール管理			

チャンネルセット管理
状態監視・制御
パネル側データ確認
USB メモリー / SD メモリーカード配信
ユーザー管理
パネル管理
システムログ
プレーヤー更新
インポート
エクスポート

3 [追加]をクリックする。

4. ユーザーを管理する

4.1. ユーザー管理エリア



(1) チェックボックス

複数のユーザーを削除するときに使用します。

(2) ログインID

ログインID を表示します。

(3) ユーザー名

ログイン時に表示されるユーザー名です。

(4) 詳細

登録した詳細情報が表示されます。

- (5) メニューボタン
- ユーザーの追加と、選択したユーザーの一括削除ができます。
- (6) 編集ボタン
- ユーザーの登録情報を編集します。
- (7) 削除ボタン
- ユーザーを削除します。
- (8) ユーザーグループ詳細
- ユーザーグループで設定した詳細が表示されます。
- (9) 機能リスト

「確認」をクリックすると、ユーザーグループで設定した操作権限が確認できます。

5. ユーザーを作成する

1 ユーザーを追加したいユーザーグループを選択する。

2 ユーザー管理エリアの 텍 をクリックする。

3 「追加」をクリックする。

ユーザー追加画面が表示されます。

4 各項目を入力する。

ユーザーの追加	
ログインID	
パスワード	
ユーザー名	
ユーザーグループ	管理者 -
詳細	
	追加 キャンセル

項目名	説明
ログイン ID(必須)	ログイン時に入力するID です。
パスワード(必須)	ログイン時に入力するパスワードです。
ユーザー名(必須)	ログイン時に表示されるユーザー名です。
ユーザーグループ(必須)	所属するグループ名を選択します。
詳細	ユーザーに関するコメントです。

5 [追加] をクリックする。



パネル管理

1. 基本画面について

パネルを管理します。

WEB サーバー版、Pro 版では、登録したパネルをグループごとに管理します。(パネルグループ管理)

パネルグループ管理エリアのパネルグループ名をクリックすると、そのパネルグループに属するパネルがパネル管理エ リアに表示されます。

パネル管理画面では、下記項目の 🇢 または 🗢 または 🗢 をクリックすることで、並び替えが可能です。

対象項目:パネル種別、パネル名、配信方式、IP アドレスまたはプレーヤーID、MACアドレス

画面を閉じると、デフォルトの並び順に戻ります。



パネルグループ管理エリア

パネル管理エリア

2. パネルグループを管理する

2.1. パネルグループ管理エリア

(1) 折りたたみボタン
メニューを折りたたみます。
(2) 編集ボタン
パネルグループの登録情報を編集します。
(3) 削除ボタン
パネルグループを削除します。
(4) 追加ボタン
パネルグループを追加します。



2.2. パネルグループを作成する

1 パネルグループ管理エリアの + をクリックする。 パネルグループ作成画面が表示されます。 2 各項目を入力する。

パネルグループの追加 グループ名 親グループ + □ルート (グループなし) アクセス確限 管理者 ユーザー ・

項目名	説明
グループ名(必須)	グループの名称です。
親グループ(必須)	属するグループを設定します。
アクセス権限(必須)	アクセス権限を設定します。 ユーザーグループ名をクリックすることで、アクセス権限の有無を切り換えます。
アクセス権をすべての子グループに設定	チェックすると、下位層のすべての子グループに共通のアクセス権を設定します。

3 [追加] をクリックする。

3. パネルを管理する

3.1. パネル管理エリア

ご参考

管理できるパネルの数は、WEB サーバー版/Pro 版は最大1,000 台、ネットワーク版 は最大100 台です。

ル	ート (グループなし)				
C	↓ パネル名 🗢	配信方式 ⇔	IPアドレスまたはプレーヤーID ⇔	MACアドレス 🗇	(8)
C	Win 1	PUSH	1	2 🖻	
C	Win 2	PUSH	2	1 💼	(7)
C	Win 3	PUSH	3	1 🖬	
C	A1.e ePoster-1	PUSH	ePoster-1	1 💼	
C	Win ZP35	PUSH	ZP35	1 💼	
C	ZP35-PULL	PULL	@ZP35-PULL	/ 💼	
					(6)
(:	L) (2)	(3)	(4)	(5)	

(1) チェックボックス

複数のパネルを削除するときに使用します。

(2) パネル名

パネル名とパネル種別を表示します。

(3) 配信方式

配信方式(PUSH 型配信/ PULL 型配信)を表示します。

(4) IP アドレスまたはプレーヤーID

表示用端末のIP アドレスまたはプレーヤーIDを表示します。

(5) MAC アドレス

表示用端末のMAC アドレスを表示します。

(6) メニューボタン

パネルを追加するときに使用します。

複数のチェックボックスにチェックを入れて選択すると、一括削除のメニューが表示されます。

(7) 編集ボタン

パネルの登録情報を編集します。

(8) 削除ボタン

パネルを削除します。

パネル登録

1. パネルを登録する

1 パネルを追加したいパネルグループを選択する。

2 パネル管理エリアの 📃 をクリックする。

3 「追加」をクリックする。

4 配信先のプレーヤーソフトウェアの種類を選択する。

パネル追加画面が表示されます。

5 各項目を設定する。

「プレーヤー」の画面例

	7	《ネル追加 (プレーヤー)				
(1)		パネル名		- 配信方式		
		グループ	+ 「「」ルート (グループなし)	● PUSH型配信 ○ PULL型配信		—(5)
(2)—				FTP設定 ユーザー パスワード	ftp	—(6)
(3)		ホスト名またはIPアドレス		ポート番号	21	
(4)—		MACアドレス ※ 一属性 コメント1		 電源制御 指定した時刻に 起動時刻 00 ・ 	 管理用PCから表示用端末の電源ON/OFFを指示する <li: 00="" li="" ・="" ・:="" ・<="" 終了時刻=""> </li:>	—(7)
(2)		544%		時計合わせ 日 表示用端末の開 同期時刻 00 ・	時計を管理用PCの時計に合わせる : 00 •	—(8)
			迫加	キャンセル		

「プレーヤーA1」の画面例

バネル名	ePoster
	配信方式
	 ● PUSH型配信 ○ PULL型配信
	FTP設定
	ユーザー ftp
ホスト名またはIPアドレス	パスワード
мастбил	ポート番号 2121
※表示用端末の起動にはMACアドレスが必要です。	
属性	時計合わせ
コメント1	□表示用端末の時計を管理用PCの時計に合わせる
コメント2	同期時刻 00 ▼ : 00 ▼
コメント3	

項目名		説明					
(1)	パネル名(必須)	パネルに識別しや	パネルに識別しやすい名称を付けます。				
(2)	グループ	属するグループを	属するグループを選択します。				
(3)	ホスト名または IP アドレス / プレーヤー ID (必須)	ホスト名または IP アドレス(PUSH 型配信)、プレーヤー ID(PULL 型配信)を入力しま す。 PUSH 型配信[固定 IP アドレス]: サーバーからアクセス可能な表示用端末のホスト名または IP アドレスを設定します。 PULL 型配信: "@"で始まるプレーヤー ID を設定します。					
(4)	MAC アドレス	管理用 PC から表示用端末の電源を ON する場合は、表示用端末の MAC アドレスを入力します。					
	配信方式	配信方式を選択します。					
(5)		PUSH 型配信	表示用端末へデータを送る場合に選択します。				
		PULL 型配信	表示用端末が管理用 PC から定期的にデータを取得する場合に選択します。				
(6)	FTP 設定 (PUSH 型配信の み)	表示用端末の FTP サーバー設定で設定した「ユーザー名(半角英数字 30文字以内)」、「パ スワード(半角英数字 30 文字以内)」、「ポート番号(1 ~ 65535)」を入力します。					
(7)	電源制御 ※ プレーヤーのみ	指定した時刻に表示用端末の電源を ON/OFF したい場合はチェックし、「起動時刻」と「終 了時刻」を設定します。					
(8)	時計合わせ	管理用 PC と表示	用端末の時刻を合わせたい場合はチェックし、同期時刻を設定します。				
(9)	属性	表示用端末のコメ	ントを入力します。				

6 [追加] をクリックする。

1.1. 承認待ちパネル(表示用端末)を登録する

PULL 型配信のパネルでは、表示用端末から送信された設定情報を元にパネルを登録(承認)することができます。 表示用端末での設定情報の送信は、e-Signage クライアントスケジューラの設定ダイアログボックスの [ネットワー ク] タブで行います。

1 「登録要求」グループに表示されているパネル一覧から、登録したいパネルのチェックボックスに チェックを入れ、 [1 台ずつ登録] をクリックする。

パネルの登録画面が表示されます。

2 各項目を設定する。

設定項目は「パネルを登録する」と同じです。

3 [登録] ボタンをクリックする。

ご参考

- パネルを一括登録したいときは、登録したいパネルのチェックボックスにチェックを入れて[一括登録]をクリックし、パネルグループをプルダウンメニューから選択して「登録」をクリックします。
- プレーヤータイプのアイコン



• 配信方式のアイコン



• 配信画面のプレーヤータイプアイコンと配信方式アイコンの表示例

🥑 e-Signage S	/			(B) R.C				• (3 運用グリ	レープ管	理者	- [÷
<	配信					2024/07/	18	202	4/09/16			<u>.</u>	记信状况
コンテンツフォルター ▼	すべてのパネル 👻												
	③ すべてのパネル	: 12 / 16 バネル 選択中					定期配信	2	דעי	全選択	7	べての選択	を解除
	バネル名 🗢	配信データ	7/18 (木)	7/19 (金)	7/20 (土)	7/21 (日)	7/22 (月)	7/23 (火)	7/24 (水)	7/25 (木)	7/26 (金)	7/27 (土)	7/2 ^ (E
	ePoster-1	ALe FUSH											
プレーヤー プレーヤー A1	Panel1	Win PUSH											
2 2 57713	School1	A1 FULL 未割り付け											
demo_Direct Folder1 Sakura Folder	School2	A1 PUSH 未割り付け				-	-	-	-			-	

2. パネルグループを階層管理する(WEB サーバー版/Pro 版)

WEB サーバー版およびPro 版で、登録したパネルをグループごとに管理する場合、階層化したパネルグループを作成できます。

- パネルグループの階層は、第10 階層まで作成できます。
- WEB サーバー版は、パネルグループごとにアクセス権限を設定できます。



ご参考

パネルグループの[アクセス権限]に登録されたユーザークループは、パネルグループを選択することで、そのパネルグループに属するパネルを閲覧できます。

[アクセス権限] に登録されていないユーザーグループは、パネルグループを選択しようとした場合に禁止アイコン が表示され、そのパネルグループを選択したり、パネルグループに登録されているパネルを閲覧することができません。

- [アクセス権限] に登録されていないユーザーグループでも、階層化されたパネルグループの構成やパネルグルー プ名は確認することができます。アクセス権限が無いユーザーグループに、階層化されたパネルグループの構成や すべてのパネルグループ名を見せたくない場合は、別の運用グループを作成し、パネルグループを別で管理してく ださい。
- パネルを選択した後で、パネルグループの階層を移動すると(パネルを選択したパネルグループとは異なるパネル グループを選ぶと)パネルの選択状態がリセットされ、パネルは非選択状態になります。



パネルグループの追加画面が表示されます。

🔰 e-Signage S		部 パネル管理	▼ 🔒 運用グループ管理者 🔻	Ð
く ー 「 ルート (グループなし) ー 「 A店舗	パネル管理 ルート (グループなし)		インボート エクスボート デフォルトFTP設定	
		表示するパネルがありません。		
│ □_ \$ \$ ■-□ 16店舗 ■-□ 食品				
			(•

2 追加するパネルグループを入力する。

パネルグループ名を入力し、親パネルグループ、アクセス権限を指定します。 下位層のすべての子パネルグループに共通のアクセス権限を設定する場合は、[アクセス権をすべて の子グループに設定]をチェックします。

グループ名	パン	
親グループ	- 🔲 ルート (グループなし)	
	- [A店舗	
	- 〔	
	1 惣菜	
	□ 野菜 □	
アクセス権限	管理者	
	ユーザー	
	アクヤス権をすべての子グループに設定	

3 パネル管理エリアの 📃 をクリックし、[追加] ボタンをクリックする。

プレーヤータイプの選択画面が表示されます。



4 [プレーヤー] を選択する。

Win	A1 A1.e
プレーヤー	プレーヤー A1
	(ePoster 含む)

5 [パネル名]、[ホスト名またはIP アドレス]を入力し、パネルグループを選択して、[追加]をクリックする。 選択したパネルグループにパネルが追加されます。

パネル追加 (プレー	ヤー)			
	パネル名	ディスプレイ-30	配信方式	
	グループ	- 「 ルート (グループなし) - 「 A店舗 - 「 食品 「 「 バン 「 惣菜	 PUSH型配信 PULL型配信 FTP設定 ユーザー パスワード 	ftp
ホスト名または	tIPアドレス	display-30	ポート番号	21
MA	Cアドレス		■ 電源制御	に管理用PCから表示用端支の際項ON/OFFを指示する
ー属性 コメント1			起動時刻 00 -	: 00 • 終了時刻 00 • : 00 •
コメント2 コメント3			時計合わせ □ 表示用端末の	時計を管理用PCの時計に合わせる
			同期時刻 00 •	: 00 -
		追加	キャンセル	

🗾 e-Signage S		部 パネル管理	▼ 🎦 運用グループ管理者 🔻	Ð
く ーー () ルート (グループなし) ーー () A店舗	パネル管理 パン		インボート エクスボート デフォルトFTP	設定
■-□ 食品 - □ パン - □ 惣菜	 □ ⇒ バネル名 ⇒ □ 〒イスプレイ-30 	配信方式 IPアドレスまた PUSH display-30	:はプレーヤーID ⇔ MACアドレス ⇔ ♪	â
()				8

以下は、パネルグループが所属する [親グループ] を変更する際の操作手順です。

1 親グループを変更したいパネルグループにマウスカーソルを重ねて、表示された 🖊 ボタンをクリックする。



2 パネルグループが所属する[親グループ]を変更し、[更新] ボタンをクリックする。

パネルグループの編集	パネルグループの編集
グループ名 パン	グループ名 パン
親グループ - 「 ルート (グループなし) - 「 A店舗 - 「 食品	親グループ - 「」ルート(グループなし) - 「」A店舗 + 「」食品
り 物来 「「「「野菜 親グループを変更する場合は、移動先のグループを選択してください。	- □ 8店舗 + □ 2品 親グループを変更する場合は、移動先のグループを選択してください。
アクセス権限 空理者 ユーザー イ	アクセス権限 空理者 ユーザー イ ・
□ アクセス権をすべての子グループに設定	アクセス権をすべての子グループに設定
更新キャンセル	更新キャンセル

手順2 で指定した親グループの所属に、パネルグループが移動します。



以下は、パネルが所属するパネルグループを変更する際の操作手順です。

1 所属するパネルグループを変更したいパネルの 🖊 ボタンをクリックする。



2 パネルが所属する[パネルグループ] を変更し、[更新] ボタンををクリックする。

パネルの編集 (プレーヤー)		パネルの編集 (プレーヤー)	
バネル名 ディスプレイ-30 グループ ・ □ ルート(グループなし) + □ AG編 - □ BG編 - □ BG編 - □ BG編 - □ SG - //ン * スト名または3Pアドレス display-30 MACアドレス * 表示用端末の起動にはMACアドレスが必要です。	•	パネル名 ディスブレイ・30 グループ - 「ハート (グループなし) + 「山品油 - 「良品 - 「良品 - 「良品 - 「良品 - 「良品 - 「した アドレス - 「良品 - 「した - 「した - 「こた - 「した - 「した	配信方式 ● PUSH型配信 ● PUSH型配信 ● PULL型配信 「TP短定 ユーザー パスワード パスワード パスワード パスワード パスワード 第二・ト番号 21 電源制節 日指たした時刻に管理用PCから表示用端末の電源ON/OFFを指示する 起勧時刻 ① ・: ① ・ 時計合わせ ● 表示用端末の時計を管理用PCの時計に合わせる 「開期時刻 ① ・: ① ・

手順2 で指定した親グループの所属に、パネルグループが移動します。

🧾 e-Signage S	/)パネル管理 🗸 🔻 🔻	🕒 運用グループ管理者	▼ [→
<	パネル管理		インボート	エクスポート デフォル	、トFTP設定
	ルート (グループなし)				
♥ IC NEM# ♥- C B店舗	□ 💠 パネル名 🗢	配信方式 ⇔	IPアドレスまたはプレーヤー	-ID 💠 MACアドレス 🌣	
	□ Win ディスプレイ-30	PUSH	display-30		/ 💼
0					•

以下は、階層管理機能が追加されたパネルグループを使用して配信する際の操作手順です。

臨時番組配信、緊急テロップ配信、状態監視・制御、パネル側データ確認、プレーヤー更新についても配信と同じ操作 で、階層管理されたパネルグループを表示できます。

1 [すべてのパネル] の 🔽 をクリックする。

パネルグループ階層選択が表示されます。

뒞 e-Signage S	/				配信		-	2	グループ	管理者	- [→
<	配信			2024/0	08/19	:::	2024/10/18	1000 111		<u>.</u>	配信状況
コンテンツフォルター ▼	すべてのパネル 🗸										
	③ すべてのパネル: 0/1 パネル 選択中				定期配信	Т	クリア	全道	UR I	すべての道	i訳を解除
	バネル名 🌲	配信データ	8/19 (月)	8/20 (火)	8/21 (7K)	8/22 (木)	8/23 (金)	8/24 (土)	8/25 (日)	8/26 (月)	8/27 (火)
	ディスプレイ-30 A店舗 > 食品 > パン PUSH	未割り付け									
プレーヤー プレーヤー A1	4										•

2 パネルグループを選択した後、[OK] をクリックする。

そのパネルグループ階層に移動します。

パネルグループ階層	
- 🥅 すべてのパネル	*
同惣菜	-
ОК	

パネル名の欄には、パネル名とそのパネルが登録されているパネルグループ階層を表示します。

🧾 e-Signage S				# RE		•	運用グル	ープ管理者	• [→
<	配信			2024/08/19		2024/10/18	iii [配信状況
コンテンツフォルター ▼	すべてのパネル > A店舗 > 食品 > パン ▼								
	③ パン:1/1パネル選択中			定期	ac (3	クリア	全選択	すべての	崔択を解除
	バネル名 🌲	配信データ	8/19 (月)	8/20 8/2 (火) (水	1 8/22 (木)	8/23 (余)	8/24 8/ (†) (F	25 8/26 日) (月)	8/27 (火)
	ディスプレイ-30 Win PUSH	未割り付け	•				-		•
プレーヤー プレーヤー A1	-								-
									-
									9

パネルグループ階層は、子パネルグループを [>] マークで階層的に表示します。下の画面では、[食品] のパネルグルー プを選択していますので、その子パネルグループの [パン] に登録しているディスプレイ-30 の表示は、下図のようにな ります。

🧾 e-Signage S					配信		~ (() ((グループ	管理者	• E	}
<	配信			2024/0	08/19		2024/10/18		1	<u></u>	配信状況	Γ
コンテンツフォルター ▼	すべてのパネル > A店舗 >	食品 ▼										İ.
	 食品: 1/1パネル 選択中 				定期配信	Ι	クリア	全選	訳	すべての道	訳を解除	l
	バネル名 😄	配信データ	8/19 (月)	8/20 (火)	8/21 (水)	8/22 (木)	8/23 (金)	8/24 (土)	8/25 (日)	8/26 (月)	8/27 (火)	l
	ディスプレイ-30 Win パン PUSH	未割り付け									•	
プレーヤー プレーヤー A1						-					+	J
											e	
パネルのインポート/エクスポート機能

1. パネルデータのインポート/エクスポート

パネル管理に登録されているパネルのデータをCSV ファイル形式でインポート/エクスポートできます。この機能を利用することで、管理用PC を置き換える場合など、既存PCから 新規PCへ パネル管理に登録されているパネルのデータをコピーできます。

また、複数のパネルを一括して追加/編集する際、パネル管理に登録されているパネルのデータをCSV ファイル形式で エクスポートして、テキストエディタやExcel などの編集ソフトを使って効率的に追加/編集してインポートできま す。



1.1. 既存PCから 新規PCへ パネル管理のデータを移動したい場合

既存の管理用PC に登録されているすべてのパネルをエクスポートして、新規の管理用PC にインポートします。 詳細な手順については、「既存PCから 新規PCへ パネル管理のデータを移す」 を参照してください。

1.2. 複数のパネルを一括して追加・編集したい場合

パネル管理に登録されているすべてのパネルをエクスポートして、CSV ファイルとして保存、テキストエディタや Excel などの編集ソフトを使ってCSV ファイルを編集してから、エクスポート元の管理用PC ヘインポートします。 詳細な手順については、「複数のパネルを一括して追加する」を参照してください。

ご参考

- 新規の管理用PC または エクスポート元以外の管理用PC へのインポートは行わないでください。
- パネルのデータをエクスポートしてからインポートするまでの間、パネル管理の変更を行わないでください。パネ ルグループの構成(階層や名前)を変更すると、変更があったパネルグループに登録されていたパネルは、元のグ ループにインポートされず、[すべてのパネル] に登録されます。
- バックアップを取る目的でエクスポートしたファイルから、パネルのデータを復元させる場合は、あらかじめ、パネル管理に登録されているパネルとグループをすべて削除してからインポートしてください。
- インポートではパネルの追加と登録パネルの変更のみ行うことができます、パネルの削除はできません。CSV ファイルからパネルを削除してインポートしても、パネルは削除されません。
- パネル管理画面で「作成」の権限がないユーザーは [インポート] ボタンが表示されません。
- インポートする時は、エクスポートしたユーザーと同じ権限でインポートしてください。

2. 既存PCから 新規PCへ パネル管理のデータを移す

既存の管理用PC から、パネル管理のデータをエクスポートする。

1 既存の管理用PC で、パネル管理画面を開く。

2 パネル管理画面の[エクスポート] をクリックする。

パネル管理		インボート エクスボート	デフォルトFT	P設定
ルート (グループなし)				
□ 💠 パネル名 🌲	配信方式 💲	IPアドレスまたはプレーヤーID 😄 MACアドレス	¢ ‡	
□ A1 PN-B401(会議室用)	PULL	@conferenceroom	-	面
□ Win PN-ZP35(正面玄関用)	PUSH	host001	-	Ē

3 任意の保存先に CSVファイルを保存する。

既存の管理用PCからエクスポートしたCSVファイルを、新規の管理用PCヘインポートする。

4 新規の管理用PCで、パネル管理画面を開く。

5 新規の管理用PCにパネルやグループが登録されている場合は、すべて削除して、空の状態にする。

6 パネル管理画面の[インポート] をクリックする。

パネル管理		インポート	エクスポート	デフォルトFTP設定
ルート (グループなし)				
	表示するパネルがありません。			

7 手順3 で保存したCSV ファイルを選択し、インポートする。

パネルのデータがインポートされます。

ご参考

FTP パスワードについては、インポート後にデフォルトFTP パスワードに初期化されますので再設定する必要があります。

3. 複数のパネルを一括して追加する

インポート/エクスポート機能を利用して複数のパネルを追加する場合は、コピー&ペーストを活用する方法が便利です。

あらかじめ、コピー元となる見本のパネル(以降、見本パネル)を登録しておき、それを複製することで簡単に多くの パネルを追加することができます。 エクスポートしたCSV ファイルをExcel で開く場合は、必ず「Excel を使用してエクスポートデータを開く」に 従ってください。手順に従わないと、Excel の自動変換機能によりフォーマットが崩れ、パネルデータをインポー トできなくなる場合があります。

1 見本パネルを1台以上登録する。

プレーヤータイプや配信方式、その他設定については、追加したいパネルの情報を設定します。 例では、次の2つの見本パネルを登録しています。

- (プレーヤータイプ : プレーヤー A1) × (配信方式 : PULL)
- (プレーヤータイプ:プレーヤー)×(配信方式:PUSH)

パネル管理	
ルート (グループなし)	
□ \$ パネル名 \$	配信方式 🗅
□ M PN-B401(会議室用)	PULL
□ Win PN-ZP35(正面玄関用)	PUSH

2 パネルグループにパネルを登録する場合は、あらかじめ必要な数だけパネルグループを作成する。

例では、「京都支部」「大阪支部」「奈良支部」「兵庫支部」の4 グループを作成しています。

뒞 e-Signage S	/		🖁 パネル管理 🛛 🔻 🔻	🔎 運用グループ管理者	•	[→
<	パネル管理		インポート	エクスポート デフォ	IL ŀFTP	設定
□-□ ルート (グループなし)	ルート (グループなし)					
	□ 😄 │ バネル名 🚖	配信方式 💲	IPアドレスまたはプレーヤーI	D 💠 MACアドレス 😂		
	□ A1 PN-B401(会議室用)	PULL	@conferenceroom		1	Ē
	□ Win PN-ZP35(正面玄関用)	PUSH	host001		1	Ē

3 [エクスポート] ボタンをクリックして、任意のフォルダーにCSV ファイルを保存する。

	インボート エクスボート	デフォルトFT	「P設定
配信方式 🗅	IPアドレスまたはプレーヤーID 💠 MACア	ドレス 😂	
PULL	@conferenceroom	1	面
PUSH	host001	1	Ē
	配信方式 ≑ PULL PUSH	■ Refinition Content in the second	配信方式 (*) IPアドレスまたはプレーヤーID (*) MACアドレス (*) PULL @conferenceroom /* PUSH host001 /*

4 保存したCSV ファイルを編集ソフトで開く。

以下は、テキストエディタ(メモ帳)でCSV ファイルを開いた場合の例です。

- [Version Information] セクションは、CSV ファイルのデータフォーマットのバージョンです。
- [Panel Information] セクションは、パネルのデータです。
- [Group Information] セクションは、パネルグループのデータです。
- [User Information] セクションは、ユーザーグループのデータです。

```
[Version Information]
1.1
[Panel Information]
0,"'PN-B401(会議室用)",@conferenceroom,,,,,0,00:00:00,00:00:00,,,,SOAP_V1-HTTP-SHORTPOLLING,,,0,00:00:00
0,"'PN-ZP35(正面玄関用)",host001,,ftp,,21,false,0,00:00:00:00,00:00:00,00:00:00
[Group Information]
1,大阪支部,0,0,0|1|2
2,京都支部,0,0,0|1|2
3,兵庫支部,0,0,0|1|2
[User Information]
0,ス-パーパイザー
1,管理者
2,ユーザー
```

5 パネルを追加します。

以下の例では、5 行目の見本パネルをコピーして、6 行目にペーストしています。



6パネルの設定を変更する。

以下の例では、6 行目にペーストしたパネルを、「大阪支部」グループに変更するためにパネルグループID を「1」に 変更しています。また、パネル名を「PN-ZP35(大阪用)」に、ホスト名またはIPアドレスまたはプレーヤーID を 「192.168.150.70」に変更しています。

```
[Version Information]
1.1
[Panel Information]
0,"'PN-B401(会議室用)",@conferenceroom,,,,,0,00:00:00,00:00:00,,,,SOAP_V1-HTTP-SHORTPOLLING,,,0,00:00:00
0,"'PN-ZP35(正面玄関用)",host001,,ftp,,21,false,0,00:00:00,00:00:00,,,,,0,00:00:00
1,"'PN-ZP35(大阪用)",192.168.150.70,,ftp,,21,false,0,00:00:00,00:00:00,,,,,,0,00:00:00
[Group Information]
```

※ 見本パネルから複製した行の3列目(ホスト名またはIP アドレスまたはプレーヤーID)は必ず変更してください。 パネルの設定方法は下記のとおりです。

その他の列と制限事項については、「CSV ファイルのデータフォーマットについて」を参照ください。

現日名 説明 記明

1	パネルグループ ID	パネルを登録するパネルグループの ID を入力します。 「0」の場合は [すべてのパネル] に登録されます。Group Information の1列目の値を入れると2 列目の グループ名のパネルグループに登録され ます。
2	パネル名	プレーヤーを識別するためのパネル名を入力します。
3	ホスト名または IP アドレス またはプ レーヤー ID	PUSH の場合はホスト名、IP アドレスを入力します。PULL の場合は1文字目が @ から始まるプレーヤー ID を入力します。ファイル内に重複がある場合はインポートできませんので、ご注意ください。特にパネル 追 加のため見本パネルから複製した行であれば必ず変更してください。

7 パネル管理画面で[インポート] をクリックして編集したCSV ファイルをイ ンポートする。 同じホスト名(IPアドレス)のパネルがすでに登録されてい ます。上書きしますか? OK キャンセル

右のメッセージが表示された場合は、[OK]をクリックする。

以上の手順により、「大阪支部」グループにパネルが追加されます。



ご注意

- エクスポートしたCSV ファイルの [Group Information] セクションの編集は行わないでください。
 [Group Information] のセクションが編集されると正しくインポートできなくなる場合があります。
- 個別のFTP パスワードが設定されているパネルをエクスポートすると、FTP パスワードが空の状態でエクスポートされます。また、FTP パスワードが空の状態のCSV ファイルをインポートすると、デフォルトFTP パスワードが設定されます。

4. 複数のパネルを一括して編集する

インポート/エクスポート機能を利用して、複数のパネルを編集できます。

ご注意

- エクスポートしたCSV ファイルをExcel で開く場合は、必ず「Excel を使用してエクスポートデータを開く」に 従ってください。手順に従わないと、Excel の自動変換機能によりフォーマットが崩れ、パネルデータをインポー トできなくなる場合があります。
- 1 [エクスポート] ボタンをクリックして、任意のフォルダーにCSV ファイルを保存する。



2 保存したCSV ファイルを編集ソフトで開く。

以下は、テキストエディタ(メモ帳)でCSV ファイルを開いた場合の例です。

[Version Information]
1.1
[Panel Information]
0,"'PN-B401(会議室用)",@conferenceroom,,,,,,0,00:00:00,00:00:00,,,,SOAP_V1-HTTP-SHORTPOLLING,,,0,00:00:00
0,"'PN-ZP35(正面玄関用)",host001,,ftp,,21,false,0,00:00:00,00:00:00,00,,,,,,,0,00:00:00
1,"'PN-ZP35(大阪用)",192.168.150.70,,ftp,,21,false,0,00:00:00.00:00:00,,,,,,,0,00:00:00
[Group Information]
1,大阪支部,0,0,0 1 2
2,京都支部,0,0,01112
3,兵庫支部,0,0,0112
4,奈良支部,0,0,0 1 2
[User Information]
0,スーパーパイザー
1,管理者
2. ユーザー

3 必要に応じてパネルの設定を変更する。

例では、4 行目のパネルと5 行目のパネルを、「すべてのパネル」グループから「京都支部」グループに変更するため にパネルグループID を「0」から「2」に変更しています。また、パネル名をそれぞれ「PN-B401(京都用)」、「PN-ZP35(京都用)」に変更しています。

※ 3列目(ホスト名またはIP アドレスまたはプレーヤーID)は、変更しないでください。

パネルの設定方法については、「複数のパネルを一括して追加する」の手順6を参照ください。

4 パネル管理画面で[インポート] をクリックして編集したCSV ファイルを インポートする。 右のメッセージが表示された場合は、[OK] をクリックする。

以上の手順により、「すべてのパネル」グループに登録されていた2 台のパ ネルが「京都支部」グループに移動します。

同じホスト名(IPアドレス)のパネルがすでに登録されてい ます。上書きしますか?
OK キャンセル

<	パネル管理	インボート エクスボート デフォルトFTP設定
ーー□ ルート (グループなし) ↓□ 京都支部	京都支部	
	□ 章 バネル名 章	配信方式 ☆ IPアドレスまたはプレーヤーID ☆ MACアドレス ☆
→□ 奈良支部	□ A1 PN-B401(京都用)	PULL @conferenceroom / 💼
	□ Win PN-ZP35(京都用)	PUSH host001

ご注意

- エクスポートしたCSV ファイルの [Group Information] セクションの編集は行わないでください。
 [Group Information] のセクションが編集されると正しくインポートできなくなる場合があります。
- 個別のFTP パスワードが設定されているパネルをエクスポートすると、FTP パスワードが空の状態でエクスポートされます。また、FTP パスワードが空の状態のCSV ファイルをインポートすると、デフォルトFTP パスワードが設定されます。

5. Excel を使用してエクスポートデータを開く

エクスポートしたCSV ファイルをExcel で開くことができます。下記の手順に従わない場合は、Excel の自動変換機能 によりフォーマットが崩れ、パネルデータをインポートできなくなる場合がありますので、ご注意ください。 ※ Excel のバージョンによって、画面デザインや機能名、ボタン名などが異なる場合があります。 下記手順を参考に、お使いのExcel に合わせた操作を行ってください。

1 Excel を起動して「ファイル」メニューから「参照」を選び、「ファイルを開く」ダイアログからCSV ファイルを選 択する。

開く			72/1.600/						×
└ 最近使ったアイテム	ላሪአደ ቶሻ 🚔 👘			» ダウンロード »		~ C	ダウンロードの検索	م	,
 OneDrive 	Bandicam	2024/03/27 13:51	整理 ▼ 新しいフォルダー	5 P	Weifin Y	84	#47	i • 🖬 (
🛄 ເຫ PC	Custom Office Templates	2024/05/24 15:34		イ 今日	2024/07/03 19:56	Microsoft Excel CS	1 K8		1
🛉 場所の追加	Lightshot	2024/04/01 19:27	🛄 F7.01-97 *	Diport_Panels 3_7_2024 @ 19_52_36.CSV	2024/07/03 19:56	Microsoft Excel CS	1 KB		
通 # 照			77(),4	6(N):		-1/L(L) •	문부スト 7ァイル (*.; 聞く(<u>0</u> ▼	pm(".txt".csv)] キャンセル	9
					ファイルタ 「テキストン	イプは「すべて ファイル」を選	のファイル 沢します。	ル」または	t

2 「テキストファイルウィザード – 1/3」が開いたら、そのまま「次へ」をクリックする

以下は、テキストエディタ(メモ帳)でCSV ファイルを開いた場合の例です。

テキスト ファイル ウィザード - 1 / 3	7	?	×
選択したデータは区切り文字で区切られています。			
[次へ]をクリックするか、区切るデータの形式を指定してください。			
元のデータの形式			
データのファイル形式を選択してください:			
●カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ(D)			
○スペースによって右または左に揃えられた固定長フィールドのデータ(W)			
			_
取り込み開始行(R): 1 テ 元のファイル(Q): 65001 : Unicode (UTF-8)			\sim
□ 先頭行をデータの見出しとして使用する(M)			
ファイル C:¥Users¥ssdiblr¥Downloads¥Export_Panels 3_7_2024 @ 19_52_36.CSV のプレビュー			
[[Version Information]			
2 1.1 - Francis Tefanostical			
3 [Fanel Information] 4 2, "'PN-B401(京都用)",@conferenceroom,,0,00:00:00:00:00:00,SDAP_V1-HTTP-SHORTP(ULLING.	0.00	
52,″'PN-ZP35(京都用)″,host001,,ftp,,21,false,0,00:00:00,00:00:00,,,,,,,0,00:00:00			
		-	
キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) >		元了(<u> </u>	:)

3 「テキストファイルウィザード – 2/3」が開いたら、「カンマ」にチェックして「次へ」をクリックする。

テキスト ファイル ウィザード - 2	2/3	?	×
フィールドの区切り文字を指定	Eしてください。[データのプレビュー] ボックスには区切り位置が表示されます。		
区切り文字			
✓ タブ(<u>T</u>)			
□ セミコロン(M)	□ 連続した区切り文字は1文字として扱う(8)		
	文字列の引用符(Q): " ~		
□ / / / (3)			
データのプレビュー(<u>P</u>)			
[Version Information] 1.1 [Panel Information]			
P	[PN-5401(完都用) Boonferenceroom [PN-2P85(京都用) host001 ftp 21 false 0 00:0	10:00 00: 10:00 00:	0
	キャングル。 < 戸ろ(B) 次へ(N) >		(F)
)

4 「テキストファイルウィザード – 3/3」が開いたら、「データのプレビュー」の一番左の列を選択したあと、「デー タのプレビュー」の水平スクロールバーを一番右に移動して、【SHIFT】キーを押しながら一番右の列をクリックす る。

テキスト ファイル ウィザード - 3 / 3	? >	<	テキスト ファイル ウイザード - 3 / 3	? ×
区切ったあとの列のデータ形式を選択し	てください。		区切ったあとの列のデータ形式を選	見してください。
列のデータ形式			列のデータ形式	
 G/標準(<u>G</u>) ○ 文字列(I) 	[G/標準] を選択すると、数字は数値に、日付は日付形式の値に、その他の値は文字列 変換されます。	E	 ○ G/標準(G) ○ 文字列(<u>I</u>) 	[G/概算] を選択すると、数字は数値に、日付は日付形式の値に、その他の値は文字列に 変換されます。
○日付(<u>D</u>): YMD ~	詳細(<u>A</u>)		○日付(Q): YMD	詳細(<u>A</u>)
○ 削除する(1)			○ 削除する(I)	
データのプレビュー(<u>P</u>) [/標準 (Version Information) 1.1 [Panel Information] 2 「PN-840	0/標準 0/標約/標約/標約/標約/標約/標約/標約/標準 0/標 1(京都用) Bconferenceroos 0 0 00:00 00:0	1	データのプレビュー(P) 12/弦ン/標道2/標道2/標道2/標道2/標道 0 00:00:0	D/提始 D/提加/提加/提加/提加/提加/提加 00:00:00 SOUP_VI-HTTP-SHORTPOLLING 0 00:00:
PN-ZP3	5(京都用) host001 ftp 21 false 10:00:00 00:0		21 False 0 00:00:0	po:00:00
	キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)			キャンセル < 戻る(B) 茨へ(N) > 完了(E)

5 「データのプレビュー」の全列が選択状態であることを確認してから、「列のデータ形式」で「文字列」を選択して 「完了」をクリックする。

テキスト ファイル ウィザード - 3 / 3				?	×
区切ったあとの列のデータ形式を選択し	てください。				
列のデータ形式					
〇 G/標準(<u>G</u>)	[0//毎准] お深切オスト 数字	计数体计 日月月	コは形式の体に、	この他の痛けな	ケ カルー
○ 文字列(工)	変換されます。			CONBONEIAX.	F791C
〇日付(D): YMD ~		詳細(A)			
○ 削除する(I)					
データのプレビュー(P)					
	1		المحجا والمحجول والم		-
文字列 文字列 [Yersion Information]	文字列	文字》文字》文字》	文字》文字列文字	羽文字列 文	字
1.1 [Penal Information]					1
2 PN-B40	(京都用) @conferenceroom		0	00:00:00	:0
2 PN-ZP35	5(京都用) host001	ftp	21 false0	00:00:00 00	:0
	(7‡	セル < 戻る	(B) 次へ(N) > 完了	'(<u>E</u>)

6 ファイルが開いたら、シート全体を選択状態にする。

以下のマーク箇所をクリックすると、シート全体が選択された状態になります。

	A		В	С	D	E	F	G	н	1	J	K	L	М	Ν	0	Р	Q	R	S
1	[Versi	ion In	formation	n]																
2	1.1																			
3	[Pane	I Info	rmation]																	
4	2	1	PN-B401	l(@confere	nceroom					0	00:00:00	00:00:00				SOAP_V1	-HTTP-SH	ORTPOLLI	0	00:00:00
5	2	1	PN-ZP3	5(host001		ftp		21	false	0	00:00:00	00:00:00							0	00:00:00
6	1	1	PN-ZP35	5 192.168.1	50.70	ftp		21	false	0	00:00:00	00:00:00							0	00:00:00
7	[Grou	p Info	ormation]																	
8	1	2	大阪支部	0	0	0 1 2														
9	2	3	京都支部	0	0	0 1 2														
10	3	ł	兵庫支部	0	0	0 1 2														
11	4	3	东良支部	0	0	0 1 2														
12	[User	Inform	mation]																	
13	Ó	2	スーパー	バイザー																
14	1	1	管理者																	
15	2	2	ユーザー																	
16																				
17																				

7 シート全体が選択された状態で、シート上の任意の箇所で右クリックをして「セルの書式設定」を開く。8 「表示形式」タブの「分類」で「文字列」を選び、「OK」をクリックする。



以上で、エクスポートファイルをExcel で開く手順は終了です。

「複数のパネルを一括して追加する」の手順4~6を参考に、パネルを追加・編集します。

6. CSV ファイルのデータフォーマットについて

エクスポートしたCSV ファイルの各列の内容については、以下の通りです。

• バージョン情報(Version Information セクション)

項	目名	編集対象	設定可能な値	備考
1	CSVファイルのデータ フォーマットバージョン	対象外		変更不可

パネル情報(Panel Information セクション)

	項目名	編集対象	設定可能な値 (¥/:*?<> ,"はすべての項目で 使用不可)	備考
1	グループ ID	対 象	すべてのパネル : 0 もしくはグループ情報のグループID	空は不可
2	パネル名	対 象	空白(スペース)を含まない50 文字以下の文字列	空は不可

3	ホスト名または IP アドレスまたはプレ ーヤー ID		PUSH の場合 マルチバイト文字、空白(スペース)を含まない、1 文字目 が@ でない30 文字以下の文字列(ホスト名かIP アドレス) PULL の場合 マルチバイト文字、空白(スペース)を含まない、1 文字目 が@ である2 ~ 30 文字の文字列(プレーヤーID)	空は不可
4	MAC アドレス	対 象	16 進数で 12 桁	- を入れてはいけません。
5	FTP ユーザー名	対 象	マルチバイト文字、空白(スペース)を含まない、30 文字以 下の文字列	空は不可
6	FTP パスワード	対 象	マルチバイト文字、空白(スペース)を含まない、30 文字以 下の文字列	空の状態でインポートするとデフォ ルトFTP パスワードが設定されま す。
7	FTP ポート番号	対 象	$1 \sim 65535$	空は不可
8	パッシブモード(未 使用項目)	対 象 外		変更不可
9	指定した時刻に管理 用PC から表示用端 末の電源ON/OFF を指示する	対 象	OFF : 0 ON : 1	空は不可 MAC アドレスが空白の場合は、1 は使用できません。
10	起動時刻		hh:mm:ss hh は00 ~ 23 mm は05,10,15,20,25,30,35,40, 45,50,55 ss は00	空は不可、5 分単位の設定のみ可能 です。列番号 9 が 1(ON)の場合、 終了時刻と同じ時刻は使用できません。
11	終了時刻	対 象	hh:mm:ss hh は00 ~ 23 mm は05,10,15,20,25,30,35,40, 45,50,55 ss は00	空は不可、5 分単位の設定のみ可能 です。列番号9 が1(ON)の場合、起 動時刻と同じ時刻は使用できませ ん。
12	コメント 1	対 象	100 文字以内の文字列	
13	コメント 2	対 象	100 文字以内の文字列	
14	コメント 3	対 象	100 文字以内の文字列	
15	プレーヤータイプ / 配信タイプ	対象	プレーヤー× PUSH : 空 プレーヤー× PULL : PC-HTTP-SHORTPOLLING プレーヤーA1 × PUSH :	

			SOAP_V1-HTTP-PUSH $\mathcal{I} \mathcal{V} - \mathcal{T} - A1 \times PULL :$ SOAP_V1-HTTP-SHORTPOLLING ePoster $\mathcal{I} \mathcal{V} - \mathcal{T} - A1 \times PUSH :$ SOAP_V1_EP_HTTP-PUSH ePoster $\mathcal{I} \mathcal{V} - \mathcal{T} - A1 \times PULL :$ SOAP_V1_EP_HTTP-SHORTPOLLING	
16	カスタムデータ1 (未使用項目)	対 象 外		変更不可
17	カスタムデータ2 (未使用項目)	対 象 外		変更不可
18	表示用端末の時計を 管理用PC の時計に 合わせる	対 象	OFF : 0 ON : 1	空は不可
19	同期時刻	対 象	hh:mm:ss hh は00~23 mm は05,10,15,20,25,30,35,40,45,50,55 ss は00	空は不可 5 分単位の設定のみ可能です。

• グループ情報 (Group Information セクション)

項	目名	編集対象	設定可能な値	備考
1	グループ ID	対象外		変更不可
2	グループ表示名	対象外		変更不可
3	親のグループ ID	対象外		変更不可
4	アクセス権をすべての子パネルグループに設定	対象外		変更不可
5	アクセス権を有するユーザーグループ ID	対象外		変更不可

• ユーザー情報(User Information セクション)

項目名	編集対象	設定可能な値	備考
-----	------	--------	----

1	ユーザーグループ ID	対象外	変更不可
2	ユーザーグループ名	対象外	変更不可



システムログの確認

操作ログ、コンテンツ編集ログ、配信ログを確認できます。

1. 基本画面について

表示したいシステムログを選んでクリックすると、システムログ表示エリアに表示されます。

<	システムロク	ブ			
操作ログ	操作ログ				ページ番号: 1 ・ / 2 表示ログ数 100 ・
コンテンツ編集ログ	ログインロ	な前	日時	メッキージ	
配信ログ		「日間」「「法理士」	2024 05 42 40:00:40		
	admin	運用クルーノ管理者	2024-06-13 10:08:18	位割 1(Id=4) を削除しました。	-
	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '9(id=9)' を削除しました。	
	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '7(id=7)' を削除しました。	
	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '6(id=6)' を削除しました。	
	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '5(id=5)' を削除しました。	
	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '4(id=4)' を削除しました。	
	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '3(id=3)' を削除しました。	
	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '2(id=2)' を削除しました。	
	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '12(id=12)' を削除しました。	
	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '11(id=11)' を削除しました。	
		e-Signage S V	VEB サーバー版 1.3.0.73. Copy	right © 2017 SHARP Corporation.	
			/		

システムログ選択エリア

システムログ表示エリア

2. システムログを確認する

1 システムログ選択エリアで表示したいログを選択する

操作ログ	ユーザーのコンテンツ編集以外の操作履歴が表示されます。
コンテンツ編集ログ	ユーザーのコンテンツ編集履歴が表示されます。
配信ログ	パネルへの配信履歴が表示されます。

2 表示された内容を確認する

IP インIDAmIPメッセージdmin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:18役割 '1(id=4)' を削除しました。dmin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:10コーザ '9(id=9)' を削除しました。dmin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11コーザ '7(id=7)' を削除しました。dmin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11コーザ '6(id=6)' を削除しました。dmin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11コーザ '6(id=6)' を削除しました。dmin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11コーザ '6(id=6)' を削除しました。dmin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11コーザ '5(id=5)' を削除しました。dmin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11コーザ '3(id=3)' を削除しました。dmin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11コーザ '3(id=2)' を削除しました。dmin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11コーザ '2(id=2)' を削除しました。dmin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11コーザ '2(id=2)' を削除しました。					1	
Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:18役割 '1(id=4)' を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '9(id=9)' を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '7(id=7)' を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '6(id=6)' を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '6(id=6)' を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '5(id=5)' を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '5(id=5)' を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '3(id=3)' を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '3(id=3)' を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '3(id=3)' を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '3(id=2)' を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '3(id=2)' を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '12(id=2)' を削除しました。	コクインID	名前	日時	メッセージ		
Admin運用グループ管理者22024-06-13 10:08:1121-0f'9(id=9)* を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:1121-0f'7(id=7)* を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:1121-0f'7(id=6)* を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:1121-0f'7(id=5)* を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:1121-0f'7(id=3)* を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:1121-0f'7(id=3)* を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:1121-0f'7(id=3)* を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:1121-0f'7(id=2)* を削除しました。Admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:1121-0f'7(id=2)* を削除しました。Admin運用グループ管理者3024-06-13 10:08:1131-0f'7(id=2)* を削除しました。Admin運用グループ管理者3024-06-13 10:08:1131-0f'7(id=2)* を削除しました。Admin運用グループ管理者3024-06-13 10:08:1131-0f'7(id=2)* を削除しました。	dmin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:18	役割 '1(id=4)' を削除しました。		
admin運用グルーブ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '7(id=7)' を削除しました。admin運用グルーブ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '6(id=6)' を削除しました。admin運用グルーブ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '5(id=5)' を削除しました。admin運用グルーブ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '4(id=4)' を削除しました。admin運用グルーブ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '3(id=3)' を削除しました。admin運用グルーブ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '3(id=3)' を削除しました。admin運用グルーブ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '3(id=2)' を削除しました。admin運用グルーブ管理者2024-06-13 10:08:11コーザ '2(id=2)' を削除しました。	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '9(id=9)' を削除しました。		
admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '6(id=6)' を削除しました。admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '5(id=5)' を削除しました。admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '3(id=3)' を削除しました。admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '3(id=3)' を削除しました。admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '3(id=2)' を削除しました。admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '2(id=2)' を削除しました。	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '7(id=7)' を削除しました。		
admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '5(id=5)' を削除しました。 admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '4(id=4)' を削除しました。 admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '3(id=3)' を削除しました。 admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '3(id=3)' を削除しました。 admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '2(id=2)' を削除しました。 admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '12(id=12)' を削除しました。	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '6(id=6)' を削除しました。		
admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '4(id=4)' を削除しました。 admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '3(id=3)' を削除しました。 admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '2(id=2)' を削除しました。 admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '2(id=2)' を削除しました。	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '5(id=5)' を削除しました。		
admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '3(id=3)' を削除しました。 admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '2(id=2)' を削除しました。 admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '12(id=12)' を削除しました。	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '4(id=4)' を削除しました。		
admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '2(id=2)' を削除しました。admin運用グループ管理者2024-06-13 10:08:11ユーザ '12(id=12)' を削除しました。	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '3(id=3)' を削除しました。		
admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '12(id=12)' を削除しました。	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '2(id=2)' を削除しました。		
	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '12(id=12)' を削除しました。		
admin 運用グループ管理者 2024-06-13 10:08:11 ユーザ '11(id=11)' を削除しました。	admin	運用グループ管理者	2024-06-13 10:08:11	ユーザ '11(id=11)' を削除しました。		

※「操作ログ」の画面例です。

項目	名	説明
(1)	ページ番号	表示するページ番号を選択します。
(2)	表示ログ数	1ページに表示する件数を選択します。
(3)	ログイン ID/ パネル ID	ログイン ID またはパネル ID が表示されます。
(4)	名前	ユーザー名またはパネル名が表示されます。
(5)	日時	日時が表示されます。
(6)	メッセージ	結果が表示されます。

2.1. システムログを出力する(TXT 形式/ CSV 形式)

システムログをTXT 形式またはCSV 形式で出力します。

1 システムログ表示エリアの 텍 をクリックする。

2 ファイル形式に応じてボタンを選択して保存する。





プレーヤー更新

登録しているパネルに、プレーヤー更新データ、システム設定ファイル(表示用端末の設定変更データ)、プリセット 番組、マイコンテンツ、パネル属性を割り付けて配信します。

ご参考

• WEB サーバー版、Pro 版、ネットワーク版のみの機能です。

1. 更新操作について

それぞれの配信データを配信することで下記の操作が可能です。

項目名	説明
プレーヤー 更新	 表示用端末の e-Signage S プレーヤーのアップデートを行います。(遠隔プレーヤーアップデート) ご参考 e-Signage S プレーヤー A1 が導入されている表示用端末では、設定画面より「提供元不明のアプリ」がインストールできるように設定してください。 表示用端末でプレーヤー更新データの受信が完了すると、アップデートが始まります。アップデート中、配信先パネルで番組は表示されません。(アップデート中 e-Signage S プレーヤーは終了します。)アップデート終了後、表示用端末は再起動され、番組表示を再開します。
システム設 定ファイル ※ サービ ス技術者用	表示用端末の設定を変更します。 通常は使用しません。
プリセット 番組 (プレーヤ ーのみ)	 表示用端末にプリセット番組/デフォルト番組を配信します。 ご参考 ・プリセット番組は、e-Signage ランチャーからの番組エディタで作成した番組をアップロードして配信できます。 ・プリセット番組は、キー/マウス連携ツールで利用します。 ・デフォルト番組は、e-Signage クライアントスケジューラの「表示する番組が無い時でも表示を行う」の「以下の番組を表示する」で利用します。 ・プリセット番組を、番組再生中の表示用端末に配信しないでください。 「再生を一時中断」で再生を中断してから番組を配信し、配信完了後に再度「再生を再開」をクリックしてください。
マイコンテ ンツ (プレーヤ ーのみ)	 表示用端末にマイコンテンツを事前に配信します。 ご参考 ・コンテンツは、表示用端末のマイコンテンツフォルダーに配信されます。 同じファイル名がある場合、上書きされます。 マイコンテンツフォルダーは、表示用端末のe-Signage クライアントスケジューラで設定します。 ・表示用端末で使用中のコンテンツを配信することはできません。 「番組表示を一時中断」で再生を中断してからコンテンツを配信してください。配信完了後は、再度「番組表示を一時

	中断」をクリックしてください。 • 以下の方法で配信したコンテンツを表示用端末から削除することができます。 - 削除したいデータの一覧を記載したテキストファイルを配信。 マイコンテンツフォルダーからの相対パスを各データ1行で記載してください。 テキストファイルのファイル名は「Delete.lst」としてください。
パネル属性	 表示用端末へパネル属性(パネル名・グループ名・コメント1・コメント2・コメント3)を配信します。管理用PC で設定されているパネル属性を、表示用端末に配信し、設定します。 配信されたパネル属性は、表示用端末で再生条件が設定されているコンテンツを再生する際に判定条件として利用されます。 ご参考 ・各パネルのパネル属性が設定されたファイル「Panel Attributes.ini」を各パネルに割り付け、配信されます。

※ 将来のアップデートをお約束するものではありません。

2. 基本画面について

配信データ選択エリアで配信データ(プレーヤー更新、システム設定ファイル、プリセット番組※、マイコンテンツ ※、パネル属性)を選択し、パネル表示エリアのパネルに配信データを割り付けます。

※ プレーヤーのみ



配信データ選択エリア

パネル表示エリア

2.1. 配信データ選択エリア

(1) 折りたたみボタン

メニューを折りたたみます。

(2) カテゴリ選択ボタン

プレーヤー更新、システム設定ファイル、プリセット番組、マイコンテンツ、パネル属性からパネルに配信するカテゴ リを選択します。

(3) 配信データ

アップロードした配信データが表示されます。

(4) 追加ボタン

配信データを追加します。

2.2. パネル表示エリア

パネル表示画面





サマリー表示画面



(1) 表示切換ボタン

パネル表示画面とサマリー表示画面を切り換えます。

(2) サマリー表示エリア

サマリー(配信の状況、コンテンツの種類、パネルの配信方式)を表示します。

パネル数をクリックすると、該当するパネルのみを絞り込んだパネルごとのパネル表示画面が表示されます。

(3) メニューボタン

クリックすると、次のメニューが表示されます。



(4) すべてを選択ボタン/すべての選択を解除ボタン

表示しているすべてのパネルを選択または非選択状態にします。

(5) クリアボタン

配信データを割り付ける前の状態に戻します。

割り付け前の状態に戻したいパネルを選び、このアイコンをクリックします。配信が確定しているスケジュールは、解除してから操作してください。

(6) 更新ボタン

表示を更新します。

(7) パネル名

パネル名の横にパネル種別、配信方式がアイコンで表示されます。

(8) 配信データ割り付け

割り付けられた配信データが表示されます。

(9) フェイズ

配信状況が表示されます。

フェイズ 1 (配信確定)	割り付けられた配信データと配信が確定した日時が表示されます。
フェイズ 2 (配信開始)	配信を開始した日時が表示されます。
フェイズ 3 (配信完了)	配信が完了した日時が表示されます。 配信が正しく行われなかった場合は、その理由が表示されます。

2.3. 配信する

1 パネル表示エリアをパネル表示画面に切り換え、配信データを割り付けたいパネルを表示する。

• 条件に合ったパネルのみを表示させることができます。

2 配信データ選択エリアで割り付 けたい配信データを表示する。



/	
クリア	全選択 すべての選択を解除
フェイズ1 (配信確定)	フェイズ2 (配信開始)
	7
	クリア フェイズ1 (860時期)

3 配信対象のパネルをすべてクリ

ックし、選択状態にする。

4 配信データをパネル表示エリアの配信するパネル名にド

ラッグ& ドロップする。

5

配信が確定し、割り付けデータに確定マーク(

)が表示され、配信が開始されます。

インポート/エクスポート編

インポート

エクスポートしたコンテンツフォルダー / 番組 / スケジュール / チャンネルセットのファイルを、利用するために読み 込みます。

1. 基本画面について

インポートするファイルを管理します。

インポート		エクスポ	ートファイルのアップロ	ード サンプルデ	-9	更新
エクスボ	ートファイル(.sctf .sprg .ssch .chns)をここ	にドラッグ&ドロップし	ってください。			
□ 名前	種類 追加	展開状況	インボート状況	結果	削除	インボート
☑ <平日>朝のメニュ−B	🛄 🚾 2024-06-13 11:45:38 (រ្ម័	E 2024-06-13 11:45:40	2024-06-13 11:46:39	インボート完了	Ē	৶
□ <平日>朝のメニューC	💟 💴 2024-06-13 11:45:36 (jj	I 2024-06-13 11:45:40		展開完了	ŵ	⊎
Folder4	A1 2024-06-13 11:45:32 (jj	2024-06-13 11:45:40		展開完了	Ē	.∳J

インポートファイル表示エリア

インオ	ボート				(エ エクスポートファイル	2) (. ルのアップロード サンフ	117-タ	(10)
	I	フスボートファイル(sctf sprg	ssch .chns)をここにドラッグ&ド	ロップしてください。				
•	名前	種類	ta	展開状況	インボート状況	结果	训除	インボー
	<平日>朝のメニュー8	20	24-06-13 11:45:38 (運用グループ管.	2024-06-13 11:45:40	2024-06-13 11:46:39	インボート完了	ŵ	сĿ
	<平日>朝のメニューC	🗖 🔤 20	24-06-13 11:45:36 (運用グループ管.	2024-06-13 11:45:40		展開完了		eta
	Folder4	🗖 🔤 20	24-06-13 11:45:32 (運用グループ管.	2024-06-13 11:45:40		展開完了	â	et.
							17	Τ
	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)

(1) インポートエリア

インポートするエクスポートファイルを、ドラッグ&ドロップしてリストに追加します。

(2) 名前

ファイルの名前を表示します。

(3) 種類

ファイルの種類を表示します。

(4) 追加

ファイルを追加した日時とユーザー名(WEB サーバー版のみ)を表示します。

(5) 展開状況

ファイルの展開状況を表示します。

(6) インポート状況

インポートした日時を表示します。

(7) 結果

展開/インポートの状況を表示します。

(8) 削除ボタン

ファイルを削除します。

(9) インポートボタン

インポートするファイルを、コンテンツフォルダー / 番組 / スケジュール / チャンネルセットに読み込みます。

(10) 更新ボタン

表示を更新します。

(11) サンプルデータのインポートボタン

あらかじめ登録されているサンプルデータをリストに追加します。

(12) エクスポートファイルのアップロードボタン

インポートするエクスポートファイルを、リストに追加します。

2. インポートする

1 インポートするファイルをインポートファイル表示エリアの破線枠内にドラッグ& ドロップする。

インポートするファイルがリストに追加され、展開が実行されます。

エクスポートファイルのアップロードボタンをクリックして追加することもできます。必要に応じて手順1 を繰り返します。

2 インポートボタンをクリックして、読み込む。

設定ウィザードに従って、インポートの設定を行います。

インポートするファイルが、コンテンツフォルダー / 番組 / スケジュール / チャンネルセットに読み込まれます。

ご参考

インポート先のパソコンに既に同じ名前のコンテンツフォルダー / 番組 / スケジュール / チャンネルセットがある場合、確認ダイアログボックスが表示されます。上書きするか、名前を変更してインポートするか選択してください。

一括削除機能

リストのチェックボックスをチェックして、画面右下の ២ から「削除」を選択すると、リストのデータを一括削除できます。

エクスポート

他のパソコンで利用するために、保存されているコンテンツフォルダー / 番組 / スケジュール / チャンネルセットのフ ァイルを書き出します。

1. 基本画面について

エクスポートするファイルを管理します。

<	王 /	ウスポート								更新
コンテンツフォルダー ・ ーー ロート (グルーブなし)		コンテンツフォルダー、番組、スケジュール、チャンネルセットをここにドラッグ&ドロップしてください。								
		名前	H23	R [301.00	881G	終了	状况	11113	ダウンロード
		Schedule		Win	2024-06-13 12:17:03 (運用グ	2024-06-13 12:17:09	2024-06-13 12:17:09	エクスポート完了	Ē	<u>+</u>
		Program		Win	2024-06-13 12:07:05 (運用グ	2024-06-13 12:07:09	2024-06-13 12:07:09	エクスポート完了	a	<u>±</u>
プレーヤー プレーヤー A1		Folder4	•	A1	2024-06-13 11:45:11 (運用グ	2024-06-13 11:45:19	2024-06-13 11:45:19	エクスポート完了	â	<u>.</u>
demo_Direct		<平日>朝のメニューC	•	Win	2024-06-13 11:44:36 (運用グ	2024-06-13 11:44:39	2024-06-13 11:44:39	エクスポート完了	a	<u>*</u>
□ Sakura Folder □ <平日>朝のメニュー8										

-エクスポートファイル 選択エリア

エクスポートファイル表示エリア

エクスポートファイル選択エリア

(1) 折りたたみボタン

メニューを折りたたみます。

(2) カテゴリ選択ボタン

コンテンツフォルダー、番組、スケジュール、チャンネルセットからエクスポートするカテゴリを選択します。

(3) グループ選択エリア

カテゴリの選択に応じたグループが表示されますので、グループを選択します。 (例:コンテンツフォルダーが選択されている場合にはコンテンツフォルダーグル ープが表示されます。番組が選択されている場合には番組グループが表示されま す。)

(4) プレーヤータイプ選択ボタン

エクスポートする配信データのプレーヤータイプを選択します。

(5) データ選択エリア

選択したカテゴリ、グループ、プレーヤータイプに応じたデータが表示されますので、エクスポートする配信データを 選択します。

1.1. エクスポートファイル表示エリア



		(1)	.) (
エク	フスポート									更新		
		コンテンツフォルダー、番組、スケ	٦	ール、チャンネルセットをここ	:(= F	ベラッグ&ドロップし	してください。					
	名前	種類		追加	Γ	開始	終了	状况	削除	ダウンロー	۴	
	Schedule		Win	2024-06-13 12:17:03 (運用グ		2024-06-13 12:17:09	2024-06-13 12:17:09	エクスポート完了	ŵ	<u>.</u>]	
0	Program	•	Win	2024-06-13 12:07:05 (運用グ		2024-06-13 12:07:09	2024-06-13 12:07:09	エクスポート完了	ŵ	<u>+</u>		
0	Folder4		A1	2024-06-13 11:45:11 (運用グ		2024-06-13 11:45:19	2024-06-13 11:45:19	エクスポート完了	ŵ	<u>+</u>		
0	<平日>朝のメニューC		Win	2024-06-13 11:44:36 (運用グ		2024-06-13 11:44:39	2024-06-13 11:44:39	エクスポート完了	ŵ	<u>.</u>	Ι	
					/ L				Τ		-	
	(2)	(3)		(4)		(5)	(6)	(7)	(8)	(9)		

(1) エクスポートエリア

エクスポートファイル選択エリアの対象(コンテンツフォルダー / 番組 / スケジュール / チャンネルセット)をドラッ グ&ドロップし、リストに追加します。

(2) 名前

ファイルの名前を表示します。

(3) 種類

ファイルの種類を表示します。

(4) 追加

ファイルを追加した日時とユーザー名(WEB サーバー版のみ)を表示します。

(5)開始

エクスポートファイルの作成を開始した日時を表示します。

(6) 終了

エクスポートファイルの作成が終了した日時を表示します。

(7) 状況

エクスポートファイルの作成状況を表示します。

(8) 削除ボタン

ファイルを削除します。

(9) ダウンロードボタン

エクスポートしたファイルを書き出します。

(10) 更新ボタン

表示を更新します。

2. エクスポートする

1 エクスポートファイル選択エリアでエクスポートする対象を表示する。 2 エクスポートする対象をエクスポートファイル表示エリアの破線枠内にドラッグ& ドロップする。 エクスポートする対象がリストに追加され、エクスポートファイルが作成されます。 必要に応じて手順1~2を繰り返します。 3 ダウンロードボタンをクリックして、他のパソコンで利用するファイルを保存する。

ご注意

 インポート / エクスポートを利用する場合、導入しているe-Signage S 各ソフトウェアのバージョンを統一して ください。新しいバージョンのサーバーソフトウェアで作成したエクスポートデータを古いバージョンのサーバー ソフトウェアにインポートした場合、バージョンアップによって追加された機能を使用している部分が正しく動作 しないことがあります。

ご参考

エクスポートしたスケジュールデータには、番組、コンテンツフォルダー、チャンネルセットも含まれます。 また、エクスポートした番組データには、コンテンツフォルダーも含まれます。

一括削除機能

リストのチェックボックスをチェックして、画面右下の ២ から「削除」を選択すると、リストのデータを一括削除 できます。

エク	エクスポート 更新									
 	コンテン	ツフォルダー、番組、	、スケジュール、チャン	ネルセットをここに	ドラッグ&ドロップし	てください。				
	名前	種類	追加	開始	終了	状況	削除	ダウンロード		
	夜の番組	💷 🛛 Win	2024-07-18 18:44:14	2024-07-18 18:44:14	2024-07-18 18:44:14	エクスポート完了	Ē	$\overline{\mathbf{h}}$		
	午前の番組	💷 Win	2024-07-18 18:44:12	2024-07-18 18:44:14	2024-07-18 18:44:14	エクスポート完了	Ē	$\overline{\mathbf{h}}$		
	午後の番組	💷 🛛 Win	2024-07-18 18:44:10	2024-07-18 18:44:14	2024-07-18 18:44:14	エクスポート完了	Ē	$\overline{\mathbf{h}}$		
	<平日>朝のメニュ−C	C Win	2024-07-18 18:44:01	2024-07-18 18:44:04	2024-07-18 18:44:04	エクスポート完了	Ē	$\overline{1}$		
	<平日>朝のメニュ−B	C Win	2024-07-18 18:43:59	2024-07-18 18:44:04	2024-07-18 18:44:04	エクスポート完了	Ē	$\overline{\mathbf{h}}$		
	<平日>朝のメニュ−A	C Win	2024-07-18 18:43:55	2024-07-18 18:44:04	2024-07-18 18:44:04	エクスポート完了	Ē	$\overline{\mathbf{h}}$		
	<週末>朝のメニューB	C Win	2024-07-18 18:43:52	2024-07-18 18:43:54	2024-07-18 18:43:54	エクスポート完了	Ē	$\overline{\mathbf{h}}$		
	<週末>朝のメニューA	Win	2024-07-18 18:43:50	2024-07-18 18:43:54	2024-07-18 18:43:54	エクスポート完了	Ē	$\overline{\mathbf{h}}$		
							削除			
•	コンテンツ選択ボタン					●削除メ				

プレーヤー編

スケジュール受信・番組表示

管理用PC からスケジュールや番組を配信したときの、表示用端末の設定について説明します。

1. FTP サーバーについて

FTP サーバーは、管理用PC から送信されたスケジュールや臨時番組を受信し、e-Signage クライアントスケジューラ へ渡す働きをします。PUSH 型配信を利用する場合表示用端末では、このFTP サーバーのサービスが開始されている必 要があります。

1.1. FTP サーバーの起動

FTP サーバーは、Windows 起動時に自動起動します。 FTP サーバーのサービスが開始されているかどうかについては、次の方法で確認します。

1 タスクバーの何もない場所を右クリックし、表示されたメニューから [タスク マネージャー] をクリックする。 [タスク マネージャー] ダイアログボックスが表示されます。

2 [プロセス] タブをクリックし、「e-Signage FTP Server」が表示されていることを確認する。

2. e-Signage クライアントスケジューラについて

e-Signage クライアントスケジューラは表示用端末で使用します。 FTP サーバーが受信したスケジュールや臨時番組を読み取り、指定した時刻に指定した番組を表示するように番組ビュ ーアを管理します。

2.1. e-Signageクライアントスケジューラの起動

e-Signage クライアントスケジューラは、Windows 起動時に「スタートアップ」より自動起動します。

e-Signage クライアントスケジューラが起動すると、タスクトレイにアイコン(³⁰)が表示され、常駐します。

2.2. e-Signage クライアントスケジューラのメニュー

タスクトレイのアイコンを右クリックすると表示されるメニューで次の操作 ができます。



(1) 設定

[設定] メニューをクリックすると、[クライアントスケジューラの設定] ダイアログボックスが表示されます。各タブで次の設定ができます。 [番組ビューア] タブ

番組ビューアの詳細を設定します。

「表示する番組が無い時でも表示を行う」チェックボックス

チェックすると、表示する番組が無いときでも表示する ことができます。表示する内容は、[表示内容設定]を クリックして設定します。

●表示する番組が無い時でも表示を行う(V) 表示内容設定(P) ●画面キャプチャの領域を指定する(S) 領域設定(A) ●番組ミューア起動は、フォーカスを移さない(F) ●番組長示中はタスクバーを短す(E) □エンテンツ情報やパンドウを表示する(番組表示チェック用)(O) 表示設定(D	新組ビューア コンテンツ表示 表示領域 電源管理 ネットワーク パイ	い制御 USBメモリー配信 P	障害時処理 UAC設定	
	□表示する番組が無い時でも表示を行う(V)	表示内容設定(P)		
 ● 番組長二中起動時、フォーカスを称さない(F) ● 番組表示中はタスクバーを照す(E) コンテンツ特替ウィンドウを表示する(番組表示チェック用)(O) 表示設定(D マイコンテンツフォルダー(Y) C ¥ProgramData¥SHARP¥e-Signage¥My Contents ● 頻照(R) /(ネル構性を設定(T) ※ 条件付きコンテンツ両生時(ご参照されます) 	✓ 画面キャプチャの領域を指定する(S)	領域設定(A)		
 ■相表示中はタスクバーを聴す(E) コンテンツ特種ウィンドウを表示する(番組表示チェック用)(O) 表示該定(D マイコンテンツフォルダー(Y) C-WProgramDataVSHARPVe-SignageVMy Contents 参照(R) /パネル器性を設定(T) ※ 条件付きコンテンツ再生時に参照されます 	□番組ビューア起動時、フォーカスを移さない(F)			
コンテンツ技術サインドウを表示する(番組表示チェック用)(0) 表示設定(0 マイコンテンツフォルダー(Y)	✓ 番組表示中はタスクバーを隠す(E)			
マイエンテンツフォルダー(Y) C ¥ProgramData¥SHARP¥e-Signage¥My Contents 参照(R) パネル衛性を設定(T) ※ 条件付きエンテンツ両生時に参照されます	コンテンツ情報ウィンドウを表示する(番組表示チェック用)(0)	表示設定(1)		
CWProgramDataVSHARPVe-SignageVMy Contents 参照(R) パネル菌性を設定(T) ※ 条件付きコンテンツ再生時に参照されます				
パネル欄性を設定(T) ※ 条件付きエンテンツ再生時に参照されます	マイコンテンツフォルダー(Y)			
	マイコンテンツフォルダー(Y) CVProgramDataWSHARPVe-SignageVMy Contents	参照(R)		

• 「紺色で領域を塗りつぶす」ラジオボタン

[表示領域]の設定で指定されている領域を紺色で表示します。

 「以下のコンテンツファイルを表示する」ラジオ ボタン

[設定]をクリックして[コンテンツファイルの 設定]ダイアログボックスで表示するコンテンツ ファイルのパス、表示方式、背景色を設定しま す。

(1) [参照] をクリックして、コンテンツファイ

コンテンツファイルの設定		×
コンテンツファイルのパス(P):		
	4	▶照(R)
表示方式	背景色	
○ コンテンツの縦横比を保持する低		
○コンテンツの縦横比を保持しない(№)		
○原寸で並べて表示する(G)		
ОК	キャンセル	

ルを選択します。e-Signage S でサポートされているすべての表示可能なファイルが対象となります。

(2)「表示方式」を「コンテンツの縦横比を保持する」/「コンテンツの縦横比を保持しない」/「原寸で並べて表示する」ラジオボタンから選択します。

- (3)「背景色」を設定します。
- 「以下のチャンネルを表示する」
 表示したいチャンネル番号を入力します。
- 「以下の番組を表示する」ラジオボタン

番組の設定方法は、以下の種類があります。

- 「以下の番組を表示する」ラジオボタンを選択した後、 [インポート] をクリックして、番組エディタでエク スポートした番組を選択する。
- 「以下の番組を表示する」ラジオボタンを選択した後、プレーヤー更新画面からデフォルト番組を選択する。
 (プレーヤー更新編参照)
- 「表示領域」で設定している領域が表示領域となります(番組を指定した場合を除きます)。
- •「画面キャプチャの領域を指定する」チェックボックス

表示用端末で、複数の画面を出力している場合に画面キャプチャをすると、デスクトップ全体がキャプチャされます。 チェックすると、画面出力の一部分だけをキャプチャできます。

[領域設定]をクリックして、キャプチャする領域を指定します。

•「番組ビューア起動時、フォーカスを移さない」チェックボッ クス

通常はチェックをはずした状態で使用します。 番組ビューア起動時、番組ビューアにフォーカスを移動させた くないときはチェックします。

領域設定				×
左上×座標(L):	0	左上Y座標(I):	0 ≑	
幅(W):	1920 🛓	高さ(出):	1080 🔹	
	OK	キャンセル		

•「番組表示中はタスクバーを隠す」チェックボックス

チェックすると、番組ビューア開始時にタスクバーを非表示にし、番組ビューア終了時にタスクバーを再表示します。

•「コンテンツ情報ウィンドウを表示する(番組表示チェック用)」チェックボックス

チェックすると、番組再生時にコンテンツ情報(表示座標や再生時間などの)を表示します。コンテンツの再生確認を するときにチェックします。

[表示設定]をクリックして、コンテンツ情報の表示位置とサイズ、再生時間で強制的にテロップを切り換えるかどうかの設定を行います。プレーヤーA1のデータを PC 上で再生する場合、個々のコンテンツの再生情報は表示されません。

•「マイコンテンツフォルダー」

事前配信するコンテンツを保存するフォルダーのパスを入力します。 デフォルトでは次の値に設定されています。 マイコンテンツフォルダー: C:¥ProgramData¥SHARP¥e-Signage¥My Contents

【パネル属性を設定】

表示用端末のパネル属性を設定できます。「パネル名」と「グループ」、「コメント」を設定できます。再生条件が設定されているコンテンツを再生するとき、パネルごとに異なるコンテンツを再生するために設定します。管理用PC で設定している内容を、表示用端末に設定することもできます。

[コンテンツ表示] タブ

コンテンツ表示の詳細を設定します。



• 「コンテンツの切り替えをスムーズにする」チェックボ

ックス

コンテンツの再生終了前に次のコンテンツ再生準備を行い、コンテンツをスムーズに切り換えるときは、チェック します。

表示枠間でコンテンツ表示の同期を取る必要があるときもチェックしてください。

[先読み設定]をクリックすると、先読みするコンテンツを設定することができます。

読み設	定	
先読み	▶するコンテンツ	
	静止画コンテンツ[*.bmp, *.jpeg 他] (1)	
F	Flash Playerで再生可能なコンテンツ[*.swf] (E)	
2	QuickTime Playerで再生可能なコンテンツ[*.mov, *.mp4] (Q)	
~ (Windows Media Playerで再生可能なコンテンツ[*.wmv, *.mpeg 他] (<u>W</u>)	
	-ITMLコンテンツ[URL, *.html 他] (E)	
H S	TTMLコンテンツを先読みすると、そのコンテンツに埋め込まれている動画やアニメー ションの再生が途中から始まることがあります。	
3	※ e-Signage WEB ブラウザの旧エンジン選択時は先読みできません。	
	OK (***)/7/1	

- コンテンツの切り換えをスムーズにすると、CPU 負荷や メモリー使用量が増えます。運用前に番組を実際に表示 してテストすることをお勧めします。
- HTMLコンテンツを先読みすると、そのコンテンツに埋め 込まれているバナー等の再生が、途中から始まることが あります。
- e-Signage WEBブラウザでe-Signage S Ver.1.1以前の 旧エンジンを選択している場合はHTMLコンテンツの先読 み処理は行われません。
- 「*.mov, *.mp4 をWindows Media Player で再生する(Windows 7 以降)」チェックボックス チェックすると、拡張子が(.mov/.mp4)のファイルをWindows Media Player で再生します。
- 「PC にインストールされているIE バージョン互換でHTML コンテンツを表示する」チェックボックス HTML コンテンツをInternet Explorer で再生するときの互換モードを設定します。チェックすると、PC にイン ストールされているInternet Explorer のバージョン互換でHTML を表示します。
- 「HTML コンテンツのJavaScript エラーダイアログを表示しない」チェックボックス チェックすると、HTML コンテンツの表示でJavaScript のエラー発生時にエラーダイアログを表示しません。
- 「テロップのスクロール速度を遅くする(LED ディスプレイ用)」チェックボックス 低解像度のLED ディスプレイでテロップを表示する場合など、テロップの速度を最も遅くしてもテロップが速す ぎるときは、チェックします。
- 「表示を自動選択」ラジオボタン Microsoft Edge WebView2 ランタイムをインストールされている場合に、HTML コンテンツを Microsoft Edge WebView2 で表示します。Microsoft Edge WebView2 ランタイムがインストールされていない 場合は、HTML コンテンツをe-Signage に内蔵されたWEB ブラウザで表示します。
- 「e-Signage S Ver.1.1 以前の旧エンジンで表示」ラジオボタン HTML コンテンツをe-Signage に内蔵されたWEB ブラウザで表示します。

[表示領域] タブ

ご参考

• 「番組の表示領域」

番組の表示領域とパネルの解像度が異なるときなど、番組に設定されている表示領域に関係なく番組を表示することができます。

「配信された番組を常に以下の領域に表示する」チェックボックスをチェックし、番組を表示する領域を設定して ください。

• 「緊急テロップの表示領域」

緊急テロップ表示時の表示領域を設定します。

細ビューア	2 コンテンツ表示	表示領域	電源管理	ネットワーク	パネル制御	USBメモリー配信	障害時処理	UAC設定
番組の書	表示領域							
	信された番組を常	に以下の領域	献に表示する(E)				
ź	至上X座標(E):	0		左上Y庙	阿栗(<u>の</u>):	0		
	(]):	1920 🌲		7	5ð(<u>G</u>):	1080 🔹		
	幅()):	1920 🌻		5	新さ(日):	150 🜻		

[電源管理] タブ

現在設定を行っている表示用端末の電源を管理します。

- 「指定した時刻に電源OFF(シャットダウン)を行う」
 チェックボックス
 チェックすると、指定した時刻に表示用端末の電源を
 OFF します。
- 「指定した時刻に再起動を行う」チェックボックス
 チェックすると、指定した時刻に表示用端末を再起動し ます。

[ネットワーク] タブ

ネットワークからデータを取得する方法を設定します。

- 「PUSH 型配信」ラジオボタン
 FTP プロトコルを使用して、管理用PC 側で手動配信操 作が行われたタイミングで配信されるデータを受信しま す。
- 「PULL 型配信」ラジオボタン
 HTTP プロトコルを使用して、表示用端末が、管理用PC から定期的にデータを取得します。
- [FTP サーバー設定]

FTP サーバーを設定します。

- ユーザー名:半角英数字30文字以内で入力します。
- パスワード:半角英数字30文字以内で入力します。
- ポート番号: 1~65535 で入力します。
- デフォルトでは次の値に設定されています。
 - ユーザー名 : ftp
 - パスワード : ftp
 - ポート番号 : 21
- 「旧バージョンの管理用PC に接続する」チェックボックス

旧バージョンの e-Signage が導入された管理用PC に接続する場合にチェックします。



	定							>
番組ビューア コンテンツ	9表示 表示領域	電源管理	ネットワーク	パネル制御	USBメモリー配付	育 障害時処理	UAC設定	
配信方法								
OPUSH型配信	(E)							
FTPで管理	1月PCがこのPCにデ	ータを送信し	ます。					
○ PIIII 界场社会(1)							
HTTPC20	レ のPCが管理用PCか	らデータを取り	身します。					
L I L TT I I I	1-11()定(上)							
FIF9-			Adverse (TT)		The set of the set of the set			
нттрій	(信録定(出)		官理用	CLECIDPCS	登録/更新.(日)			
нтра	Y言設定(出)		管理用	*CI22/0PC%	·登禄/更新(<u>B</u>)			
HTTP通)信設定(日) 見用PCに接続する		官理用	*0122/01PC%	登禄/更新_(<u>E</u>)			
HTTP通 回旧パージョンの管理	Y言設定(<u>H</u>) E用PCに接続する		官理用	*C(220PC&	'登排/更新_(B)			-

e-Signage S のプレーヤーをインストールした場合、独自のFTP サーバーがインストールされ、起動されます。
 もし、デフォルトのポート番号 21 が他のサービスなどで使用されている場合には、ポート番号を変更してください。

また、管理用PC の「パネル管理」で登録した各パネルのFTP 設定も同じポート番号に設定しておく必要がありま す。Windows ファイアウォールを有効にしている場合、コントロールパネルの「Windows ファイアウォール」 で実行ファイル"C:¥Program Files (x86)¥SHARP ¥e-Signage¥FTPD.exe"※ を例外プログラムに指定して接続 を許可することが可能です。

※: 32 ビット版のOS では、"C:¥Program Files¥SHARP¥e-Signage¥FTPD.exe" になります。

• [HTTP 通信設定]

ポート番号:

1~65535 で入力します。 HTTP プロトコルで使用するポート番号を設定しま す。管理用PC、またはネットワーク内にファイアウ ォールがある場合は、このポート番号の通信を許可す るように設定してください。

- **ユーザー名:** 半角英数字30 文字以内で入力します。
- パスワード:
 半角英数字30 文字以内で入力します。

ご参考

HTTP通信設定	×
нтт₽サ∽/╎∽	
サーバ(管理用PC)のホスト名また(はIPアドレス(I):	
ポート番号(№):	80
ユーザー名(U):	http
パスワード (2) :	••••
※ プロキシ サーバーの設定は Internet Explorer の設定を引き約	性ぎます
ブレーヤーID	
運用グループID(A):	運用グループ名から取得(E)
プレーヤーID(!): @	コンピュータ名から取得(G)
* ブレーヤーIDは"@"で開始し、半角英数2文字以上30文字以ル 複数の表示用端末に同一のブレーヤーIDを設定しないでくださ	勺で指定してください。 い。
管理用PCへの接続確認(1)	OK ++>セル

- 「ユーザー名」と「パスワード」は、管理用PC のサーバー設定ツールの「運用グループ」タブの「表示用端末からの HTTP アクセスの制限」に設定した内容と同じ内容を入力します。
- 「ポート番号」は、管理用PC のサーバー設定ツールの「WEB サーバー」タブに設定した内容と同じ内容を入力します。
- プロキシサーバの設定が必要な場合は、Windowsの設定画面でプロキシサーバの設定を行ってください。
- 運用グループID:
 表示用端末に運用グループIDを設定します。
- プレーヤーID:
 表示用端末にプレーヤーID を設定します。

ご参考

- 以上の機能を利用するためには、次の条件が必要です。
 - 管理用PC にe-Signage S WEB サーバー版、Pro 版、ネットワーク版がインストールされていること
 - 管理用PC でWEB サーバーが起動していること ※ PUSH 型配信の場合は、上記の設定は不要です。

[パネル制御] タブ

パネルを制御する方法(RS-232C/LAN/USB)を選びます。

ご参考

「パネル制御を使用しない」以外に設定すると、クライア ントスケジューラの起動/終了時にパネルにアクセスする ため、設定が適切でない場合アクセスに時間がかかりま す。

- 「パネル制御を使用しない」ラジオボタン
 パネルを制御しません。
- 「1台のパネルを制御する」ラジオボタン
 [接続設定]をクリックし、パネルを制御する方法
 (RS-232C/LAN/USB)を選びます。

	パネル細胞の	1100JE11_82/#	Recipion all	LIACER	
祖ヒユーア コンテンツ表示 表示領域 電源管理 ネットワーク	1.1-1-16.00106	036549-8018	P型:P==932-3至	UNUERIE	
制御台数					
●パネル制御を使用しない、N					
○1台のパネルを制御する(<u>P</u>)	接続	慧安定(<u>C</u>)			
○ 複数台のパネルを制御する(M)	接続	語安定(丁)			
電源管理					
□ 本ソフト起動時に、パネルの電源をONする(<u>O</u>)					
□本ソフト終了時に、パネルの電源をOFFする(E)					
時計合わせ					
□本ソフト起動時に、パネルの時計をPCの時刻に合わせる(<u>S</u>)					
詳細設定。					

• [接続設定]

「接続インターフェース」のラジオボタンから「インフォメーションディスプレイ」の「RS-232C」「LAN」 「USB」、「LED ディスプレイ」の「RS-232C」「LAN」、または「プロジェクター」の「LAN」のいずれかを選択 して設定します。

「インフォメーションディスプレイ」

設定項目		設定内容	デフォル ト
RS- 232C	COM ポート	$\rm COM1 \sim COM256$	COM1
	通信速度	9600, 19200, 38400, 115200	9600
	ホスト名または IP ア ドレス	制御するパネルのホスト名または IP アドレスを半角英数字の 32 文字以内 で入力します。	_
	データポート番号	制御するパネルのデータポート番号(1025 ~ 65535)を入力します。	10008
LAN	ユーザー名	制御するパネルにユーザー名が設定されている場合は、そのユーザー名を 8 文字以内で入力します。	_
	パスワード	制御するパネルにパスワードが設定されている場合は、そのパスワードを 8 文字以内で入力します。	_
USB		_	_

インフォメーションディスプレイのコマンドフォーマットがNフォーマットのとき、「パネル制御」タブの 「接続設定」の「ユーザー名」と「パスワード」は設定不要です。

「LED ディスプレイ」

デフォル 設定項目 設定内容 ト
RS-	COM ポート	$\rm COM1 \sim COM256$	COM1
232C	通信速度	設定不要です。	-
ホスト名または IP ア ドレス		制御するパネルのホスト名または IP アドレスを半角英数字 の 32 文字以 内で入力します。	_
	データポート番号	制御するパネルのデータポート番号(1025 ~ 65535)を 入力しま す。	5200

「プロジェクタ」

設定項目		設定内容	デフォル ト
	ホスト名または IP アド レス	制御するパネルのホスト名または IP アドレスを半角英数字 の 32 文字以内で 入力します。	_
	パスワード	制御するパネルにパスワードが設定されている場合は、そのパスワードを入 力します。	_

• [接続確認]

パネルの制御が可能かどうか接続を確認します。 接続が成功すると、パネルの機種名を取得して表示します。 パネルの電源をONした状態で操作してください。 LB-1085 でパネルを制御する場合は、必ず接続確認を1度行ってください。 接続確認をしないと、制御できません。

• 「複数台のパネルを制御する」ラジオボタン

25 台までのパネルを登録して制御することができます。

• [接続設定]

[接続設定]をクリックすると、接続されているパネ ルの一覧が表示されます。 初めて使用するときは、[追加]をクリックして、パ ネルをリストに追加します

ŧ	インターフェース	COMポート / ホスト名またはIPアドレス	パネルのID
L	RS-232C	COM1	1
2	RS-232C	COM1	2
3	LAN	localhost	(数珠つなぎしない)
4	RS-232C	COM2	(数珠つなぎしない)

「インフォメーションディスプレイ」

設定項目		設定内容	デフォルト
RS- COM ポート		$COM1 \sim COM256$	COM1
232C	通信速度	9600, 19200, 38400, 115200	9600
LAN	ホスト名または IP アドレス	制御するパネルのホスト名または IP アドレスを半角英数字の 32 文字以 内で入力します。	_

	データポート番号	制御するパネルのデータポート番号(1025 ~ 65535)を 入力しま す。	10008
	ユーザー名	制御するパネルにユーザー名が設定されている場合は、その ユーザー名 を 8 文字以内で入力します。	_
	パスワード	制御するパネルにパスワードが設定されている場合は、その パスワード を 8 文字以内で入力します。	_
USB		-	_
パネルの ID		数珠つなぎ接続する場合は、パネルを識別するため、ID を選択します。 (数珠つなぎしない)、1~ 255	(数珠つなぎし ない)

「LED ディスプレイ」

設定項目		設定内容		
RS- COM ポート		$COM1 \sim COM256$	COM1	
232C	通信速度	設定不要です。	_	
LAN	ホスト名または IP アド レス	制御するパネルのホスト名または IP アドレスを半角英数字の 32 文字以内 で入力します。	_	
	データポート番号	制御するパネルのデータポート番号(1025 ~ 65535)を入力します。	5200	

「プロジェクタ」

設定項目		設定内容	デフォル ト
	ホスト名または IP アド レス	制御するパネルのホスト名または IP アドレスを半角英数字 の 32 文字以内で入 力します。	_
LAN	パスワード	制御するパネルにパスワードが設定されている場合は、そのパスワードを入力し ます。	_

• 「本ソフト起動時に、パネルの電源をON する」チェックボックス

チェックすると、e-Signage クライアントスケジューラの起動時に、パネルの電源をON します。

- 「本ソフト終了時に、パネルの電源をOFF する」チェックボックス チェックすると、e-Signage クライアントスケジューラの終了時に、パネルの電源をOFF します。
- 「本ソフト起動時に、パネルの時計をPC の時刻に合わせる」チェックボックス チェックすると、e-Signage クライアントスケジューラの起動時に、パネルの時計を表示用端末の時刻に合わせ ます。
- [詳細設定]

- 「起動時にパネルと接続できなかった場合は、それ以降の通信を行わない」チェックボックス 起動時にパネルと接続できなかった場合、以降の通信を行わないようにします。
- 「数珠つなぎ接続の先頭の1 台のみLAN で接続する」チェックボックス RS-232C で数珠つなぎにしたパネルの先頭1 台目のみをLAN で接続する構成時のみチェックしてください。数珠つな ぎされた後続のパネルに対して、ID を指定して制御が行えるようになります。
- 「LED ディスプレイの電源制御を輝度制御で代替する」チェックボックス LED ディスプレイでは電源のOFF/ON 制御ができないため、輝度制御で代替します。チェックし、電源OFF 時/ON 時の輝度を設定します。

[USB メモリー配信] タブ

USB 配信の詳細を設定します。

「配信キャンセルダイアログの表示時間」

1 秒以上に設定すると、USB メモリーなどを挿入したときに配 信キャンセルダイアログを表示します。 配信キャンセルダイアログで [キャンセル] をクリックすると 配信が中止されますので、USB メモリーなどはタスクトレイの 安全な取り外しアイコン () から取り外してください。 また、配信キャンセルダイアログで [今すぐ受信] をクリック すると、配信が再開されます。

ライアントスケジューラの設定					×
番組ビューア コンテンツ表示 表示領域 電源管理	ネットワーク パネルき	li卸 USBメモリー配信 p	障害時処理	UAC設定	
配信キャンセルダイアログの表示時間(I):	0	↓ 秒			
● 通常モード(№)					
e-Signage で作成したスケジュールを、USBメモリ・	ーを利用して配信するも	ードです。			
○コンテンツ直接配信モード(型)					
USBメモリーに保存した静止画ファイルや動画ファイ 再生時間と再生順序はファイル名で決定します。	イルを配信するモードで	t.			
配信に使用するUSBメモリーのフォルダ(E):	¥				
			ОК	キャンセル	L

「通常モード」ラジオボタン

通常は変更しません。

「コンテンツ直接配信モード」ラジオボタン

「コンテンツ直接配信モード」でUSB 配信する場合 に選択します。

「配信に使用するUSB メモリーのフォルダー」

「コンテンツ直接配信モード」で配信を行う場合、コンテンツが保存されているUSB メモリーのフォルダーのパスを入力します。

[障害時処理] タブ

サービス技術者専用です。通常は使用しません。

[UAC 設定] タブ

ユーザーアカウント制御を無効にする場合、 [ユーザーアカウント制御を無効にする] をクリックし、画面の指示に従ってください。

ご参考

- この設定を行うとWindows ストアアプリが動作しなくなり ますのでご注意ください。
- [UAC 設定] タブは、e-Signage S プレーヤーでのみ設定 できます。

ani-6012		*=+544		dal D. b.	10-5 or skillstar	UCD.ITU. 83/#	FARINA AL 28	LIACING	
#7祖にユーア	コンテンツ酸ホ	361、19月-5 5	重冰星荘	ホットワーク	77476000	0365-09-9018	随早时运进	OHOAXAE	
Windowsの	ユーザーアカウント	ト制御(UAC)	設定が有効の	こなっています.	•				
• ビューア	のリモートアップデ								
・リモート	からの時計合わせ	機能							
を使用する	にはユーザーアカウ	ウント制御を無	験加にしてくだ	ざい。					
			ſ		- マカウント制限	「た毎か」「オス(二)			
			L. L	/	7)) / (((((* CHILANC 9 61 (2)			
							OK	+	ッセノ

(2) ログを表示する

[ログを表示] メニューをクリックすると、e-Signage クライアン トスケジューラの動作ログを表示します。 ログのクリアや最新の状態に更新することができます。



(3) 番組表示を一時中断

[番組表示を一時中断] メニューをクリックすると、表示中の番組を一時中断します。 このとき、メニューの左側にチェックマークが入ります。再度[番組表示を一時中断] メニューをクリックすると、番 組表示を再開します。

(4) スケジュール情報を削除

[スケジュール情報を削除] メニューをクリックすると、確認メッセージが表示され ます。 [はい] をクリックすると、現在e-Signage クライアントスケジューラ内に保 存されているスケジュール情報を削除します。

e-Signage	e Client Scheduler	\times
?	現在登録しているスケジュール情報を削除します。 ようしいですか?	
	ี่ เม่านี้ เม่านี้ เป็นนี้ เป็น	

(5) 臨時番組情報を削除

[臨時番組情報を削除] メニューをクリックすると、確認メッセージが表示されます。 [はい] をクリックすると、現 在e-Signage クライアントスケジューラ内に保存されている臨時番組表示の情報を削除します。

(6) 緊急テロップ情報を削除

[緊急テロップ情報を削除] メニューをクリックすると、確認メッセージが表示されます。 [はい] をクリックする と、現在e-Signage クライアントスケジューラ内に保存されている緊急テロップ情報を削除します。

(7) 管理用PC からデータを取得

[管理用PC からデータを取得] メニューをクリックすると、管理用PC より配信データを受信します。 配信、臨時番組配信、緊急テロップ配信、プレーヤー更新、の各配信に対して、再配信操作が行えます。 なお、この機能はPULL 型配信のみ利用することができます。

また、配信エラーデータがあった場合にも、下記の手順で再配信を要求することができます。

 1 表示用PCのタスクバーに表示されているクライアントスケジュ ーラーのアイコンをマウスの右ボタンで クリックしメニューを表 示する。
 2 クライアントスケジューラーのメニューから [管理用PC から データを取得]をクリックする。
 3 [管理用PC配信状況を取得しました]のメッセージが表示され るので、[OK]をクリックする。
 4 [管理用PCからデータを取得(配信状況)画面]が表示される ので、[配信エラー]が表示されている行をクリックする。
 5 [再配信]ボタンをクリックする。
 6 [OK]をクリック。

(8) バージョン情報

[バージョン情報] メニューをクリックすると、e-Signage クライアントスケジューラの [バージョン情報] ダイアロ グボックスを表示します。

ご参考

e-Signage S で不具合などが発生し、当社にお問い合わせいただいた際には、このバージョン情報をご確認させていただく場合がございます。

また、インストール時に仮のライセンスコードを入力してご使用の場合は、2 ヶ月間の試用期限があります。試用期限 が過ぎる前に、本製品に付属の「はじめにお読みください」に記載されている手順に従って、ライセンスコードを入手 し、ライセンスコードを登録してください。

(9) e-Signage クライアントスケジューラの終了

[クライアントスケジューラの終了] メニューをクリックすると、e-Signage クライアントスケジューラを終了します。

ただし、通常は終了しないでください。

3. e-Signage クライアントスケジューラについて(WEB クラ イアント)

e-Signage S WEB クライアントに搭載されているe-Signage クライアントスケジューラは、一部設定項目が異なります。

[ネットワーク] タブ

• 「このPC をテスト配信用プレーヤーとして使用する」チェックボックス

チェックすると、WEB クライアントが導入された操作用PCで、配信データを確認/ プレビューすることができます。

[HTTP 通信設定] および [管理用PC にこのPC を登録/ 更新] を使用して管理用PC に操作用PC を登録し、確認したいデータを配信します。

テスト配信用プレーヤーは、サイネージ運用用途に使用することはできません。

種類	配信状況
配信	配信エラー] 2024/07/18 14:54

- 番組再生時、各コンテンツの情報を表示するウィンドウが常に表示されま す。
- 番組再生時、テスト配信用プレーヤーであることを示すダイアログが一定時 間ごとに表示されます。

4. USB メモリーなどの外部記憶装置を利用 してコンテンツを直接配信する

フライアントスケジューラの設定	
番組ビューア コンテンツ表示 表示領域 ネットワーク	
配信方法	
■このPCをテスト配信用ブレーヤーとして使用する	
HTTP通信設定(H)	管理用PC(ここのPCを登録/更新(R)

コンテンツをコピーしたUSB メモリーなどを表示用端末に挿入するだけで、コン テンツを表示することができます。

ご参考

- 転送が完了するまで、USB メモリーなどの外部記憶装置をパソコンから取り外さないでください。
- USB メモリーなどの外部記憶装置によっては、正常に配信できない場合があります。

1 表示用端末を「コンテンツ直接配信モード」に設定する。

① 表示用端末で、タスクトレイのアイコン([♥])をクリックし、[設定]メニューをクリックします。
 ② [USB メモリー配信] タブをクリックし、「コンテンツ直接配信モード」ラジオボタンを選択します。
 ③ 必要に応じて「配信に使用するUSB メモリーのフォルダー」を設定します。

④ [OK] をクリックします。

2 配信するコンテンツをUSB メモリーなどにコピーする。

手順1 の③で設定したフォルダーにコンテンツをコピーしてください。 設定したフォルダーの、下位のフォルダー位置に置かれたコンテンツは表示されません。

ご参考

- コンテンツ直接配信モードでは、HTML ファイルを表示できません。
- コンテンツの表示はファイル名の昇順で実行されます。
 ファイル名の先頭に「001」、「002」のように通し番号を付けることで、再生順序を設定することができます。
- コンテンツの再生時間は通常10秒です。動画は再生が終わるまでの時間です。
 コンテンツのファイル名の後ろに「[数値] m」(分)または「[数値] s」(秒)を付けることで、コンテンツの再生時間を設定することができます。(最大24時間)
 [例]

image_30s.jpg とすると30 秒間表示します。

 指定したフォルダーにTelop.txt(テキストファイル)を置くことで、その内容をテロップとして 表示することができます。

3 USB メモリーなどの外部記憶装置をパソコンから取り外す。

タスクトレイの安全な取り外しアイコン(〇)から取り外してください。

4 表示用端末にUSB メモリなどの外部記憶装置を挿入する。

自動的にコンテンツが配信され、完了するとUSB メモリなどの外部記憶装置は自動的に停止します。 メッセージを確認し、取り外してください。

5. 番組ビューア

番組ビューアは、表示用端末で使用します。 e-Signage クライアントスケジューラが読み取ったスケジュールや臨時番組をもとに、番組を表示します。

ご参考

- 番組を一時中断するときは、e-Signage クライアントスケジューラのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [番組表示を一時中断] をクリックします。
- 番組ビューアの詳細は、e-Signage クライアントスケジューラのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから[設定]をクリックし、表示された[クライアントスケジューラの設定]ダイアログボックスで変更できます。
- 新しいスケジュールを配信すると、古いスケジュールは不要になります。不要になったスケジュールやそれに付随 するコンテンツは、e-Signage クライアントスケジューラが次回起動するときに自動的に削除されます。

キー/マウス連携

キーボードやマウスの操作で、表示する番組を切り換える機能について説明します。

1. キー/マウス連携ツールの画面について

■キー/マウス連携ツールを起動する

1 Windows 10 の場合は、Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [SHARP e-Signage S各種ツール] – [キー/マウス連携ツール] の順にクリックする。

Windows 11 の場合は、Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [すべてのアプリ] – [SHARP e-Signage S 各種ツール] – [キー/マウス連携ツール] の順にクリックする。

キー/マウス連携ツールが起動し、タスクトレイにアイコン(ジン)が表示され、常駐します。

ご参考

• 端末起動時にキー/マウス連携ツールを自動的に起動する場合は、Windows のスタートアップにキー/マウス連携ツールを登録してください。

■キー/マウス連携ツールのメニュー

タスクトレイのアイコンを右クリックすると表示されるメニューでは、次の操作が できます。 設定(C)... バージョン情報(A)... アプリケーションの終了(X)

設定

キー/マウス連携ツールの動作モードを設定します。

• 「無効」ラジオボタン

キー/マウス連携ツールの働きを無効にします。

「スクリーンセーバーモード」ラジオボタン
 キーボードやマウスの操作があると、番組の表示を一時中断します。
 キーボードやマウスの操作が一定時間ないと、配信された番組を表示します。
 [詳細設定]をクリックして、以下の設定ができます。
 番組表示再開までの時間

【Ctrl】+【Alt】+【V】キーで番組表示を再開する

• 「番組切り替えモード」ラジオボタン

キーの組み合わせに動作を割り当て、キー操作で動作を実施することができます。 20 個まで割り当てることができます。 「詳細設定」をクリックして、キーの割り当てと動作を設定してください。

(1) 編集する項目をクリックし、 [編集] をクリックします。

「キーの割り当て設定」ダイアログボックスが表示されます。

動作設定		×
動作モード		
○無効		
動作しません。		
○スクリーンセーバーモード	詳細設定	
キー・マウス操作にて番組を中断します。 設定時間が経過すると再度番組を表示します。		
○番組切り替えモード	詳細設定	
設定したキー操作にて番組を切り替えます。		
	閉じる	

(2) 各項目を設定します。

「キー設定」:登録するキーの組み合わせを設定します。 「動作」:登録したキーの動作を設定します。

ID	割り当てキー	動作	備考	_ 編集
1	未設定	未設定		51177
2	未設定	未設定		507
3	未設定	未設定		
4	未設定	未設定		
5	未設定	未設定		
5	未設定	未設定		
7	未設定	未設定		
в	未設定	未設定		
Э	未設定	未設定		
10	未設定	未設定		
11	未設定	未設定		
12	未設定	未設定		
13	未設定	未設定		
14	未設定	未設定		
15	未設定	未設定		
16	未設定	未設定		
-				-
。 ()	ダ系線まテロのつつつ	t身化で、 赤山小川りまうた	(4 .3)	E¥¢B
100	m mosson + 0, 4.7 A	3米1101、単6月05405日75日	112	8+9U

キー設定:				
+-:	F1	\sim		
組み合わせ:	Ctrl	Shift	Alt	
動作:				
動作選択:	番組表示	の一時停止		

「プリセット番組の表示」を選んだ場合、「プリセット番組ID」に 表示するプリセット番組のID 番号を指定します。 プリセット番組をインポートしていない場合は、ID 番号を指定し、 番組をインポートします。
1)「プリセット番号 ID」に ID 番号を入力します。
2)[インポート]をクリックします。
3)エクスポートした番組データを指定し、[開く]をクリックしま

指定したプリセット番号ID に番組がインポートされます。

- 「アプリケーションの実行」を選んだ場合は、実行するアプリケーションのパスを「パス」に入力します。「引数」を入力することもできます。
- 「チャンネルの表示」を選んだ場合は、「チャンネル番号」にe-Signage S のチャンネルセット管理で登録しプレーヤーに配信したチャンネル番号を入力します。
- (3) [OK] をクリックします。

ご参考

す。

- 1. 異なるID に同じキーを割り当てた場合、ID の小さい順に割り当てられた動作が行われます。
- 2. PowerPoint Viewer 起動時に【Ctrl】キーが押されていると、PowerPoint コンテンツが正しい位置に 表示されません。PowerPoint コンテンツを含む番組を表示する場合は、ご注意ください。
- ●「通常番組表示中のマウス操作で、番組の切り替えを行う」チェックボックス

チェックすると、マウス操作に動作を割り当て、マウス操作で動作を実施することができます。

(1) [詳細] をクリックします。

「マウス入力時の設定」ダイアログボックスが表示されます。

(2) 各項目を設定します。

「動作」:登録したマウス操作の動作を設定します。

「プリセット番組の表示」を選んだ場合、「プリセット番組ID」に表示するプリセット番組のID 番号を指定します。 プリセット番組をインポートしていない場合は、ID 番号を指定し、 番組をインポートします。
1)「プリセット番号 ID」に ID 番号を入力します。
2)「インポート」をクリックします。
3) エクスポートした番組データを指定し、「開く」をクリックします。

指定したプリセット番号ID に番組がインポートされます。

- 「アプリケーションの実行」を選んだ場合は、実行するアプリケーションのパスを「パス」に入力します。「引数」を入力することもできます。
- (3) [OK] をクリックします。

ご参考

- 「通常番組」とは、スケジュールされた番組もしくは臨時番組を指します。プリセット番組表示中は、割り当てられた動作は実行できません。
- 「一定時間入力がなければ、通常番組表示を再開する」チェックボックス

チェックすると、キーまたはマウスが指定された時間操作されなければ、通常番組の表示が再開します。

(1) [詳細] をクリックします。

「番組表示再開の設定」ダイアログボックスが表示されます。 (2) 各項目を設定します。

- 「番組表示再開までの時間」番組表示再開までの時間を設定しま す。
- 「通常番組再生中でも、入力がなければ番組を先頭から再生する」
 チェックボックス
 チェックすると、指定した時間、キーまたはマウス入力が無い場合
 に、番組の先頭から再生します。また、スケジュールどおりに番組を再生している場合でも、番組の先頭から再生
- 「番組再開時にアプリケーションを実行する」チェックボックス
 チェックした場合は、実行するアプリケーションのパスを「パス」に入力します。「引数」を入力することもできます。
- (3) [OK] をクリックします。

バージョン情報

します。

キー/マウス連携ツールのバージョンを表示します。 アプリケーションの終了

キー/マウス連携ツールを終了します。

ウス入力時の設定				
キー設定:				
*-:	F1	~		
組み合わせ:	Ctrl	Shift	Alt	
動作選択:	番組表示	〒の一時停止		~
BULF/83/(*	81250	100 011711		

番組表示再開	間の設定	×
番組表示再	開までの時間:	
0	◇時間 5 ◇分 0 ◇秒	
🗌 通常番約	且再生中でも、入力がなければ番組を先頭から再生する	
□ 番組再開	即時にアプリケーションを実行する	
パス:		
弓 毁女:		
	OK +v	ven.

e-Signage編

e-Signage ランチャーについて

e-Signage S には、前のモデルとして 「e-Signage」というデジタルサイネージソフトウェアがあります。 これまでに e-Signage を利用してサイネージ運用をされていた場合や、e-Signage のソフトウェアを利用して番組や スケジュールなどを作成する場合に使用するツールを、互換ツールとしてインストールしています。

e-Signage ランチャーを使用して、サイネージパーツコンテンツファイルやe-Signage 形式番組 / スケジュールを作成 します。

Windows 10 の場合は、タスクバーの [スタート] ボタンから [SHARP e-Signage S 互換ツール] – [e-Signage] の順にクリックして起動します。

Windows 11 の場合は、タスクバーの [スタート] ボタンから [すべてのアプリ] – [SHARP e-Signage S 互換ツール] – [e-Signage] の順にクリックして起動します。

作成したサイネージパーツコンテンツファイルは、コンテンツフォルダー(「メディア」フォルダー)に追加して使用 します。

e-Signage 形式番組/スケジュールは、e-Signage ランチャーから起動する番組エディタ/スケジュールエディタを使用して、管理用PC ヘアップロードします。e-Signage 形式番組/スケジュールのアップロードには、「WEB サーバー/ログイン情報設定」が必要です。e-Signage ランチャーが動作しているPC と管理用PC が同一端末の場合は、「ProWEB サーバー / ログイン情報設定」の「ホスト名またはIP アドレス」に「localhost」と指定します。

e-Signage ランチャーの操作については、e-Signage の取扱説明書をご覧ください。

■SNSメッセージサイネージパーツについて

2023年4月の X (Twitter)のAPI 提供サービスの変更に伴い、本ソフトウェアで SNSメッセージサイネージパーツをご 利用いただけなくなりました。

■天気予報サイネージパーツの注意事項

・天気予報サイネージパーツは、OpenWeatherMap, Inc.より提供される気象予測データを表示しています。

・天気予報サイネージパーツは、OpenWeatherMap, Inc.より提供されるFree, Startup契約でサポートされる機能を用い、テンプレートに応じて現在の天気/ 気温、3時間ごとの天気/気温を表示します。

上記以外の表示や、それ以外の契約(Developer, Professional, Enterprise)によって追加サポートされる機能には対応していません。

・実際の気象状況と予報の差異が現れる場合があります。あくまでも参考としてご利用ください。

・サービスや観測機器のメンテナンス、停止、変更等により、提供情報に遅延が発生したり、天気予報サイネージパー ツの提供が行えない場合があります。あらかじめご了承ください。

・シャープ株式会社およびその関係会社は、天気予報サイネージパーツのコンテンツの内容について、正確性、有用 性、確実性、安全性その他いかなる保証もいたしません。万一、天気予報サイネージパーツのご利用、もしくはご利用 になれないことにより何らかの損害が発生した場合も、シャープ株式会社およびその関係会社は、何ら責任を負うもの ではありません。



プレゼンテーションファイル変換ツール

PowerPoint のデータを動画または静止画のデータに変換します。

動作環境

本ツールを使用するためには、お使いのパソコンにPowerPoint(Office 2016 以降)がインストールされている必要が あります。

1 PowerPoint ファイルを右クリックし、表示されたメニューから [送る] - [プレゼンテーションファイル変換ツー ル] の順にクリックする。

設定画面が表示されます。

2 各項目を設定する。

- 「出力ファイル形式」
 出力するファイルの形式を選択します。
- 「出力解像度」
 出力するファイルの解像度を選択します。
- 「出力ファイルの保存先」
 出力するファイルの保存先を設定します。

3 [変換] をクリックする。

変換が実行され、保存先に設定されたフォルダに出力ファイルが保存され ます。

😢 ブレゼンテーションファイル変換ツール		×
変換ファイル		
e-Signage.pptx		
出力ファイル形式	出力解像度	
○動画 (WMV)	○高	
〇動画 (MP4)	○ 中	
○静止画 (JPEG)	○低	
○静止画 (PNG)	1920x1080(16.9), 1080x1920(3-16), 1440x1080(4-3), 1080x1440(3-4)	
 出力ファイルの保存先 ・ ・ ・	\$R	
	変換キャンセル	

ご参考

- スライドのアスペクト比が下記以外のファイルは変換できません。
 16:9、4:3、9:16、3:4
- 最大100 ファイルまで一度に変換できます。

モバイル連携機能

モバイル連携機能を利用することで、モバイル端末(スマートフォンやタブレット)からパネルに表示しているコンテ ンツを簡単な操作で更新できます。本機能はe-Signage S クラウドサービスでのみ利用可能です。 本機能をご利用頂くには、シャープマーケティングジャパン(株)が提供するe-Signage S クラウドサービスの契約が 必要となります。ご契約についての詳細は、e-Signage S クラウドサービスにお問い合わせください。 詳しくはWEB サイトをご覧ください。

https://smj.jp.sharp/bs/digital_signage/e_signage_cloud.html

モバイル連携機能は、臨時番組の仕組みを利用してパネルにコンテンツを配信します。臨時番組については、「臨時番組」を参照ください。

1. 動作環境

• 対応端末とブラウザ

下記のモバイル端末、OS、ブラウザに対応しております(2022 年2 月現在)。 使用するOS やブラウザによりレイアウトや動作が異なる場合があります。

デバイス	OS	ブラウザ
iOS デバイス	iOS 13.x、14.x、15.x	Safari
iPadOS デバイス	iPadOS 13.x、14.x、15.x	Safari
Android デバイス	Android 9、10、11	Google Chrome

• 登録可能なコンテンツファイル

モバイル連携機能でプレイリストに登録できるファイルは次の通りです。

ファイル	ファイル形式	ファイル拡張子
静止画	JPEG、BMP、GIF、PNG	.jpeg .jpg .gif .png .bmp
動画	MP4、MOV	.mp4 .mov

• 最大登録数

項目	最大登録数
プレイリストの最大コンテンツ数	10 個
最大登録パネル数	5台

ファイル形式についての注意事項は、「■コンテンツフォルダーに格納できるファイル」を参照ください。

2. 基本的な使い方

(1) ログイン画面

e-Signage S クラウドサービスご契約時に発行された運用グループ、ログインID、パスワードを入力し、ログインします。

(2) マイパネル画面(初回ログイン時)

初回ログイン時はマイパネル画面が表示されます。コンテンツを配信するパネルを登録します。 パネルの登録方法については、「マイパネルの登録方法」を参照してください。

(3) プレイリスト画面

パネルに配信したいコンテンツを登録します。

パネルの登録方法については、「コンテンツの登録方法」を参照してください。

(4) 再生設定画面

プレイリスト画面で [再生] ボタンをタップすると表示されます。

再生開始や再生終了の設定を行って、 [配信] ボタンをタップすると配信が開始されます。

再生設定の方法については、「再生設定」を参照してください。

※配信するコンテンツのサイズやネットワーク環境に依存して、配信に時間がかかることがあります。

(5) メニュー

■ [メニュー]をタップするとメニューが表示され、画面を切り替えることができます。

画面の切り換え方法については、「画面の切替」 を参照してください。



1 配信先のパネルを登録する。

マイパネル画面で[登録]ボタン をタップしてパネル追加画面を表 示します。 パネルグループを選択した後、 登録するパネルをチェックし、 [登録]ボタンをタップします。 「選択したパネルは正しく追加さ れました。」と表示されたら[OK] をタップします。 選択したパネルがマイパネルに登録されます。



2 配信先のパネル解像度を設定する。

🚍 [メニュー] から [システム設定] 画面を開きます。

システム設定から、再生するパネルの幅、高さを入力して、[保存]ボタンをタップします。

	e-Signage S	
ŧ	システム設定	
システム		
パネル解像度		
帕茲		
1920		
高さ 1080		
番組種類		
デフォルト		~
番組名		
		~
保存	キャンセル	,

コンテンツの登録方法

プレイリスト画面で〔動画追加〕または〔静止画追加〕をタップして、プレイリストに動画や静止画を登録します。



番号	項目	説明
(1)	動画追加	プレイリストへ動画を追加します。動画を選択するとコンテンツ登録画面から、再生順、テロ ップを入力できます。

(2)	静止画追加	プレイリストへ静止画を追加します。静止画を選択するとコンテンツ登録画面から、再生順、 テロップを入力できます。
(3)	再生順	再生順を並べ替えます。
(4)	再生順番号	再生順の番号を表示します。
(5)	動画アイコン	コンテンツが動画の場合は、動画アイコンを表示します。
(6)	コンテンツ表示設定	コンテンツの表示方法を設定します。 静止画の場合は、静止画、テロップの表示方法を設定します。 動画の場合は、動画、テロップの表示方法を設定します。
(7)	削除	コンテンツをプレイリストから削除します。
(8)	コンテンツ	再生するコンテンツを表示します。
(9)	再生時間	コンテンツの再生時間を表示します。
(10)	テロップ	再生するテロップを表示します。 ※ 絵文字などの特殊文字は、再生時に文字化けする場合があります。 テロップを使用する際は、事前に試し再生を行って表示確認することをお勧めします。
(11)	メニュー	モバイル連携機能のメニューを表示します。
(12)	再生	プレイリストをパネルへ配信し、再生を行います。 本ボタンを押すと再生設定画面が表示されます。再生開始方法、再生終了方法を設定し、配信 を行います。
(13)	停止	停止コマンドをパネルへ配信し、再生中のプレイリストを停止し、もとの画面に戻ります。

• コンテンツ登録画面

プレイリスト画面の [動画追加] や [静止画追加] をタップすると表示される 「画像を選択」画面で、動画や静止画を 選択するとコンテンツ登録画面が表示されます。コンテンツ登録画面では、再生順の設定とテロップの入力を行い、 [登録] ボタンをタップしてプレイリストに登録します。

サンプル画面は、静止画を登録する場合



番号	項目	説明
(1)	プレビュー	コンテンツのプレビューを表示します。
(2)	ファイル名	コンテンツのファイル名を表示します。
(3)	ファイルサイズ	コンテンツのファイルサイズを表示します。
(4)	幅 x 高さ	コンテンツの解像度を表示します。
(5)	再生順	プレイリストの再生順を設定します。
(6)	テロップ	テロップを入力します。
(7)	登録	コンテンツをプレイリストに登録します。
(8)	キャンセル	登録をキャンセルします。

ご注意

動画の場合は、プレビュー、幅x 高さが表示されません。

• コンテンツ表示設定

プレイリスト画面の 🍄 [コンテンツ表示設定] をタップすると、コンテンツ表示設定画面が表示されます。

		e-Signa	nge S		
	+	コンテン	ツ表示設定		
	2 1000171097.jpg				
	静止面				
	再生時間				
	00:00:10				
	レイアワト				
	現代にとき味得する			~	
	国家進参 - 刈来			~	
	·····································				
	0				
	画像遷移 - 方向				
				×	
	テロップ				
	テロップ				
	フォント			0 文字	
	Arial			~	
	フォント - スタイル				
	ノーマル			~	
(18)-	保存		キャンセ	μ	-(19)

静止画の場合は、静止画の表示設定、テロップ設定が行えます。動画の場合は、動画の表示設定、テロップ設定が行え ます。

設定の詳細内容は、次の表をご覧ください。



番号	項目		説明
(1)	静止画	再生時間	静止画の再生時間を入力します。※
(2)		レイアウト	表示レイアウトを設定します。

(3)		画像遷移-効果	画像遷移を設定します。
(4)		画像遷移-時間(秒)	画像遷移の時間を設定します。
(5)		画像遷移 – 方向	画像遷移の方向を設定します。
(6)	動面	再生時間	動画の再生時間を入力します。※
(7)	到回	音量 (0-100)	動画の音量を設定します。
(8)		テロップ	テロップメッセージを入力します。
(9)		フォント	フォントの種類を設定します。
(10)		フォントースタイル	フォントのスタイルを設定します。
(11)		フォントーサイズ	フォントのサイズを設定します。
(12)		フォント-文字色	文字の色を設定します。
(13)	לפּם ל	フォント-背景色	背景の色を設定します。
(14)		透過設定	テロップの背景色を透過に設定します。
(15)		透過度(1-10)	透過度を設定します。
(16)		スクロール方向	テロップのスクロール方向を設定します。
(17)		速度(1-10)	表示速度を設定します。
(18)	保存		コンテンツ表示設定を保存します。
(19)	キャンセル		設定をキャンセルします。

※ 例えば、5 秒に設定する場合は"5"を、1 時間30 分10 秒に設定する場合は"013010"を入力します。

再生設定

プレイリスト画面で[再生]ボタンをタップすると、再生設定画面が表示されます。再生開始方法、再生終了方法を指 定し、[配信]ボタンをタップしてプレイリストをパネルに配信します。



番号	項目	説明
(1)	再生開始	プレイリストをパネルに配信した後の再生時間を設定します。
(2)	再生終了	プレイリストをパネルに配信した後の終了方法を設定します。※
(3)	配信	プレイリストの配信を開始します。
(4)	キャンセル	プレイリストの配信をキャンセルします。

※ 再生開始18:00 ~再生終了1:00 のような日付をまたぐ再生時間を設定した場合は、日付が変わって0:00 になると 再生が終了します。

画面の切替





番号	項目	説明
(1)	ログインユーザー名	モバイル連携機能にログインしているユーザー名。
(2)	プレイリスト	プレイリストを表示します。
(3)	マイパネル	マイパネルを登録します。
(4)	システム設定	システムの設定を行います。
(5)	デフォルト設定	デフォルトの設定を行います。
(6)	パスワード変更	ログインユーザーのパスワードを変更します。
(7)	ログアウト	モバイル連携機能からログアウトします。

3. デフォルト設定

お客様のご使用方法に合わせて[コンテンツ表示設定]の初期値を設定します。

- 1 [メニュー]から「デフォルト設定」画面を開く。
- 2静止画、動画、テロップのデフォルト再生条件を設定する。







番号	項目		説明
(1)		再生時間	静止画の再生時間を入力します。※
(2)		レイアウト	表示レイアウトを設定します。
(3)	静止画	画像遷移-効果	画像遷移を設定します。
(4)		画像遷移-時間(秒)	画像遷移の時間を設定します。
(5)		画像遷移-方向	画像遷移の方向を設定します。
(6)	動面	再生時間	動画の再生時間を入力します。※
(7)	到四	音量 (0-100)	動画の音量を設定します。
(8)		フォント	フォントの種類を設定します。
(9)	テロップ	フォントースタイル	フォントのスタイルを設定します。
(10)		フォントーサイズ	フォントのサイズを設定します。
(11)		フォントー文字色	文字の色を設定します。
(12)		フォント-背景色	背景の色を設定します。
(13)		透過設定	テロップの背景色を透過に設定します。
(14)		透過度(1-10)	透過度を設定します。
(15)	テロップ	スクロール方向	テロップのスクロール方向を設定します。
(16)	テロッノ	速度(1-10)	表示速度を設定します。
(17)	保存		デフォルト設定を保存します。
(18)	キャンセル		設定をキャンセルします。

※ 例えば、5 秒に設定する場合は"5"を、1 時間30 分10 秒に設定する場合は"013010"を入力します。

4. システム設定

お客様のご使用方法に合わせてシステム条件を設定します。

1 = [メニュー] から「システム設定」画面を開く。

2 パネルサイズ、番組種類を設定する。

システム条件を設定します。



番号	項目	説明
(1)	パネル解像度	パネルの幅解像度、高さ解像度を設定します。
(2)	番組種類	通常はデフォルトでご使用ください。
(3)	番組名	通常はご使用にならないでください。
(4)	保存	システム設定を保存します。
(5)	キャンセル	設定をキャンセルします。

5. システム運用上の注意事項

■大きなサイズのファイルをプレイリストに登録した場合

プレイリストに大きなサイズのコンテンツが登録されていると、プレイリストの配信に時間がかかる場合があります。 途中で配信をキャンセルしたい時は、ブラウザの更新ボタンをタップしてください。

■モバイル端末のブラウザ設定について

ブラウザ(Safari、Google Chrome) で、Cookie とJavaScript を有効にしてください。すべてのCookie をブロック する設定にしたり、JavaScript の実行を許可しない設定にすると、モバイル連携機能を利用できなくなります。

■縦向きで撮影した静止画を縦長設置したパネルに表示した場合

静止画が縦向きに表示されない場合があります。e-Signage S プレーヤーの設定変更で対応可能な場合がありますの

で、詳細は弊社営業窓口にお問い合わせください。

■ iPhone や iPad で、カメラで撮影してプレイリストに動画や静止画を登録した場合

「画像を選択」画面で【カメラ】をタップし、動画や静止画を撮影してプレイリストに登録すると、解像度が低くなる場合があります。その場合は事前にモバイル端末のカメラアプリで撮影を行い、保存済みの動画や静止画を選択してプレ イリストに登録するようにしてください。

■ iPhoneや iPad の「スロー」モードで撮影した動画について

「スロー」モードで撮影した動画は、e-Signage S プレーヤーではスローモーションで再生されませんのでご注意ください。

■システムの予約語について

モバイル連携機能では、お客様がモバイル端末から初めてログインした時に、e-Signage S WEB サーバーのコンテン ツフォルダー管理にログインユーザー専用コンテンツフォルダーが、番組管理にログインユーザー専用番組がそれぞれ 自動的に作成されます。

ログインユーザー専用コンテンツフォルダーは、動画や静止画を管理するメディア用コンテンツフォルダーと、テロップを管理するテロップ用コンテンツフォルダーの2つのコンテンツフォルダーです。

ログインユーザー専用番組は、メディア用コンテンツフォルダーとテロップ用コンテンツフォルダーが割り付けられた 番組です。モバイル連携機能は、この番組を配信します。

それぞれ、次の命名規則でコンテンツフォルダー、番組が作成されますので、これらの名前をご使用にならないようご 注意ください。

ログインユーザー専用コンテンツフォルダー

コンテンツフォルダー	コンテンツフォルダー名の命名規則	例(ログインユーザーが"user1"の場合)
メディア用コンテンツフォルダー	sp_< ログインユーザー名 >_media	sp_user1_media
テロップ用コンテンツフォルダー	sp_< ログインユーザー名 >_telop	sp_user1_telop

ログインユーザー専用番組

番組	番組名の命名規則	例(ログインユーザーが"user1"の場合)
標準番組	sp_< ログインユーザー名 >_program	sp_user1_program

6. トラブルシューティング

ブラウザの操作画面についてトラブルが発生した場合は、下表の対処方法をご確認ください。

症状	対処方法
操作画面のアイコンが正しく表示さ	ブラウザが保存しているキャッシュデータが正しくない可能性があります。
れない。	PC の場合は、キーボードを使って Ctrl キー + F5 キーを押して、ブラウザのキャッシュデー

タを削除してください。 モバイル端末の場合は、ブラウザの閲覧履歴を削除してください。

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

1. ソフトウェアの構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェ アコンポーネントで構成されています。第三者が著作権を所有するソフトウェアコンポーネントにはフリーソフトウェ アとして配布されるソフトウェアコンポーネントも含まれます。ソースコードの入手方法実行形式のソフトウェアコン ポーネント配布の条件としてソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。こうしたフリーソフトウ ェアのソースコードの入手方法および各ライセンスの確認方法については以下の WEB サイトをご覧ください。

https://jp.sharp/business/lcd-display/support/download/e-signage source.html

SHARP CORPORATION